令和８年度

学生募集要項

広島大学光り輝き入試
総合型選抜

Ⅰ型（大学入学共通テストを課さない選抜）

Ⅱ型（大学入学共通テストを課す選抜）

- ●総合科学部
- ●文学部
- ●教育学部
- ●法学部
- ●理学部
- ●医学部
- ●歯学部
- ●薬学部
- ●工学部
- ●生物生産学部
- ●情報科学部

広島大学

目　　次

三つのポリシー(全学版) …… 1
広島大学志願者への入学検定料の免除措置について …… 3
広島大学光り輝き入試 総合型選抜Ⅰ型・Ⅱ型について …… 4
1　募集人員・実施日程 …… 5
2　出願資格 …… 8
3　出願手続 …… 22
4　出願書類等 …… 33
5　本学が指定する英語民間試験の活用について …… 44
6　入学者選抜方法等
総合科学部 総合科学科 …… 48
文学部 人文学科 …… 50
教育学部 第一類（学校教育系）初等教育学プログラム …… 53
教育学部 第一類（学校教育系）特別支援教育学プログラム …… 55
教育学部 第二類（科学文化教育系）理科教育学プログラム …… 57
教育学部 第二類（科学文化教育系）数学教育学プログラム …… 58
教育学部 第二類（科学文化教育系）技術情報教育学プログラム …… 59
教育学部 第二類（科学文化教育系）社会認識教育学プログラム …… 60
教育学部 第三類（言語文化教育系）英語文化教育学プログラム …… 61
教育学部 第三類（言語文化教育系）日本語・日本文化教育学プログラム …… 63
教育学部 第三類（言語文化教育系）多文化・グローバル教育学プログラム …… 64
教育学部 第四類（生涯活動教育系）健康スポーツ教育学プログラム …… 65
教育学部 第四類（生涯活動教育系）音楽教育学プログラム …… 67
教育学部 第四類（生涯活動教育系）美術教育学プログラム …… 69
教育学部 第五類（人間形成基礎系）教育学プログラム …… 71
教育学部 第五類（人間形成基礎系）心理学プログラム …… 73
［Ⅰ型］法学部 法学科 昼間コース …… 74
［Ⅱ型］法学部 法学科 昼間コース …… 75
理学部 数学科 …… 76
理学部 物理学科 …… 77
理学部 化学科 …… 79
理学部 生物科学科 …… 81
理学部 地球惑星システム学科 …… 83
医学部 医学科 …… 85
医学部 保健学科 看護学専攻 …… 86
医学部 保健学科 理学療法学専攻 …… 87
医学部 保健学科 作業療法学専攻 …… 88
歯学部 歯学科 …… 89

歯学部 口腔健康科学科 口腔保健学専攻 …… 90
歯学部 口腔健康科学科 口腔工学専攻 …… 92
薬学部 薬学科 …… 93
薬学部 薬科学科 …… 94
工学部 第一類（機械・輸送・材料・エネルギー系） …… 95
工学部 第二類（電気電子・システム情報系） …… 96
工学部 第三類（応用化学・生物工学・化学工学系） …… 97
工学部 第四類（建設・環境系） …… 98
工学部 工学特別コース（「女子枠」のみ） …… 99
［Ⅰ型］生物生産学部 生物生産学科 …… 100
［Ⅱ型］生物生産学部 生物生産学科 …… 101
情報科学部 情報科学科 …… 103

共通事項

1 受験上及び修学上の配慮を必要とする者の事前相談 …… 共通事項1
2 出願に関する注意事項 …… 共通事項1
3 大学入学共通テストに関する注意事項（総合型選抜Ⅱ型・学校推薦型選抜Ⅱ型）
…… 共通事項2
4 総合型選抜Ⅱ型・学校推薦型選抜Ⅱ型における大学入学共通テスト成績請求チケット
の提出について …… 共通事項2
5 受験票等の印刷について …… 共通事項2
6 受験に関する注意事項 …… 共通事項3
7 合格者発表等 …… 共通事項4
8 入学手続（概要） …… 共通事項6
9 長期履修制度について …… 共通事項7
10 入学資格の個別審査について …… 共通事項7
広島大学の入試に関する情報について …… 共通事項8
広島大学光り輝き入試 総合型選抜(外国人留学生型2月実施･3月実施を除く)･
学校推薦型選抜における試験成績（個人情報）の開示について …… 共通事項9
試験場位置図 …… 共通事項10

学生生活のサポート

経済支援について …… 学生生活1
広島大学フェニックス奨学制度 …… 学生生活2
広島大学光り輝く奨学制度 …… 学生生活3
広島大学未来応援 HIZUKI 奨学制度 …… 学生生活4
学生宿舎及び住居について …… 学生生活5
キャンパス内全面禁煙について …… 学生生活7
ノートパソコンの必携化についてのご案内 …… 学生生活7

学部等照会先 …… 学部等照会先

三つのポリシー(全学版)

序文

広島大学は,「平和を希求する精神」「新たなる知の創造」「豊かな人間性を培う教育」「地域社会・国際社会との共存」「絶えざる自己変革」という理念5原則を掲げています。本学の伝統と実績を活かした教養教育を根幹に「平和を希求し,チャレンジする国際的教養人」の養成を行うとともに,世界トップレベルの研究に裏打ちされた国際的に通用する専門教育を提供し,世界や地域社会で活躍する人材の養成を行うことにより,国立大学としての使命を果たします。

卒業認定・学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)

本学の理念5原則に基づき,学士課程において,次の方針に従って当該学位を授与します。

1. 各学部の教育理念により設定された教育プログラムを履修し,基準となる単位を修得すると共に規定の到達目標に達し,かつ当該学部が定める審査に合格した学生に学位を授与します。
2. 全ての教育プログラムにおいては,幅広く深い教養と平和を希求するグローバルな視野や総合的な判断力を培い,豊かな人間性を涵養することを目指す教養教育と,各学部の特性に応じた到達目標を達成するよう編成された専門教育を履修していることが,主な基準となります。

教育課程編成・実施の方針(カリキュラム・ポリシー)

本学の理念5原則に基づき,学士課程において,次の方針に従って教育課程を編成し,実践します。

1. 教養教育では,平和を希求し,幅広く深い教養と総合的な判断力を培い,豊かな人間性を涵養することを目指し,さらに実用的外国語運用能力,国際的視野や異文化理解能力,情報活用能力やコミュニケーション能力を養成します。
2. 専門教育では,各学部の特性に応じて編成された教育プログラムの到達目標を達成することを目指し,地域社会及び国際社会において指導的な活動をするための創造力と実践性を備えた高度な専門基礎力を養成します。
3. 学士課程教育では,社会の変化に際してもグローバルな視野をもって思考して常に平和を希求し,自主的,積極的に対応できる能力を獲得させるために,生涯において主体的に学修に取り組む人材を養成します。

上記のように編成した教育課程では,講義,実技,演習等の教育内容に応じて,アクティブラーニング,体験型学習,オンライン教育なども活用した教育,学習を実践します。

学修成果については,シラバスに成績評価基準を明示した厳格な成績評価と共に,各教育プログラムで設定する到達目標への到達度の２つで評価します。

入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

広島大学は，次のような人の入学を期待します。

1. 豊かな心を持ち平和に貢献したい人
2. 知の探究・創造・発展に意欲のある人
3. 専門知識・技術を身につけ，社会の発展に貢献したい人
4. 多様な文化・価値観を学び，地域・国際社会で活躍したい人

各学部・学科等では，これらの人を受け入れるため，それぞれのディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーを踏まえ，入学者に求める能力やその評価方法を，知識・技能，思考力・判断力・表現力，主体性・協働性などと関連付けて明示し，多面的・総合的な評価による選抜を実施します。

※ 各学部・学科等のアドミッション・ポリシーについては，**6 入学者選抜方法等**の各募集単位のページに URL を記載しています。

広島大学志願者への入学検定料の免除措置について

広島大学では，被災者の経済的負担を軽減し，志願者の進学機会の確保を図るため，令和 7 年度に実施する本学の入学者選抜において，入学検定料の免除措置を以下のとおり実施します。

入学検定料の免除を希望される方は，出願前に必ず以下の 8 問合せ先までご連絡ください。

1 免除措置の対象となる入学者選抜

令和 7 年度に実施する本学の学部，大学院及び専攻科入学者選抜
（再入学，転学及び編入学に係る選考を含みます。）

2 措置内容

入学検定料の免除
※ 入学試験成績の開示に係る手数料も，免除の対象となります。

3 免除の対象となる災害

令和元年 8 月 28 日以降に災害救助法の適用を受けた災害
※ 入学検定料の免除の対象となる入学者選抜は，当該災害の災害救助法適用日以降，当該適用日から起算して 5 年を経過する日までの間に出願期間の最終日が設定されているものに限ります。

4 免除の対象者

3 免除の対象となる災害において災害救助法が適用されている地域(注)で被災した志願者で，次のいずれかに該当する方

(1) 主たる学資負担者が居住する自宅家屋が全壊，大規模半壊又は半壊した場合
(2) 主たる学資負担者が死亡又は行方不明の場合

（注）災害救助法適用地域等は，次の内閣府ホームページでご確認いただけます。
https://www.bousai.go.jp/taisaku/kyuujo/kyuujo_tekiyou.html

5 申請方法

事前に **8 問合せ先**に連絡した後，所定の申請書類を出願書類とともに提出してください。
なお，この場合は，出願時に「入学検定料」を払い込まないでください。

6 申請書類

(1) 検定料免除申請書（本学ホームページから様式をダウンロードして使用してください。）
https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyushi/news/1058
(2) り災証明書（写し可）（上記 **4** の(1)に該当する方）
(3) 死亡又は行方不明を証明する書類（写し可）（上記 **4** の(2)に該当する方）

7 インターネット出願における入学検定料免除措置の手続方法

本学ホームページ掲載の PDF ファイルを参照してください。
https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyushi/news/1058

8 問合せ先

広島大学高大接続・入学センター　phone：082-424-2993

広島大学光り輝き入試 総合型選抜Ⅰ型・Ⅱ型について

1 広島大学光り輝き入試 総合型選抜について

下表のとおり，広島大学は令和 8 年度入学者選抜を「一般選抜」と「広島大学光り輝き入試」に大別して行います。このうち，広島大学光り輝き入試には，「総合型選抜」と「学校推薦型選抜」があります。広島大学光り輝き入試とは，受験者一人ひとりの長所を最大限評価することにより，将来，社会において光り輝く人材の入学を期待するという意図が込められています。

＜令和 8 年度広島大学入学者選抜の分類＞

<table>
<tr><td colspan="2">一般選抜</td><td colspan="2">前期日程</td></tr>
<tr><td colspan="2"></td><td colspan="2">後期日程</td></tr>
<tr><td rowspan="13">広島大学光り輝き入試</td><td rowspan="8">総合型選抜</td><td colspan="2">Ⅰ型（大学入学共通テストを課さない選抜）</td></tr>
<tr><td colspan="2">Ⅱ型（大学入学共通テストを課す選抜）</td></tr>
<tr><td colspan="2">国際バカロレア型</td></tr>
<tr><td colspan="2">社会人型</td></tr>
<tr><td colspan="2">IGS国外選抜型</td></tr>
<tr><td colspan="2">IGS国内選抜型</td></tr>
<tr><td colspan="2">フェニックス型</td></tr>
<tr><td rowspan="5">外国人留学生型</td><td>7月実施（IGS国外選抜型）</td></tr>
<tr><td>11月実施</td></tr>
<tr><td>2月実施（IGS国内選抜型）</td></tr>
<tr><td>2月実施</td></tr>
<tr><td>3月実施</td></tr>
<tr><td rowspan="4">学校推薦型選抜</td><td colspan="2" rowspan="2">Ⅰ型（大学入学共通テストを課さない選抜）</td></tr>
<tr><td>情報科学部情報科学科（地方創生枠）</td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="2">Ⅱ型（大学入学共通テストを課す選抜）</td></tr>
<tr><td>医学部医学科（ふるさと枠）</td></tr>
</table>

※ IGS は総合科学部国際共創学科の略称

2 Ⅰ型，Ⅱ型について

Ⅰ型，Ⅱ型による選抜の考え方

① 小論文や筆記試験，面接，実技，出願書類，プレゼンテーション，大学入学共通テスト（Ⅱ型のみ）を組み合わせ，学部・学科等それぞれの募集単位で，入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）に従って，きめ細かな選抜を行います。

② 受験者が大学入学までに培ってきた学力や課外活動及び社会的な活動などを，結果だけではなく，そのプロセスについても評価します。

③ 受験者一人ひとりが持っている将来の夢や，ぜひ広島大学で学び，研究してみたいという強い意欲を重視します。

④ 受験者の将来の夢を叶え，大学での勉強を継続するために必要な基礎的な学力の判定を行います。

⑤ 自分の意見を他の人にわかりやすく伝えたり，他人の意見を理解し行動したりする力などを，面接やプレゼンテーションなどをとおして評価します。

1 募集人員・実施日程

(注1)募集人員欄の(Ⅰ)及び(Ⅱ)は総合型選抜におけるそれぞれの型を示します。

(注2)合格者が募集人員に満たない場合，その欠員は一般選抜(前期日程)の募集人員に含めます。

(注3)大学入学共通テストを課す学部・学科等は **6 入学者選抜方法等**及び共通事項2ページの **3 大学入学共通テストに関する注意事項**の内容も併せて確認してください。

広島大学光り輝き入試 実施日程

学部	学科等	募集人員(型)	出願期間	第1次選考	第1次選考合格者発表(※1)	選考/第2次選考/最終選考	第2次選考合格者発表(※1)	大学入学共通テスト	最終合格者発表(※1)	入学手続期間(※2)
総合科学部	総合科学科【一般型】	12名(Ⅰ)	令和7年10月2日～10月7日	書類選考	令和7年11月1日	令和7年11月15日			令和7年12月2日	令和7年12月2日～12月9日
	総合科学科【サイエンス研究評価型】	6名(Ⅰ)								
文学部	人文学科	20名(Ⅱ)	令和7年9月4日～9月9日	令和7年10月18日			令和7年12月2日	令和8年1月17日～1月18日	令和8年2月11日	令和8年2月11日～2月18日
教育学部	第一類(学校教育系)初等教育学プログラム	10名(Ⅱ)	令和7年10月2日～10月7日	書類選考		令和7年11月20日				
	第一類(学校教育系)特別支援教育学プログラム	5名(Ⅱ)								
	第二類(科学文化教育系)理科教育学プログラム	5名(Ⅱ)				令和7年11月20日～11月21日				
	第二類(科学文化教育系)数学教育学プログラム	3名(Ⅱ)								
	第二類(科学文化教育系)技術情報教育学プログラム	4名(Ⅱ)				令和7年11月20日	令和7年12月2日			
	第二類(科学文化教育系)社会認識教育学プログラム	4名(Ⅱ)								
	第三類(言語文化教育系)英語文化教育学プログラム	7名(Ⅱ)								
	第三類(言語文化教育系)日本語・日本文化教育学プログラム	5名(Ⅰ)				令和7年11月20日～11月21日			令和7年12月2日	令和7年12月2日～12月9日
	第三類(言語文化教育系)多文化・グローバル教育学プログラム	7名(Ⅰ)								
	第四類(生涯活動教育系)健康スポーツ教育学プログラム	8名(Ⅱ)						令和8年1月17日～1月18日	令和8年2月11日	令和8年2月11日～2月18日
	第四類(生涯活動教育系)音楽教育学プログラム	6名(Ⅱ)					令和7年12月2日			
	第四類(生涯活動教育系)美術教育学プログラム	5名(Ⅱ)								
	第五類(人間形成基礎系)教育学プログラム	3名(Ⅱ)					令和7年12月2日			
	第五類(人間形成基礎系)心理学プログラム	4名(Ⅱ)				令和7年11月20日				

※1 合格者発表の時刻はいずれも正午を予定しております。

※2 入学手続開始時刻はいずれも正午，入学手続終了時刻はいずれも午後 5 時を予定しております。

<table>
<tr><th>学部</th><th>学科等</th><th>募集人員(型)</th><th>出願期間</th><th>第1次選考</th><th>第1次選考合格者発表(※1)</th><th>選考/第2次選考/最終選考</th><th>第2次選考合格者発表(※1)</th><th>大学入学共通テスト</th><th>最終合格者発表(※1)</th><th>入学手続期間(※2)</th></tr>
<tr><td rowspan="2">法学部</td><td>法学科
昼間コース</td><td>5名
(Ⅰ)</td><td rowspan="15">令和7年
10月2日
～
10月7日</td><td>書類選考</td><td>令和7年
10月1日</td><td>令和7年
10月18日</td><td></td><td rowspan="15">令和8年
1月17日
～
1月18日</td><td rowspan="15">令和8年
2月11日</td><td rowspan="15">令和8年
2月11日
～
2月18日</td></tr>
<tr><td>法学科
昼間コース</td><td>5名
(Ⅱ)</td><td>令和7年
11月15日</td><td>令和7年
12月2日</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="6">理学部</td><td>数学科</td><td>[一般枠] 6名
[女子枠] 1名
(Ⅱ)</td><td rowspan="4">書類選考</td><td rowspan="4">令和7年
11月1日</td><td rowspan="6">令和7年
11月15日
～
11月16日</td><td rowspan="6">令和7年
12月2日</td></tr>
<tr><td>物理学科</td><td>[一般枠] 7名
[女子枠] 3名
(Ⅱ)</td></tr>
<tr><td>化学科</td><td>[一般枠] 9名
[女子枠] 1名
(Ⅱ)</td></tr>
<tr><td>生物科学科</td><td>[一般枠] 4名
[女子枠] 1名
(Ⅱ)</td></tr>
<tr><td>地球惑星システム学科
【一般型】</td><td rowspan="2">[一般枠] 4名
[女子枠] 1名
(Ⅱ)</td><td rowspan="2">令和7年
11月1日</td></tr>
<tr><td>地球惑星システム学科
【日本地学オリンピック利用型】</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="7">医学部</td><td>医学科</td><td>7名
(Ⅱ)</td><td rowspan="6">書類選考</td><td rowspan="6">令和7年
11月1日</td><td rowspan="8">令和7年
11月15日</td></tr>
<tr><td>保健学科
看護学専攻
【一般型, 大学院進学型】</td><td>5名
(Ⅱ)</td></tr>
<tr><td>保健学科
看護学専攻
【専門型】</td><td>3名
(Ⅱ)</td></tr>
<tr><td>保健学科
理学療法学専攻
【大学院進学型】</td><td>3名
(Ⅱ)</td></tr>
<tr><td>保健学科
作業療法学専攻
【一般型】</td><td>7名
(Ⅱ)</td></tr>
<tr><td>保健学科
作業療法学専攻
【大学院進学型】</td><td>3名
(Ⅱ)</td></tr>
<tr><td rowspan="3">歯学部</td><td>歯学科</td><td>5名
(Ⅱ)</td><td rowspan="3"></td><td rowspan="3"></td></tr>
<tr><td>口腔健康科学科
口腔保健学専攻</td><td>3名
(Ⅱ)</td></tr>
<tr><td>口腔健康科学科
口腔工学専攻</td><td>3名
(Ⅱ)</td></tr>
<tr><td rowspan="2">薬学部</td><td>薬学科</td><td>5名
(Ⅱ)</td><td rowspan="2">書類選考</td><td rowspan="2">令和7年
11月1日</td><td rowspan="2">令和7年
11月21日</td></tr>
<tr><td>薬科学科</td><td>2名
(Ⅱ)</td></tr>
</table>

※1 合格者発表の時刻はいずれも正午を予定しております。

※2 入学手続開始時刻はいずれも正午, 入学手続終了時刻はいずれも午後 5 時を予定しております。

<table>
<tr><th>学部</th><th>学科等</th><th>募集
人員
(型)</th><th>出願期間</th><th>第1次選考</th><th>第1次選考
合格者発表
(※1)</th><th>選考/
第2次選考/
最終選考</th><th>第2次選考
合格者発表
(※1)</th><th>大学入学
共通テスト</th><th>最終
合格者発表
(※1)</th><th>入学手続
期間
(※2)</th></tr>
<tr><td rowspan="5">工学部</td><td>第一類
(機械・輸送・材料・
エネルギー系)</td><td>5名
(Ⅱ)</td><td rowspan="5">令和7年
10月2日
～
10月7日</td><td>書類選考</td><td>令和7年
11月1日</td><td>令和7年
11月15日</td><td>令和7年
12月2日</td><td rowspan="5">令和8年
1月17日
～
1月18日</td><td rowspan="5">令和8年
2月11日</td><td rowspan="5">令和8年
2月11日
～
2月18日</td></tr>
<tr><td>第二類
(電気電子・システム情報系)</td><td>2名
(Ⅱ)</td><td>令和7年
11月15日</td><td>令和7年
12月2日</td><td rowspan="3"></td><td rowspan="3"></td></tr>
<tr><td>第三類
(応用化学・生物工学・化学工学系)</td><td>14名
(Ⅱ)</td><td rowspan="2"></td><td rowspan="2"></td></tr>
<tr><td>第四類
(建設・環境系)</td><td>3名
(Ⅱ)</td><td rowspan="2">令和7年
11月15日</td><td rowspan="2">令和7年
12月2日</td></tr>
<tr><td>工学特別コース</td><td>[女子枠] 15名
(Ⅱ)</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="4">生物生産学部</td><td>生物生産学科</td><td>5名
(Ⅰ)</td><td>令和7年
9月4日
～
9月9日</td><td rowspan="4">書類選考</td><td>令和7年
10月1日</td><td>令和7年
10月18日</td><td></td><td></td><td>令和7年
11月1日</td><td>令和7年
11月1日
～
11月7日</td></tr>
<tr><td>生物生産学科
【セミナー受講型】</td><td>10名
(Ⅱ)</td><td rowspan="3">令和7年
10月2日
～
10月7日</td><td rowspan="2">令和7年
11月1日</td><td rowspan="2">令和7年
11月15日</td><td rowspan="2">令和7年
12月2日</td><td rowspan="3">令和8年
1月17日
～
1月18日</td><td rowspan="3">令和8年
2月11日</td><td rowspan="3">令和8年
2月11日
～
2月18日</td></tr>
<tr><td>生物生産学科
【課題研究評価型】</td><td>3名
(Ⅱ)</td></tr>
<tr><td>情報科学部</td><td>情報科学科</td><td>5名
(Ⅱ)</td><td>令和7年
11月15日</td><td>令和7年
12月2日</td><td></td><td></td></tr>
</table>

※1 合格者発表の時刻はいずれも正午を予定しております。

※2 入学手続開始時刻はいずれも正午，入学手続終了時刻はいずれも午後 5 時を予定しております。

2 出願資格

学部・学科等	摘要
総合科学部 　総合科学科【一般型】 文学部 　人文学科 歯学部 　口腔健康科学科 　　口腔保健学専攻 　　口腔工学専攻 薬学部 　薬学科 　薬科学科	当該学部，学科，専攻（文学部人文学科においては，分野別(※)）での勉学を強く希望し，合格した場合，入学を確約できる者で，次の各号のいずれかに該当するもの (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和8年3月31日までに卒業見込みの者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和8年3月31日までに修了見込みの者 (3) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者及び令和8年3月31日までに修了見込みの者又はこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの (4) 専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び令和8年3月31日までに修了見込みの者 (5) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和8年3月31日までに修了見込みの者 (6) 文部科学大臣の指定した者 (7) 高等学校卒業程度認定試験規則(平成17年文部科学省令第1号)により高等学校卒業程度認定試験に合格した者(同規則附則第2条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程(昭和26年文部省令第13号)により大学入学資格検定に合格した者を含む。)及び令和8年3月31日までに合格見込みの者で，令和8年3月31日までに18歳に達するもの (8) 学校教育法(昭和22年法律第26号)第90条第2項の規定により大学に入学した者であって，本学において，大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの (9) 本学において，個別の入学資格審査により，高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で，令和8年3月31日までに18歳に達するもの (注) 上記(8)及び(9)に基づき，入学資格審査を希望する者は，共通事項7ページの**10 入学資格の個別審査について**のとおり申請してください。 (※) 広島大学光り輝き入試 総合型選抜 Ⅱ型の文学部では，入学後に分野を変更することは原則として認められません。

学部・学科等	摘要
総合科学部 　総合科学科 　　【サイエンス研究評価型】	総合科学部総合科学科での勉学を強く希望し，合格した場合，入学を確約できる者で，次の各号のいずれかに該当するもの (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和8年3月31日までに卒業見込みの者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和8年3月31日までに修了見込みの者 (3) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和8年3月31日までに修了見込みの者 ＜出願要件＞ 　理科，数学，情報等の科学分野の研究実績※（令和5年度以降のものに限る）を有し，最終選考においてプレゼンテーション（研究発表）できる者 ※研究実績は，各種研究活動（スーパーサイエンスハイスクール（SSH），JSEC（高校生・高専生科学技術チャレンジ），次世代科学技術チャレンジプログラム（STELLAプログラム），グローバルサイエンスキャンパス（GSC）及び各種学会のジュニアセッション等）における発表経験や受賞実績等を指します。
教育学部 　第一類(学校教育系) 　　初等教育学プログラム 　　特別支援教育学プログラム 　第二類(科学文化教育系) 　　理科教育学プログラム 　　数学教育学プログラム 　　技術情報教育学プログラム 　　社会認識教育学プログラム 　第三類(言語文化教育系) 　　英語文化教育学プログラム 　　日本語・日本文化教育学プログラム 　　多文化・グローバル教育学プログラム 　第四類(生涯活動教育系) 　　健康スポーツ教育学プログラム 　　音楽教育学プログラム 　　美術教育学プログラム 　第五類(人間形成基礎系) 　　教育学プログラム 　　心理学プログラム	当該学部，類（系），プログラムでの勉学を強く希望し，合格した場合，入学を確約できる者で，次の各号のいずれかに該当するもの (1) 高等学校又は中等教育学校を令和5年4月1日以降に卒業した者及び令和8年3月31日までに卒業見込みの者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を令和5年4月1日以降に修了した者及び令和8年3月31日までに修了見込みの者 (3) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和5年4月1日以降に修了した者及び令和8年3月31日までに修了見込みの者

学部・学科等	摘要
［Ⅰ型］ 法学部 　法学科 　　昼間コース	法学部法学科昼間コースでの勉学を強く希望し，合格した場合，入学を確約できる者で，次のいずれかに該当し，かつ，下記に示す出願要件を満たすもの (1) 高等学校又は中等教育学校を令和6年4月1日以降に卒業した者及び令和8年3月31日までに卒業見込みの者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を令和6年4月1日以降に修了した者及び令和8年3月31日までに修了見込みの者 (3) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和6年4月1日以降に修了した者及び令和8年3月31日までに修了見込みの者 〈出願要件〉 　法学部が実施する「高大接続型プログラム」の全てのプログラムに参加した者
［Ⅱ型］ 法学部 　法学科 　　昼間コース	法学部法学科昼間コースでの勉学を強く希望し，自分の能力及びこれまでの活動について，高く評価できるものを持っていると自己評価でき，かつ，合格した場合，入学を確約できる者で，次のいずれかに該当するもの (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和8年3月31日までに卒業見込みの者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和8年3月31日までに修了見込みの者 (3) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者及び令和8年3月31日までに修了見込みの者又はこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの (4) 専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び令和8年3月31日までに修了見込みの者 (5) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和8年3月31日までに修了見込みの者 (6) 文部科学大臣の指定した者 (7) 高等学校卒業程度認定試験規則(平成17年文部科学省令第1号)により高等学校卒業程度認定試験に合格した者(同規則附則第2条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程(昭和26年文部省令第13号)により大学入学資格検定に合格した者を含む。)及び令和8年3月31日までに合格見込みの者で，令和8年3月31日までに18歳に達するもの (8) 学校教育法(昭和22年法律第26号)第90条第2項の規定により大学に入学した者であって，本学において，大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの (9) 本学において，個別の入学資格審査により，高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で，令和8年3月31日までに18歳に達するもの (注) 上記(8)及び(9)に基づき，入学資格審査を希望する者は，共通事項 7ページの **10 入学資格の個別審査について**のとおり申請してください。

学部・学科等	摘要
理学部 　数学科	(「一般枠」・「女子枠」共通) 　理学部数学科での勉学を強く希望し，学業成績，人物共に優れ，合格した場合，入学を確約できる者で，次の各号のいずれかに該当するもの (1) 高等学校又は中等教育学校を令和7年4月1日以降に卒業した者及び令和8年3月31日までに卒業見込みの者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を令和7年4月1日以降に修了した者及び令和8年3月31日までに修了見込みの者 (3) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和 7 年 4 月 1 日以降に修了した者及び令和 8 年 3 月 31 日までに修了見込みの者 ＜出願要件(「女子枠」のみ)＞ 　「女子枠」については，上記に該当する女子（高等学校等の長が作成する「調査書」の性別欄に女性と明記されている者) 　※「女子枠」の出願要件を満たす者については，「一般枠」と「女子枠」の併願を可とします。ただし，合格はいずれか 1 つの枠での合格とし，併願しどちらの合格条件も満たした場合は，「女子枠」での合格とします。
理学部 　物理学科	(「一般枠」・「女子枠」共通) 　理学部物理学科での勉学を強く希望し，学業成績，人物共に優れ，合格した場合，入学を確約できる者で，次の各号のいずれかに該当するもの (1) 高等学校又は中等教育学校を令和7年4月1日以降に卒業した者及び令和8年3月31日までに卒業見込みの者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を令和7年4月1日以降に修了した者及び令和8年3月31日までに修了見込みの者 (3) 外国において学校教育における12年の課程を令和7年4月1日以降に修了した者及び令和8年3月31日までに修了見込みの者又はこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの (4) 専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者のうち，令和7年4月1日以降に修了した者及び令和8年3月31日までに修了見込みの者 (5) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和7年4月1日以降に修了した者及び令和8年3月31日までに修了見込みの者 (6) 文部科学大臣の指定した者であって，令和7年4月1日以降に資格取得又は当該課程を修了した者及び令和8年3月31日までに当該課程を修了見込みの者 ＜出願要件(「女子枠」のみ)＞ 　「女子枠」については，上記に該当する女子（高等学校等の長が作成する「調査書」の性別欄に女性と明記されている者) 　※「女子枠」の出願要件を満たす者については，「一般枠」と「女子枠」の併願を可とします。ただし，合格はいずれか 1 つの枠での合格とし，併願しどちらの合格条件も満たした場合は，「女子枠」での合格とします。

学部・学科等	摘要
理学部 　化学科	(「一般枠」・「女子枠」共通) 　理学部化学科での勉学を強く希望し，学業成績，人物共に優れ，合格した場合，入学を確約できる者で，次の各号のいずれかに該当するもの (1) 高等学校又は中等教育学校を令和7年4月1日以降に卒業した者及び令和8年3月31日までに卒業見込みの者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を令和7年4月1日以降に修了した者及び令和8年3月31日までに修了見込みの者 (3) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和 7 年 4 月 1 日以降に修了した者及び令和 8 年 3 月 31 日までに修了見込みの者 ＜出願要件(「女子枠」のみ)＞ 　「女子枠」については，上記に該当する女子（高等学校等の長が作成する「調査書」の性別欄に女性と明記されている者）であり，以下のいずれかを満たしていることを要件とします。 ① 本学のアドバンストプレイスメントの授業科目「サイエンス入門」又は「数学の未解決問題入門」を履修し，単位を修得した者 ② 本学における高大接続事業(次世代科学技術チャレンジプログラム(STELLA プログラム)又はグローバルサイエンスキャンパス(GSC)広島)の第二段階に選抜された者 ※「女子枠」の出願要件を満たす者については，「一般枠」と「女子枠」の併願を可とします。ただし，合格はいずれか 1 つの枠での合格とし，併願しどちらの合格条件も満たした場合は，「女子枠」での合格とします。

学部・学科等	摘要
理学部 　生物科学科	(「一般枠」・「女子枠」共通) 　理学部生物科学科での勉学を強く希望し，学業成績，人物共に優れ，合格した場合，入学を確約できる者で，次の各号のいずれかに該当するもの (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和8年3月31日までに卒業見込みの者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和8年3月31日までに修了見込みの者 (3) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者及び令和8年3月31日までに修了見込みの者又はこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの (4) 専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び令和8年3月31日までに修了見込みの者 (5) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和8年3月31日までに修了見込みの者 (6) 文部科学大臣の指定した者 (7) 高等学校卒業程度認定試験規則(平成17年文部科学省令第1号)により高等学校卒業程度認定試験に合格した者(同規則附則第2条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程(昭和26年文部省令第13号)により大学入学資格検定に合格した者を含む。)及び令和8年3月31日までに合格見込みの者で，令和8年3月31日までに18歳に達するもの (8) 学校教育法(昭和22年法律第26号)第90条第2項の規定により大学に入学した者であって，本学において，大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの (9) 本学において，個別の入学資格審査により，高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で，令和8年3月31日までに18歳に達するもの (注) 上記(8)及び(9)に基づき，入学資格審査を希望する者は，共通事項7ページの**10 入学資格の個別審査について**のとおり申請してください。 ＜出願要件(「女子枠」のみ)＞ 「女子枠」については，上記に該当する女子（高等学校等の長が作成する「調査書」の性別欄に女性と明記されている者） ※「女子枠」の出願要件を満たす者については，「一般枠」と「女子枠」の併願を可とします。ただし，合格はいずれか1つの枠での合格とし，併願しどちらの合格条件も満たした場合は，「女子枠」での合格とします。

学部・学科等	摘要
理学部 地球惑星システム学科 【一般型】 【日本地学オリンピック利用型】	(「一般枠」・「女子枠」共通) 理学部地球惑星システム学科での勉学を強く希望し，学業成績，人物共に優れ，合格した場合，入学を確約できる者で，次の各号のいずれかに該当するもの (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和8年3月31日までに卒業見込みの者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和8年3月31日までに修了見込みの者 (3) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者及び令和8年3月31日までに修了見込みの者又はこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの (4) 専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び令和8年3月31日までに修了見込みの者 (5) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和8年3月31日までに修了見込みの者 (6) 文部科学大臣の指定した者 (7) 高等学校卒業程度認定試験規則(平成17年文部科学省令第1号)により高等学校卒業程度認定試験に合格した者(同規則附則第2条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程(昭和26年文部省令第13号)により大学入学資格検定に合格した者を含む。)及び令和8年3月31日までに合格見込みの者で，令和8年3月31日までに18歳に達するもの (8) 学校教育法(昭和22年法律第26号)第90条第2項の規定により大学に入学した者であって，本学において，大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの (9) 本学において，個別の入学資格審査により，高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で，令和8年3月31日までに18歳に達するもの (注) 上記(8)及び(9)に基づき，入学資格審査を希望する者は，共通事項7ページの**10 入学資格の個別審査について**のとおり申請してください。 ＜出願要件(「女子枠」のみ)＞ 「女子枠」については，上記に該当する女子（高等学校等の長が作成する「調査書」の性別欄に女性と明記されている者）であり，以下のいずれかを満たしていることを要件とします。 ① 本学において実施する高校生対象公開授業「地球惑星科学概説 A」を受講し，修了した者 ② 過去 3 年間(2022 年度から 2024 年度)に実施された「日本地学オリンピック大会」へ参加した者 ※「女子枠」の出願要件を満たす者については，「一般枠」と「女子枠」の併願を可とします。ただし，合格はいずれか 1 つの枠での合格とし，併願しどちらの合格条件も満たした場合は，「女子枠」での合格とします。

学部・学科等	摘要
医学部 　医学科	医学部医学科での勉学を強く希望し，合格した場合，入学後はMD-PhDコース(※)への進学を確約できる者で，次の各号のいずれかに該当し，かつ，下記①～⑦に示す出願要件のいずれかを満たすもの (1) 高等学校又は中等教育学校を令和6年4月1日以降に卒業した者及び令和8年3月31日までに卒業見込みの者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を令和6年4月1日以降に修了した者及び令和8年3月31日までに修了見込みの者 (3) 外国において学校教育における12年の課程を令和6年4月1日以降に修了した者及び令和8年3月31日までに修了見込みの者又はこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの (4) 専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者のうち，令和6年4月1日以降に修了した者及び令和8年3月31日までに修了見込みの者 (5) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和6年4月1日以降に修了した者及び令和8年3月31日までに修了見込みの者 (6) 文部科学大臣の指定した者であって，令和6年4月1日以降に資格取得又は当該課程を修了した者及び令和8年3月31日までに当該課程を修了見込みの者 ＜出願要件＞(②～⑦の取得年次は問わない) ① 科学研究に関する活動を積極的かつ継続的に行い，その成果や活動を示すことができる者 ② 日本数学オリンピック予選合格者 ③ 全国物理コンテスト(物理チャレンジ)第一チャレンジ合格者 ④ 化学グランプリ一次選考合格者 ⑤ 日本情報オリンピック二次予選合格者（第18回大会以前は予選合格者） ⑥ 日本生物学オリンピック予選合格者（日本生物学オリンピック2020については一次試験合格者） ⑦ 日本地学オリンピック二次予選合格者（第12回大会以前は予選合格者） (※) MD-PhDコース(医学部医学科－大学院医系科学研究科連携コース)とは，6年間の学士課程(医学部医学科)と4年間の大学院博士課程を9年間から10年間かけて連携して行う研究者養成を視野に入れたコースです。具体的には，医学部医学科4年次修了後に休学して広島大学大学院医系科学研究科に入学し，基礎・社会医学系研究室に所属して4年間(早期修了の場合は3年間)の博士課程修了後，再び医学科5年次へ復学するコースです。卒業時には，医師国家試験受験資格と博士号の両者が取得可能です。

学部・学科等	摘要
医学部 保健学科 看護学専攻	【一般型】 医学部保健学科看護学専攻での勉学を強く希望し，学業成績，人物共に優れ，健康状態が良好であり，合格した場合，入学することを確約できる者で，次の各号のいずれかに該当するもの (1) 高等学校又は中等教育学校を令和6年4月1日以降に卒業した者及び令和8年3月31日までに卒業見込みの者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を令和6年4月1日以降に修了した者及び令和8年3月31日までに修了見込みの者 (3) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和6年4月1日以降に修了した者及び令和8年3月31日までに修了見込みの者 【大学院進学型】 医学部保健学科看護学専攻で学部・大学院博士課程前期までの6年間の勉学を強く希望し，学業成績，人物共に優れ，健康状態が良好であり，合格した場合，入学することを確約できる者で，次の各号のいずれかに該当し，かつ，下記に示す出願要件を満たすもの (1) 高等学校又は中等教育学校を令和6年4月1日以降に卒業した者及び令和8年3月31日までに卒業見込みの者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を令和6年4月1日以降に修了した者及び令和8年3月31日までに修了見込みの者 (3) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和6年4月1日以降に修了した者及び令和8年3月31日までに修了見込みの者 ＜出願要件＞ 本学が指定する以下のいずれかの英語民間試験において本学が定めるCEFR相当レベルB1以上であること ① ケンブリッジ英語検定　140以上 ② 実用英語技能検定(英検)　2級以上 ③ GTEC(CBTタイプ及び検定版)　930以上 ④ IELTS™(Academic Module)　4.0以上 ⑤ TEAP(4技能)　225以上 ⑥ TEAP CBT (4技能)　420以上 ⑦ TOEFL iBT®　42以上 ⑧ TOEIC® L&R及びTOEIC® S&W　1150以上(S&Wのスコアを2.5倍にして合算) 【専門型】―専門高校・総合学科卒業生対象― 医学部保健学科看護学専攻での勉学を強く希望し，学業成績，人物共に優れ，健康状態が良好であり，合格した場合，入学することを確約できる者で，高等学校又は中等教育学校を令和6年4月1日以降に卒業した者及び令和8年3月31日までに卒業見込みの者で，かつ，次のいずれかに該当するもの (1) 上記の学校において看護の学科を卒業又は卒業見込みの者 (2) 上記の学校において総合学科に在籍し，看護に関する科目を含めて職業に関する教科・科目を10単位以上修得(見込みを含む。)した者

学部・学科等	摘要
医学部 保健学科 理学療法学専攻	【大学院進学型】 医学部保健学科理学療法学専攻で学部・大学院博士課程前期までの6年間の勉学を強く希望し，学業成績，人物共に優れ，健康状態が良好であり，合格した場合，入学することを確約できる者で，次の各号のいずれかに該当し，かつ，下記に示す出願要件を満たすもの (1) 高等学校又は中等教育学校を令和6年4月1日以降に卒業した者及び令和8年3月31日までに卒業見込みの者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を令和6年4月1日以降に修了した者及び令和8年3月31日までに修了見込みの者 (3) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和6年4月1日以降に修了した者及び令和8年3月31日までに修了見込みの者 ＜出願要件＞ 本学が指定する以下のいずれかの英語民間試験において本学が定めるCEFR相当レベルB1以上であること ① ケンブリッジ英語検定　140以上 ② 実用英語技能検定(英検)　2級以上 ③ GTEC(CBTタイプ及び検定版)　930以上 ④ IELTS™(Academic Module)　4.0以上 ⑤ TEAP(4技能)　225以上 ⑥ TEAP CBT (4技能)　420以上 ⑦ TOEFL iBT®　42以上 ⑧ TOEIC® L&R及びTOEIC® S&W　1150以上(S&Wのスコアを2.5倍にして合算)

学部・学科等	摘要
医学部 保健学科 作業療法学専攻	【一般型】 医学部保健学科作業療法学専攻での勉学を強く希望し，学業成績，人物共に優れ，健康状態が良好であり，合格した場合，入学することを確約できる者で，次の各号のいずれかに該当するもの (1) 高等学校又は中等教育学校を令和6年4月1日以降に卒業した者及び令和8年3月31日までに卒業見込みの者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を令和6年4月1日以降に修了した者及び令和8年3月31日までに修了見込みの者 (3) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和6年4月1日以降に修了した者及び令和8年3月31日までに修了見込みの者 【大学院進学型】 医学部保健学科作業療法学専攻で学部・大学院博士課程前期までの6年間の勉学を強く希望し，学業成績，人物共に優れ，健康状態が良好であり，合格した場合，入学することを確約できる者で，次の各号のいずれかに該当し，かつ，下記に示す出願要件を満たすもの (1) 高等学校又は中等教育学校を令和6年4月1日以降に卒業した者及び令和8年3月31日までに卒業見込みの者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を令和6年4月1日以降に修了した者及び令和8年3月31日までに修了見込みの者 (3) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和6年4月1日以降に修了した者及び令和8年3月31日までに修了見込みの者 ＜出願要件＞ 本学が指定する以下のいずれかの英語民間試験において本学が定めるCEFR相当レベルB1以上であること ① ケンブリッジ英語検定　140以上 ② 実用英語技能検定(英検)　2級以上 ③ GTEC(CBTタイプ及び検定版)　930以上 ④ IELTS™(Academic Module)　4.0以上 ⑤ TEAP(4技能)　225以上 ⑥ TEAP CBT (4技能)　420以上 ⑦ TOEFL iBT®　42以上 ⑧ TOEIC® L&R及びTOEIC® S&W　1150以上(S&Wのスコアを2.5倍にして合算)
歯学部 歯学科	歯学部歯学科での勉学を強く希望し，人物に優れ，高等学校の学業成績が良好で，合格した場合，入学することを確約できる者で，次の各号のいずれかに該当するもの (1) 高等学校又は中等教育学校を令和6年4月1日以降に卒業した者及び令和8年3月31日までに卒業見込みの者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を令和6年4月1日以降に修了した者及び令和8年3月31日までに修了見込みの者 (3) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和6年4月1日以降に修了した者及び令和8年3月31日までに修了見込みの者

学部・学科等	摘要
工学部 第一類(機械・輸送・材料・エネルギー系) 第二類(電気電子・システム情報系) 第三類(応用化学・生物工学・化学工学系) 第四類(建設・環境系) 工学特別コース(「女子枠」のみ) 情報科学部 情報科学科	当該学部，学科・類(系)・コースでの勉学を強く希望し，学業成績，人物共に優れ，合格した場合，入学を確約できる者で，次の各号のいずれかに該当するもの (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和8年3月31日までに卒業見込みの者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和8年3月31日までに修了見込みの者 (3) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者及び令和8年3月31日までに修了見込みの者又はこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの (4) 専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び令和8年3月31日までに修了見込みの者 (5) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和8年3月31日までに修了見込みの者 (6) 文部科学大臣の指定した者 (7) 高等学校卒業程度認定試験規則(平成17年文部科学省令第1号)により高等学校卒業程度認定試験に合格した者(同規則附則第2条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程(昭和26年文部省令第13号)により大学入学資格検定に合格した者を含む。)及び令和8年3月31日までに合格見込みの者で，令和8年3月31日までに18歳に達するもの (8) 学校教育法(昭和22年法律第26号)第90条第2項の規定により大学に入学した者であって，本学において，大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの (9) 本学において，個別の入学資格審査により，高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で，令和8年3月31日までに18歳に達するもの (注) 上記(8)及び(9)に基づき，入学資格審査を希望する者は，共通事項7ページの**10 入学資格の個別審査について**のとおり申請してください。 ＜出願要件(工学特別コースの「女子枠」のみ)＞ 工学特別コースの「女子枠」については，上記に該当する女子（高等学校等の長が作成する「調査書」の性別欄に女性と明記されている者）

学部・学科等	摘要
［Ⅰ型］ 生物生産学部 　生物生産学科	生物生産学部生物生産学科での勉学を強く希望し，学業成績，人物ともに優れ，高等学校等において高い評価を受けており，合格した場合，入学が確約できる者で，次の各号のいずれかに該当し，かつ，下記に示す出願要件をすべて満たすもの (1) 高等学校若しくは中等教育学校を令和7年4月1日以降に卒業した者及び令和8年3月31日までに卒業見込みの者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を令和7年4月1日以降に修了した者及び令和8年3月31日までに修了見込みの者 (3) 専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者のうち，令和7年4月1日以降に修了した者及び令和8年3月31日までに修了見込みの者 (4) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和7年4月1日以降に修了した者及び令和8年3月31日までに修了見込みの者 ＜出願要件＞ (1) 本学が指定する以下のいずれかの英語民間試験において本学が定めるCEFR相当レベルB1以上であること ① ケンブリッジ英語検定　140以上 ② 実用英語技能検定(英検)　2級以上 ③ GTEC(CBTタイプ及び検定版)　930以上 ④ IELTS™(Academic Module)　4.0以上 ⑤ TEAP(4技能)　225以上 ⑥ TEAP CBT (4技能)　420以上 ⑦ TOEFL iBT®　42以上 ⑧ TOEIC® L&R及びTOEIC® S&W　1150以上(S&Wのスコアを2.5倍にして合算) (2) 生物生産学部が実施する「高大接続型プログラム」の全てのプログラムに参加した者

学部・学科等	摘要
［Ⅱ型］ 生物生産学部 生物生産学科 【セミナー受講型】 【課題研究評価型】	生物生産学部生物生産学科での勉学を強く希望し，学業成績，人物ともに優れ，高等学校等において高い評価を受けており，合格した場合，入学が確約できる者で，次の各号のいずれかに該当するもの (1) 高等学校又は中等教育学校を令和6年4月1日以降に卒業した者及び令和8年3月31日までに卒業見込みの者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を令和6年4月1日以降に修了した者及び令和8年3月31日までに修了見込みの者 (3) 外国において学校教育における12年の課程を令和6年4月1日以降に修了した者及び令和8年3月31日までに修了見込みの者又はこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの (4) 専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者のうち，令和6年4月1日以降に修了した者及び令和8年3月31日までに修了見込みの者 (5) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和6年4月1日以降に修了した者及び令和8年3月31日までに修了見込みの者 (6) 文部科学大臣の指定した者であって，令和6年4月1日以降に資格取得又は当該課程を修了した者及び令和8年3月31日までに当該課程を修了見込みの者 (7) 高等学校卒業程度認定試験規則(平成17年文部科学省令第1号)により高等学校卒業程度認定試験に合格した者(同規則附則第2条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程(昭和26年文部省令第13号)により大学入学資格検定に合格した者を含む。)及び令和8年3月31日までに合格見込みの者で，令和8年3月31日までに18歳に達するもの (8) 学校教育法(昭和22年法律第26号)第90条第2項の規定により大学に入学した者であって，本学において，大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの (9) 本学において，個別の入学資格審査により，高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で，令和8年3月31日までに18歳に達するもの (注) 上記(8)及び(9)に基づき，入学資格審査を希望する者は，共通事項7ページの**10 入学資格の個別審査について**のとおり申請してください。

3 出願手続

(1) 出願期間

9月上旬受付分

・広島大学光り輝き入試 総合型選抜 Ⅰ型（法学部及び生物生産学部），Ⅱ型（文学部）

事 項	期 間（日本標準時:Japan Standard Time）
インターネット入力及び入学検定料の支払期間（注 1）	**令和 7 年 9 月 4 日午前 0 時～ 9 月 9 日午後 5 時まで**
【出願】 郵送が必要な出願書類等の提出期間（注 2）～（注 4）	**令和 7 年 9 月 4 日～ 9 月 9 日午後 5 時まで（必着）** 出願期間最終日の 9 月 9 日のみ，午前 9 時から午後 5 時まで，高大接続・入学センターへの持参が可能です。

※ 障害がある等でインターネット入力が難しい方は，最終ページの学部等照会先へ相談してください。

10月上旬受付分

・広島大学光り輝き入試 総合型選抜 Ⅰ型，Ⅱ型 （9 月上旬受付分を除く）

事 項	期 間（日本標準時:Japan Standard Time）
インターネット入力及び入学検定料の支払期間（注 1）	**令和 7 年 10 月 2 日午前 0 時～ 10 月 7 日午後 5 時まで**
【出願】 郵送が必要な出願書類等の提出期間（注 2）～（注 4）	**令和 7 年 10 月 2 日～ 10 月 7 日午後 5 時まで（必着）** 出願期間最終日の 10 月 7 日のみ，午前 9 時から午後 5 時まで，高大接続・入学センターへの持参が可能です。

※ 障害がある等でインターネット入力が難しい方は，最終ページの学部等照会先へ相談してください。

注意事項

（注 1）インターネット入力及び入学検定料の支払期間内に入力及び支払手続を行ってください。期間外の入力及び支払手続はできません。

（注 2）郵送が必要な出願書類等の提出期間を考慮し，出願期間内に到着するように手続してください。出願書類に不備・不足がある場合及び期間内に到着しない場合は受付できません。受付できない場合は，既納の入学検定料を返還します（ただし，インターネット出願手数料は返還対象外です。）。各提出期間最終日の午後 5 時以降に到着した場合，日本国内からの郵送に限り，以下の消印があるもののみ受け付けます。

9 月上旬受付分	9 月 7 日まで
10 月上旬受付分	10 月 5 日まで

（注 3）**郵送が必要な出願書類等の受領状況は，お答えすることはできません。**
日本郵便ホームページ等の追跡サービスで確認してください。

（注 4）**出願手続が完了したかどうかについては，お答えすることはできません。**

(2) 出願方法

以下の方法により，出願できます。

① UCARO(ウカロ)の会員登録を行う。
② インターネット出願サイトから**志望情報等を入力**する。
③ インターネット出願サイトから写真をアップロードする。
④ **入学検定料を支払う**(入学試験成績の開示※希望者は，成績開示手数料 300 円を併せて支払ってください。)。
⑤ 調査書等の**郵送が必要な出願書類等を簡易書留・速達郵便で送付**する(アップロードによる提出が認められたファイルはアップロードも可)。

①～⑤のすべての手続を行います。

※ 入学試験成績の開示の詳細については，共通事項9ページの「広島大学光り輝き入試 総合型選抜(外国人留学生型2月実施・3月実施を除く)・学校推薦型選抜における試験成績(個人情報)の開示について」を参照してください。

〈 注 意 〉

インターネットでの出願登録及び入学検定料の支払を行っただけでは出願手続完了にはなりません。別途，郵送が必要な出願書類等が所定の期日までに到着するように，簡易書留・速達郵便（日本国外から出願する場合は，EMS 等の最速の国際郵便）にて送付（又はアップロード）する必要があります。

なお，本要項記載の日時はすべて日本標準時（Japan Standard Time）です。

(3) インターネット入力

【1】UCARO（ウカロ）について

本学では，出願から入学手続までを集約したサイト UCARO（ウカロ）を導入しています。

出願には UCARO への会員登録（無料）が必須です。

UCARO アカウントは 1 人につき 1 つ取得してください（兄弟姉妹等で 1 つの UCARO アカウントを共有することはご遠慮ください。）。

本学では，受験番号の確認，受験票の印刷，受験案内の確認・印刷，合格通知書の交付，入学手続の一部及び成績開示等を UCARO で行います。

※ UCARO への会員登録時に使用するメールアドレスは**出願時から成績開示時まで使用します。UCARO 会員登録時の ID（メールアドレス）及びパスワードは必ず控えるようにしてください。**

UCARO については，以下の URL を参照してください。
https://www.ucaro.net

なお，UCARO の会員登録は出願期間より前に行うことができます。
また，他大学等への出願時に UCARO へ会員登録した場合に，再度会員登録の手続を行う必要はありません。
詳細は UCARO の「FAQ よくあるご質問」ページ（以下 URL）を参照してください。
https://user-support.ucaro.net/hc/ja

【2】インターネット出願について

手順 1

本学入試情報のページから，インターネット出願サイトにアクセス

広島大学入試情報 https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyushi

手順２

UCARO（ウカロ）への会員登録

- 本学インターネット出願サイトのページから[新規会員登録]を選択し，会員登録手続後，出願手続を行ってください。

※　既に UCARO 会員登録を行っている方は[ログイン]を選択し，続けて出願手続を行ってください。

※　本学からの重要なお知らせは UCARO メッセージを使用してお知らせしますので，随時確認してください。

手順３

志望情報入力（出願する選抜区分等を選択）

- 入学試験成績の開示(共通事項 9 ページの「広島大学光り輝き入試 総合型選抜(外国人留学生型 2 月実施･3 月実施を除く)･学校推薦型選抜における試験成績（個人情報）の開示について」を参照)を希望する場合，開示手数料として出願登録 1 件につき 300 円が入学検定料に加算されます。**入学検定料の支払後は変更できません。**

手順４

個人情報入力

- 画面の案内に従って，間違いの無いように入力してください。
- **インターネット出願で登録された漢字氏名と調査書等の漢字氏名の表記が異なる場合（旧字体や異字体など），インターネット出願で登録された漢字氏名の表記を使用します**（ただし，登録間違い又は明らかに異なると判断した場合は，確認のため連絡することがあります。）。なお，登録可能な漢字は「JIS 第 1 水準及び第 2 水準」に準拠していますが，対応していない漢字が含まれていた場合は，適切な代替漢字に置き換えます。
- 住所や電話番号等の連絡先に誤りがあった場合，書類が届かなかったり，入試に必要な電話がかからなかったりすることがあるため，**必ず連絡が可能な連絡先（自宅や保護者等の連絡先）を入力してください**。

手順５

出願内容確認

- 手順３及び手順４で登録した内容を確認してください。登録した内容に誤りや訂正がある場合は，必ず修正してください。
- **住所(番地)，氏名，生年月日，メールアドレス，電話番号等は例年誤りが多い項目なので，しっかり確認してください。**
- **出願期間後の選抜区分，学部・学科等及び試験科目に関係する項目の変更は，認めません。**

手順６

写真のアップロードと必要書類の確認

- 郵送での写真提出はできません。アップロードが必須です。
- 本要項記載の **4 出願書類等**を確認し，出願に必要な書類を郵送してください（アップロードによる提出が認められている出願書類及びアップロードによる提出が指示されている出願書類は除く。）。

〈写真について〉

・出願時直近（3 か月以内）にカラー又は白黒で撮影したもの（カラーを推奨）
・ファイル形式は JPEG で，推奨サイズは縦 640×横 480 ピクセル
・**入学試験当日に，出願時にアップロードされた写真と受験者本人を，試験室で照合します。**
・**出願時にアップロードされた写真は，受験時の写真票に使用するほか，入学後の学生証及び本学の教務システムで卒業まで使用します。**
このため，入学後にも使用可能な写真のアップロードを推奨します。
なお，写真アップロード後の差し替えはできません。
入学後に学生証の内容（写真や氏名の表記）を変更する場合は，1,000 円の手数料が必要です。

・**「受付できる写真例」を参考に，上半身，正面（焦点が合っているもの），脱帽，背景無しの写真をアップロードしてください。**

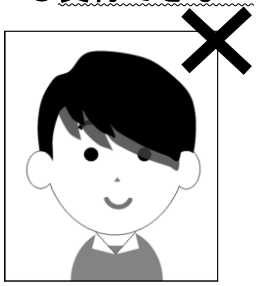
※　詳細は「受付できる写真例」を参照してください。
※　顔写真データは画面上でサイズを調整して登録することができますので，顔がはっきり写るよう適宜調整してください。
※　「受付できない写真例」のように出願写真として適切でないと判断された場合は，再提出になります。

写真の提出は以下の「受付できる写真例」を参考にしてください。

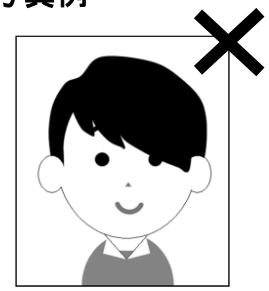
●受付できる写真例

・上部に隙間がある
・水平かつ正面を向いている
・顔の大きさが少なくとも写真の２分の１以上ある
・両目の瞳が確認できる
・肩の一部が写っている
・背景が写っていない（無地）
・鮮明である

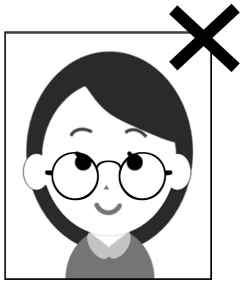
●受付できない写真例



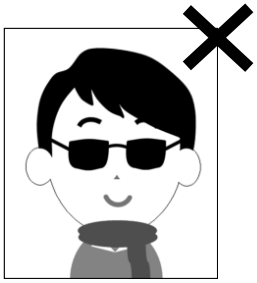
照明，スマートフォン等の影がかかっている



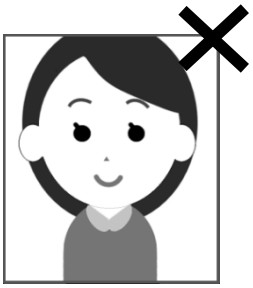
前髪が目にかかっており目元が見えない



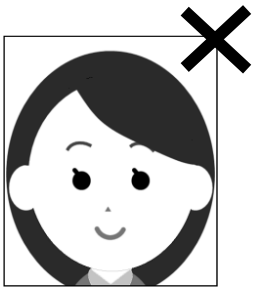
眼鏡のフレームが目にかかっている



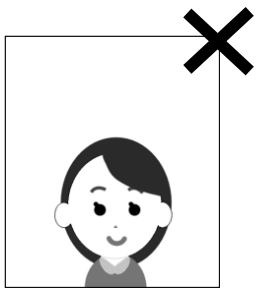
マフラーやサングラスを着用している



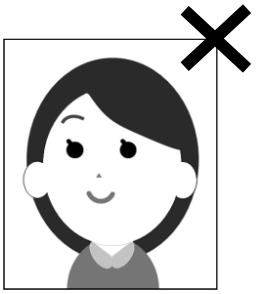
頭部や顔の輪郭が写真外に出ている



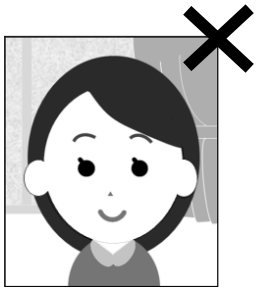
写真に占める顔の割合が大きすぎる



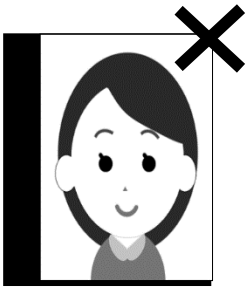
写真に占める顔の割合が小さすぎる



横を向いている，左右に傾いている



背景が写っている（カーテン，窓，影，壁紙の模様等）



写真の大きさが枠に合っていない（顔の位置が片寄っている）

手順７

必要書類アップロード（該当する募集単位のみ）

●提出が必要な書類のうち，写真（アップロード必須）以外でアップロード可能な書類は以下のとおりです。

		学部・学科等		書類
総合型選抜	Ⅰ型・Ⅱ型	総合科学部	総合科学科 【サイエンス研究評価型】	【必ず提出するもの】 (1)最終選考のプレゼンテーションで使用する資料（※） (2)研究概要（(1)の研究） (3)各種研究活動における発表経験や受賞実績等を証明する資料（(1)の研究） **※ (1)の資料はアップロードのみ（郵送による提出は不可）** 【該当がある場合に提出するもの】 (4)(1)を補足する資料 (5)研究概要（(1)の研究以外の研究） (6)各種研究活動における発表経験や受賞実績等を証明する資料（(5)の研究）
		教育学部	第一類（学校教育系） 初等教育学プログラム	・課題レポート ※ アップロード（又は郵送）
			第二類（科学文化教育系） 数学教育学プログラム	・課題レポート ※ アップロード（又は郵送）
			第四類（生涯活動教育系） 健康スポーツ教育学プログラム	・受験種目・実技実績調査書 ・実技実績を証明する資料 ※ アップロード（又は郵送）
			第四類（生涯活動教育系） 音楽教育学プログラム	・実技検査受験種目・曲目届 ・演奏する曲の楽譜 **※ アップロードのみ（郵送による提出は不可）**
		法学部	法学科昼間コース（Ⅰ型）	・修学計画書 ・自身の探究活動に関連する資料（任意様式） **※ アップロードのみ（郵送による提出は不可）**
		生物生産学部	生物生産学科（Ⅱ型） 【課題研究評価型】	・課題研究概要
	国際バカロレア型	教育学部	第四類（生涯活動教育系） 健康スポーツ教育学プログラム	・受験種目・実技実績調査書 ・実技実績を証明する資料 ※ アップロード（又は郵送）

- 必要書類確認一覧の中で＜未アップロード＞と表示されているものは，アップロードが可能な書類です。画面下にある[アップロード]をクリックし，書類データの種類をプルダウンから選択してください。その後，[参照]をクリックしてファイルを選択するか，またはファイルをドラッグ＆ドロップすると，【ファイル選択】の項目に選択したファイル名が表示されますので，間違いがないか必ず確認してください。

なお，提出が必要な書類データが複数ある場合は，左下の[追加]をクリックして，書類データの種類を選択してください。

▶ 全てのアップロードファイルを追加したら，最後に下部の[アップロード]をクリックし，アップロード後はチェックボックスにチェックをして，[次へ進む]をクリックしてください。

※ アップロード可能なファイル形式は PDF，JPEG，PNG のみです。また，1 ファイルあたりのサイズは 10MB 以下としてください。

※ 郵送する場合は，アップロード不要です。＜未アップロード＞と表示されていてもそのまま次に進み，出願登録完了画面の「郵送書類」の項目で書類の送付先を確認し，出願期間内に到着するよう送付してください。

手順８

インターネット出願登録完了

▶ 出願登録が完了すると，出願番号が発行され，画面上に表示されます。また，登録されたメールアドレスに出願完了通知メールが自動送信されますので，出願番号をメモするか画面又はメールを印刷して保管してください。

出願番号						

※ **出願番号は出願登録内容の確認・変更を行う場合に必要な番号**です。

※ 出願登録内容の確認・変更を行う場合は，インターネット出願サイトへログインし，トップ画面の「出願一覧」から該当の出願データを選択し，[確認]（決済が完了している場合）又は[確認・変更・決済]（未決済の場合）をクリックすると，出願登録完了画面が再度表示されます。

※ 出願登録完了画面では，以下の内容の確認等を行うことができます。

- 出願登録内容の確認
- 入学検定料納入時に使用する番号の確認（未決済の場合）
- 入学検定料の入金状況の確認
- 宛名ラベルの印刷
- 必要書類アップロード等（未決済の場合）

※ **入学検定料の支払前に限り，出願登録内容を変更することが可能**です。
入学検定料の支払後は，出願登録内容を変更することはできません。
ただし，住所等の個人情報に変更が生じた場合はこの限りではありません。

※ 出願登録内容を変更した場合，当該出願番号の決済に必要な情報が取り消されるため（出願内容は取り消されません。），改めて決済方法の選択を行い，お支払い等に必要な情報を再取得してください。

※ 必要書類送付時に使用する宛名ラベルを印刷できます。
宛名ラベルを印刷する際は，**[宛名ラベルを印刷する]をクリック**してください(スマートフォンやタブレットの場合，表示されないことがあるため，PC での操作をお勧めします。)。

※ プリンタを所有していない等により印刷できない場合は，**（5）郵送が必要な出願書類等の提出方法及び提出先の（注2）【封筒貼付用宛名ラベルが印刷できない場合】の記載見本**のとおり，宛名ラベルの内容を封筒に転記してください。

手順８まで完了した後は，必ず「手順９ 決済情報入力」の内容もご確認の上，入学検定料の支払まで行ってください。

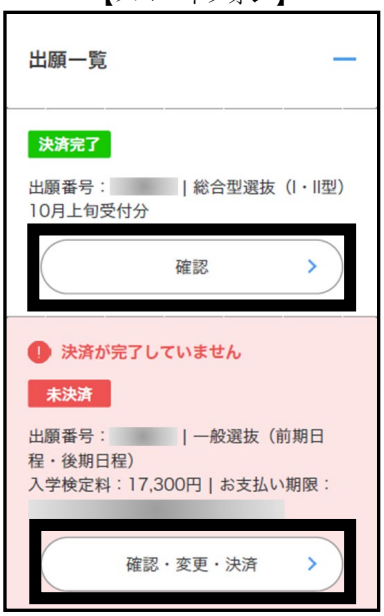
出願登録内容の確認・変更について

「インターネット入力及び入学検定料の支払期間」における時期	確認・変更するタイミング	内容
期間内	入学検定料支払前	インターネット出願サイトへログインし，トップ画面の「出願一覧」から該当の出願データの[確認・変更・決済]をクリックすると，入力内容の確認・変更が可能です（下図参照）。
	入学検定料支払後（※）	入力内容の変更はできません（インターネット出願サイトへログインし，トップ画面の「出願一覧」から該当の出願データの[確認]をクリックすると，確認のみ可能です。）。 **支払後に選抜区分，学部・学科等及び試験科目に関係する項目並びにその他の個人情報の誤り等に気付いた場合は，必ず，高大接続・入学センターへ電話連絡してください。電話連絡後，詳細をお伝えします。** phone： 082-424-2993
期間後		入力内容の変更はできません（インターネット出願サイトへログインし，トップ画面の「出願一覧」から該当の出願データの[確認]をクリックすると，確認のみ可能です。）。 **期間後の選抜区分，学部・学科等及び試験科目に関係する項目の変更は，認めません。**その他の個人情報の誤り等に気付いた場合は，高大接続・入学センターへ連絡してください。 phone：082-424-2993 e-mail:nyusi-group@office.hiroshima-u.ac.jp

（※） クレジットカードを利用する場合はインターネット上で決済（入学検定料支払）が行われるので，入学検定料支払後の記載内容と同じ取扱いになります。
また，入学検定料免除区分で出願した場合も入学検定料支払後の記載内容と同じ取扱いになります。

【PC】

【スマートフォン】



手順９

決済情報入力

- 入学検定料及び成績開示手数料（開示を希望する者のみ）を納入する方法を，次の①又は②から選択し，[決済サイトに進む]をクリックしてください。
  詳細は，本要項記載の**（4）入学検定料支払の方法**を参照してください。

  ①クレジットカード

  ②コンビニエンスストア，金融機関 ATM【Pay-easy】，ネットバンキング

支払後は，登録されたメールアドレスに入金完了通知メールが自動送信されますので，必ず入金状況をご確認ください。また，支払後にインターネット出願サイトに再度ログインすると，トップ画面にある「出願一覧」から入金状況をご確認いただけます。

なお，出願書類が出願期間内に到着していても，入学検定料が未入金であった場合は，出願を受け付けることができません。

◆インターネット出願及び UCARO の操作方法等に関する問合せ先

インターネット出願・UCARO ヘルプデスク（日本語対応のみ）

受付時間：【4 月から 8 月】
午前 10 時から午後 1 時まで，午後 2 時から午後 6 時まで
（土・日・祝日を除く）
【9 月から 3 月】
午前 10 時から午後 6 時まで
（年末年始の休日（12 月 30 日～1 月 3 日）を除く）

phone：03-6634-6494

※日本国外及び IP 電話からもご利用いただけます。

（4）入学検定料支払の方法

入学検定料：17,000 円 （法学部及び経済学部の夜間主コースは，10,000 円）

（3）の手順９ **決済情報入力**で選択・入力した支払方法により，支払手続を行ってください。支払期間後の入金はできません。期間内に支払が完了しない場合，インターネット出願で登録したデータは無効となります。

詳しい支払方法については，出願登録完了後の支払方法ページから確認してください。

入学検定料の他に，出願登録 1 件につき必要なインターネット出願手数料（990 円）は，志願者負担となります。

なお，入学試験成績の開示を希望する場合は，成績開示手数料として出願登録 1 件につき 300 円が併せて必要です。

（注）広島大学志願者への入学検定料（入学試験成績の開示手数料を含む）の免除措置についての詳細は，本要項又は以下のホームページでご確認ください。
https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyushi/news/1058

① クレジットカード 日本国内/国外で利用可能

インターネット出願の出願登録完了画面から決済を行う必要があります。

右のロゴマークがあるクレジットカードで支払うことができます。

なお，クレジットカードの名義は，志願者と同一である必要はありません。

支払方法は一括払いのみです。

クレジットカードの利用限度額を確認した上で利用してください。

また，支払後は必ず出願登録完了画面等で入金状況をご確認ください。

名称	ロゴマーク
VISA	VISA
MasterCard	MasterCard
JCB	JCB
AMERICAN EXPRESS	
DinersClub	Diners Club INTERNATIONAL

② コンビニエンスストア 日本国内のみ利用可能

現金での支払となります。

セブンイレブン	レジで払込票番号（※1）を店員に伝えるか，印刷した払込票を渡して現金で支払（※2） （※1）出願登録完了画面の[払込票を表示する]をクリックした後記載されている，支払に必要な番号 （※2）マルチコピー機は使用しません。
ローソン，ミニストップ	Loppi で手続後，レジにて現金で支払
ファミリーマート	マルチコピー機で手続後，レジにて現金で支払
デイリーヤマザキ	レジで「オンライン決済」と店員に伝えて手続後，レジにて現金で支払
セイコーマート	レジで「インターネットの支払い」と店員に伝えて手続後，レジにて現金で支払

（注） 上記の情報は，本要項作成時点のもので，変更される場合があります。
最新情報は，インターネット出願サイトで確認してください。

③ 金融機関 ATM【Pay-easy】 日本国内のみ利用可能

支払可能金融機関で Pay-easy マークの付いている ATM で支払うことができます。
ATM で税金・料金払込み又は Pay-easy を選択し，手続きしてください。

④ ネットバンキング 日本国内のみ利用可能

都市銀行，地方銀行，信用金庫，信用組合，労働金庫，農協，漁協などのネットバンキングを利用することができます。事前に金融機関にて申込みが必要です。

また，楽天銀行，PayPay 銀行，au じぶん銀行，住信 SBI ネット銀行でも支払うことができます。この場合，事前に金融機関にて口座の開設が必要です。

ネットバンキングの契約をしている金融機関を選択し，ログイン後，手続きしてください。

■ 入学検定料に係る注意事項

以下（1）又は（2）の場合を除き，出願受付後はいかなる理由があっても，既納の入学検定料は返還しません。

（1） 出願書類を提出しなかった，又は受付されなかった場合
（2） 検定料を誤って二重に振り込んだ場合

（1）又は（2）に該当する場合，既納の入学検定料（成績開示手数料を支払っている場合は，その成績開示手数料を含む）から振込手数料を差し引いて返還します。
本学から検定料返還のための様式（払戻請求書）を送りますので，必要事項を記入し，署名の上，令和8年2月27日までに指定された送付先に郵送してください。
ただし，いずれの場合もインターネット出願手数料は返還対象外です。

また，以下の選抜の第1次選考不合格者に対しては，13,000円を返還します。

【総合型選抜Ⅰ型・Ⅱ型】
総合科学部，教育学部（Ⅰ型・Ⅱ型を実施する全てのプログラム），法学部法学科昼間コース（Ⅰ型），理学部（数学科，物理学科，化学科，生物科学科，地球惑星システム学科【一般型】），医学部，薬学部，工学部第一類（機械・輸送・材料・エネルギー系），生物生産学部（Ⅰ型・Ⅱ型）

【総合型選抜国際バカロレア型】
教育学部（第三類（言語文化教育系）日本語・日本文化教育学プログラム，多文化・グローバル教育学プログラム，第四類（生涯活動教育系）健康スポーツ教育学プログラム）

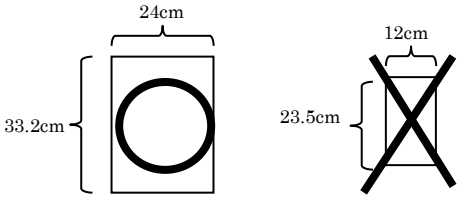
返還の手続方法については，第1次選考の結果とともに本人に通知します。

(5) 郵送が必要な出願書類等の提出方法及び提出先

① 提出封筒の準備

(ア) **必ず，角形 2 号封筒(横 24cm×縦 33.2cm で A4 サイズの書類を折らずに入れることができる封筒)を使用してください。**

長形 3 号定形封筒(横 12cm×縦 23.5cm)は使用できません。



角形 2 号封筒
(A4 の書類を折らずに入れることができる封筒)

長形 3 号
定形封筒

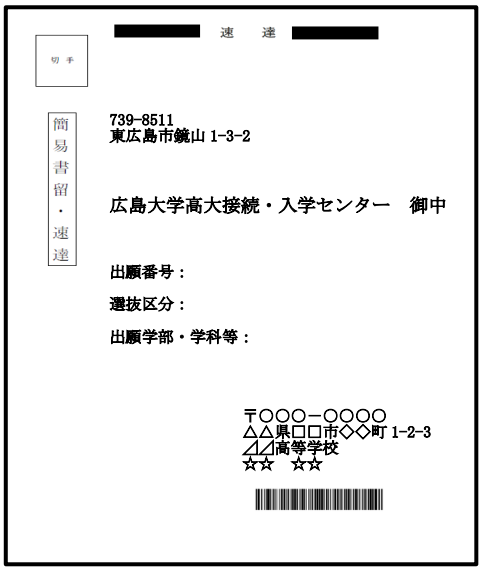
(イ) 出願登録完了画面から**(注 1)【封筒貼付用宛名ラベル】**を印刷し，(ア)の封筒の表(宛名)面に貼付してください。

封筒貼付用宛名ラベルを印刷することを強く推奨しますが，宛名ラベルを印刷することができない場合は**(注2)【封筒貼付用宛名ラベルが印刷できない場合】**の記載見本のとおり，もれなく封筒の表(宛名)面に記載してください。

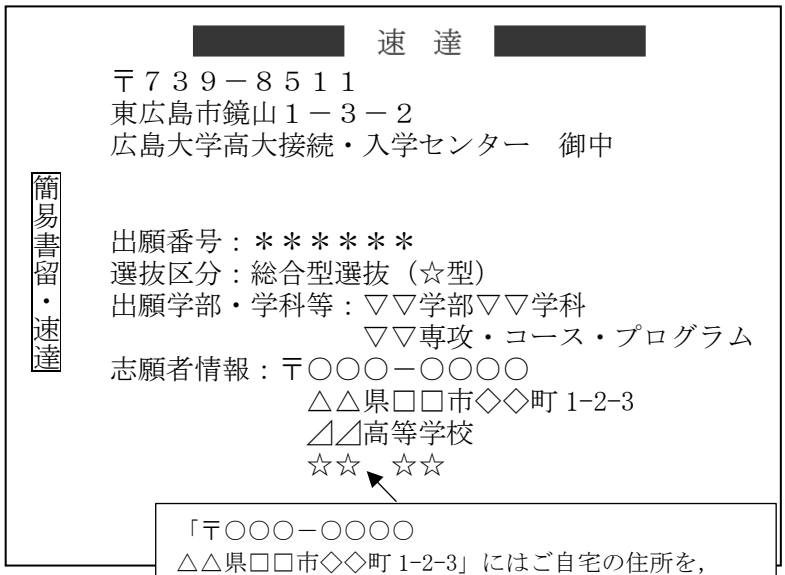
簡易書留・速達の表示も縦書き・赤字で記入(又は郵便局窓口で押印を依頼)してください。

なお，宛名ラベルは出願時以外には使用しないでください。

(注 1)【封筒貼付用宛名ラベル】の印刷見本



(注 2)【封筒貼付用宛名ラベルが印刷できない場合】の記載見本



「〒○○○－○○○○
△△県□□市◇◇町 1-2-3」にはご自宅の住所を，「◿◿高等学校」は出身学校名を，「☆☆ ☆☆」には志願者の氏名を記入してください。

② 郵送が必要な出願書類等の封入

4 出願書類等を確認し，必要な書類を封入してください。

③ 簡易書留・速達郵便(又は EMS)で送付

①で作成した封筒へ， 4 出願書類等 に記載の必要書類(写真及びアップロードで提出するファイルを除く)をすべて封入の上，(1)出願期間の郵送が必要な出願書類等の提出期間内に到着するよう，**簡易書留・速達**郵便で送付してください。日本国外からの出願の場合は，EMS(Express Mail Service)等の最速の国際郵便で送付してください。

提 出 先	住 所
高大接続・入学センター	〒739 - 8511 東広島市鏡山一丁目 3 番 2 号

4 出願書類等

(1) 出願書類のうち，英語以外の外国語で記載された証明書等には，日本語訳を添付してください。志願者本人が翻訳しても構いません。この場合，厳封は不要です。

(2) 改姓名等により現在の氏名と書類の氏名が異なる場合は，改姓名等の事実が確認できる書類（戸籍抄本等の公的機関が発行したもので，写しで可。）を添付してください。

○全員提出を要する書類

出願書類		摘　　要
1	写　真	インターネット出願サイトから以下のとおり撮影した写真（ファイル形式はJPEGのみ）をアップロードしてください**（郵送不要）**。 ・カラー又は白黒で撮影したもの（カラーを推奨） ・上半身，脱帽，無背景，正面向きで1人で写っているもの ・出願時直近（3か月以内）に撮影したもの ・JPEG（推奨サイズは縦640×横480ピクセル）形式のもの **（注1）フォトスタジオ，写真館又は証明写真機を使用した写真データの使用を推奨します。** **（注2）アップロードされた写真は受験時の写真票に使用するほか，入学後の学生証及び本学の教務システムで卒業まで使用します。** **このため，入学後にも使用可能な写真のアップロードを推奨します。** **なお，写真アップロード後の差し替えはできません。** **入学後に学生証の内容（写真や氏名の表記）を変更する場合は，1,000円の手数料が必要です。**
2	調査書等	1　高等学校（特別支援学校の高等部を含む）又は中等教育学校を卒業した者及び令和8年3月31日までに卒業見込みの者は，文部科学省所定の様式により，出身学校長が作成し，**厳封したもの**を郵送で提出してください。 なお，出身高等学校等において指導要録が保存年限を超えた場合又はその他の事情により調査書が得られない場合には，以下のとおり取扱います。 (1)「卒業証明書」及び「成績証明書又は単位修得証明書」を提出してください。 卒業見込みの者は3年1学期(前期)までの成績が記載されたものが必要です。 3年1学期(前期)までの成績が出せない場合は以下の指示に従ってください。 【3学期制】2年3学期までの成績と3年次の履修科目(例)が記載されたもの。 【2学期制】3年前期中間までの成績が記載されたもの。出せない場合は，2年後期までの成績と3年次の履修科目(例)が記載されたものでも可。 (例)3年次の履修科目の記入方法 3年次の成績記入欄に＊等の記号を付した上で，備考欄に【3年1学期(前期)までの成績が出せないため，3年次の履修科目に＊を記載済み】といった一文を記入してください。手書きでも問題ありません。 ＊等の記号をつけられない場合は，3年次の履修科目を記入した別紙を添付してください。 (2) 上記のうち，「成績証明書又は単位修得証明書」が提出できない場合は，「卒業証明書」及び高等学校等が作成した「成績証明書又は単位修得証明書が発行できない旨の理由書」を提出してください。 2　上記以外の者の調査書等については，**（注）高等学校又は中等教育学校を卒業及び卒業見込み以外の調査書等について**のとおりとします。

出願書類		摘　　要
3	自己推薦書 1/2，2/2	広島大学入試情報 https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyushi/yoko_doga/yoko から様式（様式の左上に「令和8年度広島大学光り輝き入試 総合型選抜」と記載されたもの）をダウンロードし，A4の用紙に印刷して志願者が**自筆で記入**した1/2，2/2の両方（両面印刷の場合はそれぞれ1枚，片面印刷の場合はそれぞれ2枚）を郵送で提出してください。 なお，自己推薦書 1/2，2/2 表面に記載されている注意事項を必ず確認してください。 自己推薦書1/2に添付する書類は**返却しません**。 自己推薦書1/2に添付する書類として，英語民間試験の成績証明書等（当該スコア・等級を証明する書類）を提出する場合は，コピーでも構いませんが，本要項記載の**5 本学が指定する英語民間試験の活用について**の**（1） 大学入学共通テスト**，**（2） 総合型選抜Ⅰ型・Ⅱ型**に基づき活用する場合は，必ず**4 出願書類等**の本学が指定する英語民間試験の成績証明書等（当該スコア・等級を証明する書類）の記載（42・43ページ）に従い，書類を提出してください。 自己推薦書1/2については，成果獲得に向けた努力のプロセスについても記載することが可能です。 （注1）自己推薦書 2/2 の字数指定は各学部・学科等で異なります。総合科学部総合科学科，文学部，理学部生物科学科，医学部医学科は1,600字以内，医学部保健学科は1,200字～1,600字，その他の学部・学科等は800字程度です。 （注2）総合科学部総合科学科【サイエンス研究評価型】の志願者は，自己推薦書1/2の提出は不要です。なお，自己推薦書2/2は，以下①～③を踏まえて作成してください。 ①最終選考で発表する研究のプロセスや成果，将来に向けての展望等を中心に作成すること。 ②複数人で実施した研究実績の場合は，あなたがどの部分にどのように関わったかを必ず明記すること。 ③その研究を経験したことにより学んだこと，身についたことを含めること。 （注3）医学部医学科の志願者は，自己推薦書2/2を作成する際，MD-PhDコースへ進学後に希望する研究内容や，目指す研究者像がわかるように志望理由を書いてください。 （注4）理学部地球惑星システム学科の志願者で，過去3年間（2022年度から2024年度）に実施された日本地学オリンピック大会の予選試験において上位10％の成績を修めた者は，理学部地球惑星システム学科【日本地学オリンピック利用型】への出願が可能となり，出願した場合は第1次選考を免除します。出願を希望する者は，出願書類の自己推薦書の代わりに地学オリンピック日本委員会の発行する個人成績証明書（原本）を郵送してください。

（注）高等学校又は中等教育学校を卒業及び卒業見込み以外の調査書等について

1　高等専門学校第3学年修了者及び修了見込みの者並びに文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び修了見込みの者の調査書（学校長が作成し，厳封したもの）については，文部科学省所定の様式に準じて作成したものを提出してください。

2　高等学校卒業程度認定試験合格者及び大学入学資格検定合格者は，合格**成績**証明書（合格証明書とは異なります。）をもって調査書に代えることができます。

なお，一部の科目を高等学校等で修得した者は，在学期間中の調査書，成績証明書又は単位修得証明書のいずれか一つを併せて提出してください。提出できない場合は，高等学校等が作成した発行できない旨の理由書を提出してください。

また，合格に必要な残りの試験科目に相当する科目の単位を令和8年3月31日までに高等学校等で修得見込みの者は，文部科学省が発行する合格見込成績証明書の原本を提出してください。

3 外国において学校教育における12年の課程を修了した者及び修了見込みの者は，卒業又は修了(見込)証明書及び成績証明書をもって調査書に代えることができます。

なお，外国において学校教育における12年の課程を修了した者等に準ずる者で文部科学大臣の指定したものは，検定試験（例：大韓民国の「高等学校卒業学力検定考試」，アメリカ合衆国の「GED test」等）実施機関の長が発行した検定の合格証書又は当該教育施設の長が発行した教育施設の当該課程の修了（見込）を証明する書類を提出してください。

4 文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科を修了した者及び修了見込みの者は，成績証明書をもって調査書に代えることができます。

5 国際バカロレア資格を取得した者は，国際バカロレア資格証書の写しとIB最終試験6科目の成績評価証明書（国際バカロレア機構から大学（大学名：Hiroshima University，コード：000339）へ直送される電子成績証明書又は自身で所有している原本のいずれか一方）を提出してください。

なお，電子成績証明書の直送手続きに関する詳細については，国際バカロレア機構のサイトを参照してください。

6 アビトゥア資格を取得した者は，アビトゥア資格取得者に授与される一般的大学入学資格証明書の写しを提出してください。

7 フランス共和国のバカロレア資格を取得した者は，バカロレア資格試験成績証明書の写しを提出してください。

8 GCEAレベル資格又はインターナショナルAレベル資格を取得した者は，GCEAレベル試験又はインターナショナルAレベル試験において，1科目以上合格していることを証明する書類を提出してください。

9 ヨーロピアン・バカロレア資格を取得した者は，ヨーロピアン・バカロレア資格証書（European Baccalaureate Diploma）の写しとヨーロピアン・バカロレア資格試験成績証明書の写しを提出してください。

10 文部科学大臣が指定する国際的な評価団体（WASC，ACSI，Cognia，NEASC，CIS又はCOBIS）から教育活動等に係る認定を受けた教育施設に置かれる12年の課程を修了した者は，当該教育施設が国際的な評価団体（WASC，ACSI，Cognia，NEASC，CIS又はCOBIS）から認定を受けていることが確認できる書類，12年の課程を修了した証明書及び成績証明書を提出してください。

11 学校教育法(昭和22年法律第26号)第90条第2項の規定により大学に入学した者であって，本学において，大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認められたものは，広島大学入学資格認定書の写しを提出してください。

12 本学において，個別の入学資格審査により，高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者は，広島大学入学資格認定書の写しを提出してください。

13 出願資格に該当する者で上記に記載が無い場合は，出願資格を証明できる書類を提出してください。

○学部・学科等または資格等により提出が異なる書類

提出を要する学部・学科等	出願書類	摘　　要
総合科学部 総合科学科 【サイエンス研究評価型】	研究プレゼンテーション資料等	令和 5 年度以降で出願者本人が携わった研究の内，1 件を選んで，以下(1)～(3)の資料を提出してください。 なお，(4)～(6)の資料については，該当がある場合のみ提出してください。 ※ (1)の資料は必ずアップロードで提出してください。(2)～(6)の資料はアップロード又は郵送で提出してください。 ※ アップロードする場合のファイルの条件は，1 ファイルあたり 10MB 以内の PDF， JPEG 又は PNG とし，ファイル名の最初は出願者の氏名としてください。出願期間後の資料の差し替えや追加での提出は受け付けません。 【必ず提出するもの】 (1) 最終選考のプレゼンテーションで使用する資料 各種研究活動(スーパーサイエンスハイスクール(SSH)，JSEC(高校生・高専生科学技術チャレンジ)，次世代科学技術チャレンジプログラム(STELLA プログラム)，グローバルサイエンスキャンパス(GSC)及び各種学会のジュニアセッション等)の発表で使用したプレゼンテーション資料等のデータ又は紙媒体のポスター等をスマートフォン等のカメラ機能により撮影したデータ。 ただし，資料は 1 ページまでとし，最終選考のプレゼンテーション中に改ページを要するものは不可。各種研究活動で使用した資料を本試験用に作成し直したものでも可。最終選考の研究プレゼンテーションの発表の際に使用するものとして提出すること。 (2) 研究概要((1)の研究) 最終選考の際にプレゼンテーションを行う研究について，次の①～⑥を A4 縦 1 ページに記載したもの。 ただし，同じ研究題名で複数機会発表している場合，代表的なもの 1 件について記載すること。 ① 研究題名 ② 研究従事者名 ※ 複数人による共同研究の場合は，出願者以外の実名を伏せてよいが，研究従事者の人数を記載した上で，出願者が担当した部分についての説明を記載すること。 ③ 研究期間 ④ 研究発表(提出)した学会等の名称，主催者，開催日時及び開催場所 ⑤ ④の学会等発表における受賞の有無，受賞件数 ⑥ 研究の概要(300 字以内) (3) 各種研究活動における発表経験や受賞実績等を証明する資料((1)の研究) (2)④の学会等における発表経験や受賞の事実を確認できる資料(出願者の氏名と研究題名が明記されたもの)について，A4判5ページ以内にまとめたもの。 実績を証明できる資料がない場合は，評価しない。

提出を要する学部・学科等	出願書類	摘　　要
総合科学部 総合科学科 【サイエンス研究評価型】 (前ページからの続き)	研究プレゼンテーション資料等 (前ページからの続き)	【該当がある場合に提出するもの】 (4) (1)を補足する資料 プレゼンテーション資料を補足説明する資料，PRする資料，その他プレゼンテーションの際に参考となる資料等について，A4判2ページ以内にまとめたもの。 (5) 研究概要((1)の研究以外の研究) 最終選考の際にプレゼンテーションを行う研究以外でアピールしたい研究について，次の①～⑥をA4縦1ページに記載したもの。 ただし，記載は最大5件までとする。各研究題名で複数機会発表している場合，代表的なもの1件について記載すること。 ① 研究題名 ② 研究従事者名 ※ 複数人による共同研究の場合は，出願者以外の実名を伏せてよいが，研究従事者の人数を記載した上で，出願者が担当した部分についての説明を記載すること。 ③ 研究期間 ④ 研究発表(提出)した学会等の名称，主催者，開催日時及び開催場所 ⑤ ④の学会等発表における受賞の有無，受賞件数 ⑥ 研究の概要(300字以内) (6) 各種研究活動における発表経験や受賞実績等を証明する資料((5)の研究) (5)④の学会等における発表経験や受賞の事実を確認できる資料(出願者の氏名と研究題名が明記されたもの)について，A4判5ページ以内にまとめたもの。 実績を証明できる資料がない場合は，評価しない。

提出を要する 学部・学科等	出願書類	摘　　要
教育学部 第一類 （学校教育系） 初等教育学プログラム	課題レポート	以下の課題について，関連する文献を調べたり，その他の情報を収集したりした上で，2,000 字以内（図表は含まない）で，A4 判（縦）の用紙に横書きで書いてアップロード（又は郵送）で提出してください。パソコンと手書きのどちらで作成しても構いません。 課題 近年，小学校教育において，創造性豊かな児童の育成を目指した様々な取組が行われているが，このことに関して，次の 3 点について書きなさい。 (1) 小学校において，創造性豊かな児童の育成を目指した取組が求められるようになった社会的背景は何か，調べて述べなさい。 (2) 小学校における創造的な教育に関する具体的な取組を調べ，どのような内容と方法があるか整理し，それらの取組の成果と課題を述べなさい。 (3) (1)(2)を踏まえて，新たな取組を提案し，その提案の理由を述べなさい。 ※1 上下左右に 2.0cm 以上の余白をとってください。 ※2 文末に総字数を明記してください。図表や空白は総字数に含みません。 ※3 課題レポートの作成にあたって引用あるいは参考にした文献を，別途 A4 判（縦）の用紙に，一覧表にして添付してください。また，文献以外の情報収集を行った場合には，その方法の概要についても簡潔に示してください。
教育学部 第二類 （科学文化教育系） 数学教育学プログラム	課題レポート	数学について，次の(1)，(2)，(3)に従ってレポートを作成してください。 (1) 探究したいことを課題として設定する。 (2) 探究の過程を示す。 (3) 探究の過程で分かったことを述べる。 レポートはA4用紙の片面4枚以内で記述し，アップロード（又は郵送）で提出してください。 所定の様式はありませんが，上下左右の余白を 2.0cm 以上としてください。手書きでもコンピュータ等で作成しても構いません。

提出を要する学部・学科等	出願書類	摘　　要
教育学部 第四類 （生涯活動教育系） 健康スポーツ教育学プログラム	受験種目・実技実績調査書及び 実技実績を証明する資料	該当プログラムの**【実技検査実施要項】**を参照し，次の①及び②を**アップロード（又は郵送）で提出してください**。 ①「受験種目・実技実績調査書」 ・必ず本学が指定する様式で作成してください。様式は広島大学入試情報のホームページからダウンロードできます。 https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyushi/yoko_doga/yoko ・受験種目・実技実績調査書には，実技検査受験種目として選択した種目について，高等学校（出願資格に該当する学校）在学中，本人が出場し，競技（プレー）した**全国レベルの大会**の中で，最も成績の良かった大会を 3 つまで選び，社会的評価の高いと思われる大会から順に，その正式大会名を記入してください。 ②「実技実績を証明する資料」（実技実績が「有」の場合のみ） ・受験種目・実技実績調査書で選択した種目について，本人の活動であることを客観的に証明できる資料（公式試合における本人の出場記録，公式記録，大会報告書，表彰状，新聞記載事項，スポーツ専門雑誌記載事項，競技団体の機関誌等のコピー）を必ず提出してください。 ・成績・記録を証明する資料がない場合，本人の競技実績とはみなされないので注意してください。 ・出願書類提出期限以降に該当する実績が得られた場合は，その成績・記録を証明する資料を 10 月 15 日まで（消印有効）に教育学部入試担当（最終ページの学部等照会先）へ郵送してください。
教育学部 第四類 （生涯活動教育系） 音楽教育学プログラム	実技検査受験種目・曲目届 及び 演奏する曲の楽譜	該当プログラムの**【実技検査実施要項】**を参照し，次の①及び②を**アップロードしてください（郵送による提出は不可）**。 ①「実技検査受験種目・曲目届」 ・必ず本学が指定する様式で作成してください。様式は広島大学入試情報のホームページからダウンロードできます。 https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyushi/yoko_doga/yoko ②「演奏する曲の楽譜」（P.Rode: 24 Caprices より第 2 番を除く） ・楽譜は A4 サイズに統一してください。楽譜には，氏名，高校名等，個人が特定される内容は記入しないでください。 ・声楽で受験する場合は実際に演奏する調の楽譜（ピアノ伴奏付），器楽のうち管弦打楽器で受験する場合はパート譜のみ提出してください。
教育学部 第四類 （生涯活動教育系） 美術教育学プログラム	美術に関わる活動実績調査書（ポートフォリオ）	該当プログラムの**入学者選抜方法**を参照し，「美術に関わる活動実績調査書（ポートフォリオ）」を**郵送で**提出してください。 必ず本学が指定する様式で作成してください。様式は広島大学入試情報のホームページからダウンロードできます。 https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyushi/yoko_doga/yoko

提出を要する学部・学科等	出願書類	摘　　要
［Ⅰ型］ 法学部 法学科 昼間コース	修学計画書	該当の**入学者選抜方法**を参照し，**<u>アップロードしてください（郵送による提出は不可）</u>**。 ※必ず本学が指定する様式で作成してください。様式は広島大学入試情報のホームページからダウンロードできます。 https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyushi/yoko_doga/yoko ※ファイル形式はPDFとしてください。
	自身の探究活動に関連する資料 （任意様式）	高等学校の「総合的な探究の時間」で探究した成果または自身がこれまで取り組んできた探究の成果を**<u>アップロードしてください（郵送による提出は不可）</u>**。 ※探究レポート（論文），発表資料（プレゼンテーション資料），ポスター，ポートフォリオ等様式は自由です。 ※ファイル形式はPDFで1ファイルあたり10MB以内とし，ファイル名の最初は出願者の氏名としてください。 ※ページ数の上限はありませんが，ファイルが複数ある場合は，ファイルを一つに結合してください。 ※法学部が実施する「社会科学オーディション」で提出した資料と同一でも構いません。
	出願要件 証明書類	法学部が実施する「高大接続型プログラム」の参加証明書（全プログラムへの参加を証明するもの）を**<u>郵送で</u>**提出してください。
理学部 生物科学科	理科に関わる活動実績証明書	次世代科学技術チャレンジプログラム（STELLAプログラム）若しくはグローバルサイエンスキャンパス修了証(原本)（注1）又は過去3年間（2023年度から2025年度）に実施された日本生物学オリンピック優秀賞の受賞を証明する書類（賞状の原本又は写し）（注2）を提出した者は，出願書類の段階評価に反映させるため，**<u>郵送で</u>**提出してください。 （注1）次世代科学技術チャレンジプログラム（STELLAプログラム）又はグローバルサイエンスキャンパス修了証（原本）を提出する場合は，140円分（郵便料金が改定された場合は，改定後の料金分）の切手を貼付した返信用封筒を同封してください。修了証（原本）は，後日郵送にて返却します。 （注2）2024年度及び2025年度において本選の成績優秀者（金賞，銀賞，銅賞及び特別賞），2023年度において成績優秀者(優秀賞，優良賞等)に選出された者は，賞状（原本又は写し）を提出すること。賞状（原本）を提出する場合は，140円分（郵便料金が改定された場合は，改定後の料金分）の切手を貼付した返信用封筒を同封してください。賞状（原本）は，後日郵送にて返却します。
理学部 地球惑星システム学科 【日本地学オリンピック利用型】	出願要件 証明書類	過去3年間（2022年度から2024年度）に実施された日本地学オリンピック大会の予選試験において上位10％の成績を修めた者は，【日本地学オリンピック利用型】への出願が可能となり，出願した場合は第1次選考を免除します。 出願を希望する者は，地学オリンピック日本委員会の発行する個人成績証明書（原本）を140円分（郵便料金が改定された場合は，改定後の料金分）の切手を貼付した返信用封筒を同封の上，**<u>郵送で</u>**提出してください。個人成績証明書（原本）は，後日郵送にて返却します。

提出を要する 学部・学科等	出願書類	摘　　要
理学部 地球惑星 システム学科 「女子枠」	出願要件 証明書類	過去3年間（2022年度から2024年度）に実施された日本地学オリンピック大会へ参加した者は，地学オリンピック参加証の写しを，**郵送で**提出してください。
医学部 医学科	出願要件 証明書類	下記の出願要件を証明できる書類（原本又は写し）を**郵送で**提出してください(返却しません)。 ① 科学研究に関する活動を積極的かつ継続的に行い，その成果や活動を示すもの ② 日本数学オリンピック予選合格 ③ 全国物理コンテスト（物理チャレンジ）第一チャレンジ合格 ④ 化学グランプリ一次選考合格 ⑤ 日本情報オリンピック二次予選合格（第18回大会以前は予選合格） ⑥ 日本生物学オリンピック予選合格（日本生物学オリンピック2020については一次試験合格） ⑦ 日本地学オリンピック二次予選合格（第12回大会以前は予選合格） ※ ①については科学研究に関する活動を積極的かつ継続的に行っていること及びその成果や活動を示すことができる書類（出願要件を証明できる書類）を郵送してください。
医学部 保健学科 （看護学専攻， 理学療法学専攻， 作業療法学専攻） 【大学院進学型】	出願要件 証明書類	出願要件を証明できる成績証明書等（スコア・等級を証明する書類）を**郵送で**提出してください(返却しません)。 提出が必要な成績証明書等の提出方法は，本学が指定する英語民間試験の成績証明書等（当該スコア・等級を証明する書類）に従って提出してください。 ※ 本学が指定する英語民間試験の種類は**5 本学が指定する英語民間試験の活用について**の**(2) 総合型選抜Ⅰ型・Ⅱ型**を参照
［Ⅰ型］ 生物生産学部 生物生産学科	出願要件 証明書類	下記の出願要件を証明できる書類①及び②を**郵送で**提出してください。 ①本学が指定する英語民間試験の成績証明書等（当該スコア・等級を証明する書類） ・提出が必要な成績証明書等の提出方法は，本学が指定する英語民間試験の成績証明書等（当該スコア・等級を証明する書類）に従って提出してください。 ※ 本学が指定する英語民間試験の種類は**5 本学が指定する英語民間試験の活用について**の**(2) 総合型選抜Ⅰ型・Ⅱ型**を参照 ②生物生産学部が実施する「高大接続型プログラム」の全プログラムへの参加を証明する書類
［Ⅱ型］ 生物生産学部 生物生産学科 【課題研究評価型】	課題研究概要	これまで取り組んできた課題研究の概要を，A4用紙の片面1枚で記述し，アップロード（又は郵送）で提出してください。 所定の様式はありませんが，1,440字以内で，上下左右の余白を2.0cm以上としてください。パソコンでの作成を推奨しますが，手書きで作成しても構いません。

提出を要する学部・学科等	出願書類	摘　　要
本学が指定する英語民間試験の成績を活用する者	本学が指定する英語民間試験の成績証明書等(当該スコア・等級を証明する書類)	次の英語民間試験のいずれかについて，**【必要な成績証明書等（当該スコア・等級を証明する書類）】**を郵送で提出してください。受付した成績証明書等（スコア・等級を証明する書類）は，**返却しません**。 **【注意事項】** 郵送が必要な出願書類等の提出期間を過ぎて提出した場合は，活用する者として取り扱いません。 なお，各英語民間試験実施団体が定める固有の有効期限に関わらず，令和５年４月１日以降に実施（※）され，郵送が必要な出願書類等の提出期間最終日までに，成績証明書等を提出できる試験を有効とします。 （※）１次試験を令和５年３月31日以前，２次試験を令和５年４月１日以降に合格し，そのスコア・等級の取得日が令和５年４月１日以降であることを成績証明書等で確認できる場合は，その試験のスコア・等級等を有効なものとみなします。 また，複数の英語民間試験を受験している場合は，CEFR 相当レベルの最も高いものを１つ選択し，提出してください。 **【必要な成績証明書等（当該スコア・等級を証明する書類）】** ① ケンブリッジ英語検定 本人宛に送付された結果ステートメント(Statement of Results)の**原本**又は**写し** **※1　ケンブリッジ英語検定の成績証明書を送付する予定の方は，郵送が必要な出願書類等の提出期間最終日までに，次の手続きを行ってください。** 1. 「オンライン成績確認サービス（RVS）」のページ https://www.cambridgeenglish.org/jp/cmp/verifiers/ にアクセスする。 2. 上記ページのトップにある「登録」と「ログイン」のうち，「登録」のボタンを選択する。 3. 「I am a student」で「Candidate Portal」のウェブサイトで登録（register）の手続きを行う(登録済の方はログインする)。 4. ログイン後，「Candidate Portal」ウェブサイトから「Send my result」ボタンをクリックし「Hiroshima University」に成績を送信する。 (操作の詳細は https://www.cambridgeenglish.org/jp/cmp/verifiers/の下方にある受験者用ガイド等をご参照ください。) **※2　Linguaskill は対象としません。** ② 実用英語技能検定（英検） 本人宛に送付された**合格証明書（和文・英文いずれも可）**の**原本**又は**写し**，若しくは**デジタル合格証明書のプレビュー画面（英検の受験者マイページで閲覧可）を各自で印刷したもの** なお，インターネット出願においては合格証明書に記載されている個人番号（7桁）又はPROOF OF EIKEN CERTIFICATION（英文の合格証明書）のExaminee Number（7桁）を所定の欄に入力してください。 **※1　インターネット出願の際は受験年月日ではなく資格認定日を入力してください。** **※2　「合格証書」や「Certification Card」は再発行されないため，送付しないようご注意ください。**

提出を要する学部・学科等	出願書類	摘　　要
		「合格証明書」の見本 https://www.eiken.or.jp/eiken/result/certificate.html 「デジタル合格証明書」の見本 https://www.eiken.or.jp/eiken/digital-certificate/sample/ 「合格証明書」と「合格証書」の違い （以下ページ内の「● 合格証書」参照） https://www.eiken.or.jp/eiken/apply/examinee/flow/ ③ GTEC（CBT タイプ及び検定版） 本人宛に送付されたスコアレポート（Official Score Certificate）の**原本**又は**写し** ④ IELTS ™ （Academic Module） 本人宛に送付された成績証明書（Test Report Form）の**原本**又は**写し** なお，IELTS One Skill Retake は対象としません。 ⑤ TEAP（4 技能） 本人宛に送付された成績表（Official Score Report）の**原本**又は**写し** ⑥ TEAP CBT（4 技能） 本人宛に送付された成績表（Official Score Report）の**原本**又は**写し** ⑦ TOEFL iBT® 本人宛に送付された成績表（Test Taker Score Report）の**原本**又は**写し** 主催団体である ETS から大学へ直接送付される公式スコアレポート（Institutional Score Report 又は Official Score Reports）を提出する必要があるので，受験者はインターネット等で直接送付の申請をしてください。申請の際必要となる本学の登録コード（Institution Code）は **7942** です（学部別のコードはありません。）。 なお，発行手続を行った後，広島大学への到着までに 4～6 週間以上かかる場合もあるので，余裕をもって申請してください。 **※1　ETSから大学へ直接送付される公式スコアレポート（Institutional Score Report 又は Official Score Reports）の送付申請は必ず行ってください。** **※2　本学は，TOEFL iBT®の Test Date スコアのみを出願スコアとして活用します（MyBest®スコアは対象としません。）。** **※3　TOEFL iBT® Home Edition は対象としません。** ⑧ TOEIC® Listening & Reading Test 及び TOEIC® Speaking & Writing Tests 本人宛に送付された**公式認定証(Official Score Certificate)の原本**，又は TOEIC 申込サイトからダウンロードした**デジタル公式認定証を各自で印刷したもの** Listening & Reading 及び Speaking & Writing の両方の認定証が必要です。 なお，**IP テスト（団体特別受験制度）は対象としません**。

5 本学が指定する英語民間試験の活用について

(1) 大学入学共通テスト

① 活用方法

大学入学共通テストを利用する広島大学光り輝き入試 総合型選抜Ⅱ型のすべての募集単位で，以下の**ア**及び**イ**の条件をすべて満たした場合，本学を受験する年度の大学入学共通テストの『英語』の得点を満点とみなします。

ア 大学入学共通テストの外国語のうち，『英語』(【リーディング】及び【リスニング】)を受験していること(聴覚障害者でリスニング免除者は【リーディング】のみ受験で可)。

イ 郵送が必要な出願書類等の提出期間最終日までに，次の②の本学が指定する英語民間試験の成績証明書等(当該スコア・等級を証明する書類)を提出していること。

② みなし満点として活用する英語民間試験の種類等

令和 8 年度入学者選抜では，以下の表で示している英語民間試験のみ活用できます。

種類 / CEFR相当レベル	ケンブリッジ英語検定 (注1)	実用英語技能検定(英検) (注2)	GTEC (CBTタイプ及び検定版) (注3)	IELTS™ (注4)	TEAP (4技能)	TEAP CBT (4技能)	TOEFL iBT® (注5)	TOEIC® Listening & Reading Test 及び TOEIC® Speaking & Writing Tests (注6)
C2	200 - 230			8.5 - 9.0				
C1	180 - 199	1級合格	1350 - 1400	7.0 - 8.0	375 - 400	800	95 - 120	1845 - 1990
B2	160 - 179	準1級合格	1180 - 1349	5.5 - 6.5	309 - 374	600 - 795	72 - 94	1560 - 1840

(注1) 以下の試験を対象とします。
C2 Proficiency
C1 Advanced
B2 First / B2 First for Schools
B1 Preliminary / B1 Preliminary for Schools
A2 Key / A2 Key for Schools
※ Linguaskillは対象としません。

(注2) 以下の試験を対象とします。いずれも級の合格のみで判断し，英検CSEスコアは用いません。
従来型の実用英語技能検定(英検)
英検 S-Interview
英検 S-CBT

(注3) CBTタイプ及び検定版を対象とします。GTECのアセスメント版は対象としません。

(注4) 以下の試験を対象とします。
International English Language Testing System (IELTS)「アカデミック・モジュール」
Computer-delivered IELTS Academic
IELTS for UKVI「アカデミック・モジュール」
※ IELTS One Skill Retakeは対象としません。

(注5) 本学では，TOEFL iBT®のTest Date スコアのみを出願スコアとして活用します。
※ MyBest®スコアは対象としません。
※ 本選抜では，TOEFL iBT® Home Editionは対象としません。

(注6) TOEIC® Listening & Reading Test 及びTOEIC® Speaking & Writing Tests の両方の認定証が必要です。
TOEIC® Speaking & Writing Tests のスコアを 2.5 倍にして合算します。
※ IP テスト(団体特別受験制度)は対象としません。

(2) 総合型選抜Ⅰ型・Ⅱ型

① 活用方法

広島大学光り輝き入試 総合型選抜では，以下の学部・学科等について**出願要件とする方法**，**加点する方法**又は**合否判定の際に評価する方法**のいずれかの方法で，英語民間試験を活用できます。活用する場合は，インターネット出願時に英語民間試験の成績等の必要事項を入力（登録）してください（いずれの活用方法においても，**インターネット出願で入力（登録）された英語民間試験の成績を対象とします**。）。CEFR 相当レベルの詳細については，②で確認してください。

また，大学入学共通テストを利用する総合型選抜Ⅱ型で前ページ記載の基準を満たしている場合は，大学入学共通テストにも適用されます（例：薬学部薬学科で，英検の準 1 級を取得して適切に出願している場合は，以下の**加点する方法**の B2：10 点の加点に加えて，前ページの大学入学共通テストの『英語』の得点を満点とみなします。）。

なお，英語民間試験を受験していない場合も，出願要件としている医学部保健学科各専攻の大学院進学型及び[Ⅰ型]生物生産学部生物生産学科を除き，出願可能です。

□出願要件とする方法

学部	学科等		受験区分	活用方法	CEFR 相当レベル
医学部	保健学科	看護学専攻	大学院進学型	出願要件として活用	B1 以上
		理学療法学専攻			
		作業療法学専攻			
[Ⅰ型] 生物生産学部	生物生産学科			出願要件として活用	B1 以上

□加点する方法

学部	学科等	活用方法	CEFR 相当レベル
教育学部	第三類 （言語文化教育系） 英語文化教育学プログラム	第 2 次選考において，②の表の基準に基づいて加点する。複数の英語民間試験を受験している場合は，CEFR 相当レベルの最も高い 1 項目のみを加点対象とする。	C2：60 点 C1：40 点 B2：20 点
歯学部	歯学科	選考において，②の表の基準に基づいて加点する。複数の英語民間試験を受験している場合は，CEFR 相当レベルの最も高い 1 項目のみを加点対象とする。	C2：50 点 C1：50 点 B2：25 点
	口腔健康科学科		
薬学部	薬学科	最終選考において，②の表の基準に基づいて加点する。複数の英語民間試験を受験している場合は，CEFR 相当レベルの最も高い 1 項目のみを加点対象とする。	C2：20 点 C1：15 点 B2：10 点 B1：5 点
	薬科学科		
工学部	第一類 （機械・輸送・材料・エネルギー系）	第 2 次選考において，②の表の基準に基づいて加点する。複数の英語民間試験を受験している場合は，CEFR 相当レベルの最も高い 1 項目のみを加点対象とする。	C2：20 点 C1：20 点 B2：10 点 B1：5 点
	第二類 （電気電子・システム情報系）	第 1 次選考において，②の表の基準に基づいて，出願書類に満点の 50 点を超えない範囲で最大 10 点加点する。複数の英語民間試験を受験している場合は，CEFR 相当レベルの最も高い 1 項目のみを加点対象とする。	C2：10 点 C1：10 点 B2：10 点 B1：5 点
	第四類 （建設・環境系）	第 1 次選考において，②の表の基準に基づいて加点する。複数の英語民間試験を受験している場合は，CEFR 相当レベルの最も高い 1 項目のみを加点対象とする。	C2：20 点 C1：20 点 B2：20 点
	工学特別コース	第 1 次選考において，②の表の基準に基づいて，出願書類に満点の 100 点を超えない範囲で最大 20 点加点する。複数の英語民間試験を受験している場合は，CEFR 相当レベルの最も高い 1 項目のみを加点対象とする。	C2：20 点 C1：20 点 B2：20 点 B1：10 点

学部	学科等	活用方法	CEFR 相当レベル
［Ⅱ型］ 生物生産学部	生物生産学科	第 1 次選考において，②の表の基準に基づいて加点する。複数の英語民間試験を受験している場合は，CEFR 相当レベルの最も高い 1 項目のみを加点対象とする。	C2：10 点 C1：10 点 B2：6 点 B1：2 点
情報科学部	情報科学科	第 1 次選考において，②の表の基準に基づいて，出願書類に満点の 100 点を超えない範囲で最大 10 点加点する。複数の英語民間試験を受験している場合は，CEFR 相当レベルの最も高い 1 項目のみを加点対象とする。	C2：10 点 C1：10 点 B2：10 点 B1：5 点

口合否判定の際に評価する方法

学部	学科等	活用方法	CEFR 相当レベル
総合科学部	総合科学科【一般型】	第 1 次選考及び最終選考において，出願書類の段階評価に反映させる。	B1 以上
文学部	人文学科	第 1 次選考の自己推薦書の評価に反映させる。	B1 以上
［Ⅱ型］ 法学部	法学科 昼間コース	第1次選考において，小論文（200点満点）及び面接（200点満点）の得点と併せて評価する。	B1 以上
理学部	化学科	第 1 次選考及び第 2 次選考において，出願書類の段階評価に反映させる。	CEFR 相当レベルは問わない
	生物科学科		
工学部	第三類 （応用化学・生物工学・化学工学系）	選考において，出願書類の段階評価に反映させる。	B1 以上

② 出願要件とする方法，加点する方法又は合否判定の際に評価する方法として活用する英語民間試験の種類等

種類 / CEFR 相当レベル	ケンブリッジ英語検定（注1）	実用英語技能検定（英検）（注2）	GTEC（CBTタイプ及び検定版）（注3）	IELTS™（注4）	TEAP（4技能）	TEAP CBT（4技能）	TOEFL iBT®（注5）	TOEIC® Listening & Reading Test 及び TOEIC® Speaking & Writing Tests（注6）
C2	**200 - 230**			**8.5 - 9.0**				
C1	**180 - 199**	**1級合格**	**1350 - 1400**	**7.0 - 8.0**	**375 - 400**	**800**	**95 - 120**	**1845 - 1990**
B2	**160 - 179**	**準1級合格**	**1180 - 1349**	**5.5 - 6.5**	**309 - 374**	**600 - 795**	**72 - 94**	**1560 - 1840**
B1	**140 - 159**	**2級合格**	**930 - 1179**	**4.0 - 5.0**	**225 - 308**	**420 - 595**	**42 - 71**	**1150 - 1555**
A2	**120 - 139**	**準2級プラス又は準2級合格**	**680 - 929**		**135 - 224**	**235 - 415**		**625 - 1145**
A1	**100 - 119**	**3級合格**	**260 - 679**					**320 - 620**

（注1） 以下の試験を対象とします。

C2 Proficiency

C1 Advanced

B2 First / B2 First for Schools
B1 Preliminary / B1 Preliminary for Schools
A2 Key / A2 Key for Schools
※ Linguaskillは対象としません。

（注2） 以下の試験を対象とします。いずれも級の合格のみで判断し，英検CSEスコアは用いません。
従来型の実用英語技能検定（英検）
英検 S-Interview
英検 S-CBT

（注3） CBTタイプ及び検定版を対象とします。GTECのアセスメント版は対象としません。

（注4） 以下の試験を対象とします。
International English Language Testing System (IELTS)「アカデミック・モジュール」
Computer-delivered IELTS Academic
IELTS for UKVI「アカデミック・モジュール」
※ IELTS One Skill Retakeは対象としません。

（注5） 本学では，TOEFL iBT®のTest Date スコアのみを出願スコアとして活用します。
※ MyBest®スコアは対象としません。
※ 本選抜では，TOEFL iBT® Home Editionは対象としません。

（注6） TOEIC® Listening & Reading Test 及びTOEIC® Speaking & Writing Tests の両方の認定証が必要です。
TOEIC® Speaking & Writing Tests のスコアを 2.5 倍にして合算します。
※ IP テスト（団体特別受験制度）は対象としません。

(3) 本学が指定する英語民間試験の有効期間

令和 8 年度広島大学光り輝き入試総合型選抜Ⅰ型・Ⅱ型では，各英語民間試験実施団体が定める固有の有効期限に関わらず，令和 5 年 4 月 1 日以降に実施(※)され，各選抜の郵送が必要な書類等の提出期間最終日までに成績証明書等を提出できる試験を有効とします。

それぞれの英語民間試験の成績証明書等の取扱いは，各英語民間試験の実施団体に確認してください。

(※) 1 次試験を令和 5 年 3 月 31 日以前，2 次試験を令和 5 年 4 月 1 日以降に合格し，そのスコア・等級取得日が令和 5 年 4 月 1 日以降であることを成績証明書等で確認できる場合は，その試験のスコア・等級等を有効なものとみなします。

6 入学者選抜方法等

総合科学部 総合科学科

(1) 入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

次の本学ホームページに記載しているアドミッション・ポリシーを必ず確認の上，出願してください。
総合科学部 https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyugaku/policy/ap/01
総合科学科 (上記リンク先のページ内でご確認ください。)

(2) 入学者選抜方法

【一般型】

① 第1次選考 出願書類(調査書及び自己推薦書)

本学が指定する英語民間試験の扱いについて

本学が指定する英語民間試験において，一定の等級又はスコアを取得している者が，出願時に成績証明書等を提出した場合，評価します。詳細は，本要項記載の**5 本学が指定する英語民間試験の活用について**の**(2) 総合型選抜 Ⅰ型・Ⅱ型**で確認してください。

② 最終選考 小論文(講義受講を含む)，面接

ア 実施日時

11月15日 小論文 10:00 ～ 12:00(※)
面 接 13:30 ～
(※)講義開始時刻を遅刻限度とし，それ以降は入室できません。

イ 試験場

東広島キャンパス 総合科学部

ウ 実施科目等の内容

小論文:最初に講義を受講し，その後，講義の内容について小論文を作成します。総合科学科で学ぶ上で必要な基礎学力，読解力，論理的思考力，構成力と表現力などを見る問題を出題します(点数化して評価)。

面 接:総合科学科で学びたいという意欲，具体的な問題意識について質問し，学問に対する関心，自分のことばで表現する能力，課題を解決するために必要な主体性・協働性などを評価します(点数化して評価)。

エ 本学が指定する英語民間試験の扱いについて

本学が指定する英語民間試験において，一定の等級又はスコアを取得している者が，出願時に成績証明書等を提出した場合，評価します。詳細は，本要項記載の**5 本学が指定する英語民間試験の活用について**の**(2) 総合型選抜 Ⅰ型・Ⅱ型**で確認してください。

【サイエンス研究評価型】

① 第1次選考 出願書類(調査書，自己推薦書，プレゼンテーション資料，研究概要及び各種研究活動における発表経験や受賞実績等を証明する資料等)

各種研究活動(スーパーサイエンスハイスクール(SSH)，JSEC(高校生・高専生科学技術チャレンジ)，次世代科学技術チャレンジプログラム(STELLAプログラム)，グローバルサイエンスキャンパス(GSC)及び各種学会のジュニアセッション等)における発表経験や受賞実績等の扱いについて

各種研究活動における発表経験や受賞実績等がある場合は，出願書類で実績が確認できたものについて，第1次選考で内容に応じて評価し，また最終選考の際に利用します。

② 最終選考 プレゼンテーション(研究発表)と質疑応答

ア 実施日時

11月15日 ※プレゼンテーション(研究発表)・質疑応答 10:00 ～ (1人あたり30分程度)
※受験者毎に異なる集合時間を個別に通知します。

イ 試験場

東広島キャンパス 総合科学部

ウ 実施科目等の内容

プレゼンテーション（研究発表）と質疑応答により，基礎的知識・コミュニケーション力・課題発見力・問題解決力・論理的思考力・プレゼンテーション力（表現力）を評価します（点数化して評価）。

エ 選考の実施方法

a. 面接試験室において，出願書類として提出されたプレゼンテーション資料を面接員がスクリーンに投影するので，出願者は，投影された資料をもとに研究プレゼンテーションを行う（5分間）。

b. プレゼンテーションの内容について質疑応答を行う（20分程度）。

（その他の詳細事項）

・プレゼンテーションや質疑応答の際に，出願書類として提出された研究概要またはプレゼンテーション資料を補足する資料を使用して説明しても差し支えない。

・プレゼンテーションに使用するスクリーンのサイズは，縦140cm，横240cmで，スクリーンから面接委員までの距離は3～4m程度である。

(3) 合否判定の基準

【一般型】

① 第1次選考 出願書類（調査書及び自己推薦書）を段階評価（A，B，C，Dの4段階評価）により判定します。

② 最終選考 小論文（300点満点）と面接（300点満点）による評価に出願書類（調査書及び自己推薦書）を加味して総合的に判定します。

【サイエンス研究評価型】

① 第1次選考 出願書類（調査書，自己推薦書，プレゼンテーション資料，研究概要及び各種研究活動における発表経験や受賞実績等を証明する資料等）を段階評価（A，B，C，Dの4段階評価）により判定します。

② 最終選考 プレゼンテーション（研究発表）と質疑応答（600点満点）による評価に出願書類（調査書，自己推薦書，プレゼンテーション資料，研究概要及び各種研究活動における発表経験や受賞実績等を証明する資料等）を加味して総合的に判定します。

(4) 入学前の教育

【一般型・サイエンス研究評価型】

最終合格者には，入学前までの期間を利用した自主的な学習について提示します。

文学部　人文学科

(1) 入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

次の本学ホームページに記載しているアドミッション・ポリシーを必ず確認の上，出願してください。
文学部　https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyugaku/policy/ap/02
人文学科　(上記リンク先のページ内でご確認ください。)

(※)広島大学光り輝き入試総合型選抜Ⅱ型の合格者は，入学後に教育プログラム・分野を変更することは原則として認められません。

(2) 入学者選抜方法

① 第1次選考　出願書類(自己推薦書)，小論文
※合格者予定数は分野ごとに5名までとします。

ア 実施日時
10月18日　小論文　10:30　～　12:00

イ 試験場
東広島キャンパス　文学部

ウ 実施科目等の内容
小論文:志望する分野の課題図書に基づき，各分野を学ぶ上で必要な読解力，論理的思考力，文章表現力，探求心，基礎学力(知識)を問います。また，英文や古典の設問を含むことがあります(点数化して評価)。

エ 本学が指定する英語民間試験の扱いについて
本学が指定する英語民間試験において，一定の等級又はスコアを取得している者が，出願時に成績証明書等を提出した場合，評価に反映させます。詳細は，本要項記載の**5 本学が指定する英語民間試験の活用について**の**(2) 総合型選抜　Ⅰ型・Ⅱ型**で確認してください。

② 第2次選考　面接　第1次選考の合格者に対し，面接を行います。

ア 実施日時
11月15日　面　接　9:30～12:00(Aグループ)
面　接　13:30～16:00(Bグループ)
※面接のグループ分け(A，B)は，第 1 次選考合格者発表の際にUCAROメッセージにより通知します。

イ 試験場
東広島キャンパス　文学部

ウ 実施科目等の内容
面接:志望する分野ごとに個人面接を実施します。各分野での研究活動への意欲や適性を中心に評価します。出願書類及び第1次選考に関連した質疑も行います(点数化して評価)。

③ 最終選考　大学入学共通テスト

(3) 合否判定の基準

① 第1次選考　分野ごとに出願書類の自己推薦書(A，B，C，Dの4段階評価)と小論文の成績(200点満点)により判定します。調査書は，総合的に評価する上での参考資料として用います。
なお，本学が指定する英語民間試験の成績証明書等を提出した者は，自己推薦書の評価に反映させます。

② 第2次選考　分野ごとの面接(100点満点)と第1次選考の成績を総合的に評価して判定します。

③ 最終選考　最終合格者となるには，大学入学共通テストで受験を要する教科・科目の得点の合計が，合格基準点(概ね390点)以上であることが必要です。

(4) 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目及び配点

共通事項2ページの**3 大学入学共通テストに関する注意事項**の内容も必ず確認してください。

また,『英語』について，本学の指定する条件をすべて満たした場合，本学を受験する年度の大学入学共通テストの『英語』の得点を満点とみなします。詳細は，本要項記載の**5 本学が指定する英語民間試験の活用について**の**(1) 大学入学共通テスト**で確認してください。

教科	科目		配点
国語	『国語』	を1	200
地理歴史・公民（注）	『地理総合，地理探究』 『歴史総合，日本史探究』 『歴史総合，世界史探究』 『公共，倫理』 『公共，政治・経済』	から1	200
数学（注）	『数学Ⅰ，数学A』 『数学Ⅱ，数学B，数学C』		
外国語	『英語』『ドイツ語』『フランス語』 『中国語』『韓国語』	から1	200
計			600

（注）大学入学共通テストの地理歴史・公民，数学で複数の科目を受験している場合，次のうちいずれか高得点の科目を採用します。

① 地理歴史・公民1科目（第1解答科目）

② 数学1科目

(5) 課題図書

課題図書は，各自で準備し，事前によく読んでおいてください。試験時間中の持ち込みは不可です。

プログラム名	分野	令和8年度 文献名	著者名	出版社名	発行年	ISBNコード
哲学・思想文化学	西洋哲学	平和主義とは何か 政治哲学で考える戦争と平和	松元 雅和	中央公論新社	2013年	9784121022073
	インド哲学・仏教学	須弥山と極楽―仏教の宇宙観	定方 晟	筑摩書房	2023年	9784480511966
	倫理学	子どもと倫理学 ―考え，議論する道徳のために―	フィリップ・キャム 著 桝形 公也 監訳	萌書房	2017年	9784860651121
	中国思想文化学	荘子 古代中国の実存主義	福永 光司	中央公論新社	1964年	9784121000361 4121000366
歴史学	日本史学	幕末社会	須田 努	岩波書店	2022年	9784004319092
	東洋史学	海の東南アジア史―港市・女性・外来者	弘末 雅士	筑摩書房	2022年	9784480074782
	西洋史学	シィエスのフランス革命 「過激中道派」の誕生	山﨑 耕一	NHK出版	2023年	9784140912812
地理学・考古学・文化財学	地理学	農村政策の変貌 –その軌跡と新たな構想	小田切 徳美	農山漁村文化協会	2021年	9784540201738
	考古学	前方後円墳	下垣 仁志	吉川弘文館	2025年	9784642306164
	文化財学	日本の歴史的建造物 社寺・城郭・近代建築の保存と活用	光井 渉	中央公論新社	2021年	9784121026330
日本・中国文学語学	日本文学語学	徒然草をよみなおす	小川 剛生	筑摩書房	2020年	9784480683854
	中国文学語学	漢文の素養 誰が日本文化をつくったのか？	加藤 徹	光文社	2006年	9784334033422 4334033423
欧米文学語学・言語学	英米文学語学	“Barn Burning” Collected Stories of William Faulkner	William Faulkner	Vintage International	1995年	9780679764038 0679764038
	ドイツ文学語学	外国語上達法	千野 栄一	岩波書店	1986年	9784004203292
	フランス文学語学	生命の樹―あるカリブの家系の物語	マリーズ・コンデ 著 管 啓次郎 訳	平凡社	1998年	978458268916 4582302327
	言語学	外国語を学ぶための言語学の考え方	黒田 龍之助	中央公論新社	2016年	9784121023636

※ISBNコード：世界共通で書籍を特定するための番号です。
課題図書を確認する際に，ご利用ください。

教育学部 第一類(学校教育系) 初等教育学プログラム

(1) 入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

次の本学ホームページに記載しているアドミッション・ポリシーを必ず確認の上, 出願してください。
教育学部 https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyugaku/policy/ap/03
初等教育学プログラム (上記リンク先のページ内でご確認ください。)

(2) 入学者選抜方法

① 第1次選考 出願書類(調査書, 自己推薦書及び課題レポート)
② 第2次選考 面接(プレゼンテーション, 課題レポートに関することを含む)
ア 実施日時
11月20日 面 接 9:30 ～
イ 試験場:東広島キャンパス 教育学部
ウ 実施科目等の内容
面 接:学校教育及び初等教育に関する問題意識, 意欲, 関心, 思考力, 適性などを, 当日課されるテーマでのプレゼンテーションを含めて, 多面的に評価します。
③ 最終選考 大学入学共通テスト

(3) 合否判定の基準

① 第1次選考 出願書類(調査書, 自己推薦書及び課題レポート)を段階評価(A, B, C, Dの4段階評価)により判定します。
② 第2次選考 面接を段階評価(A, B, C, Dの4段階評価)により判定します。
③ 最終選考 第2次選考合格者のうち, 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目の得点の合計が, 概ね合格基準点(660点)以上であった者を最終合格者とします。

(4) 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目及び配点

文科系，理科系のいずれか一方を出願時に選択してください。この区分は，受験上の区分であり，高等学校等における文科系，理科系の区分とは異なります。また，入学後の教育プログラムの内容にも関係しません。

共通事項2ページの**3 大学入学共通テストに関する注意事項**の内容も必ず確認してください。

また，『英語』について，本学の指定する条件をすべて満たした場合，本学を受験する年度の大学入学共通テストの『英語』の得点を満点とみなします。詳細は，本要項記載の**5 本学が指定する英語民間試験の活用について**の**(1) 大学入学共通テスト**で確認してください。

【文科系】

教科	科目		配点
国語	『国語』	を1	200
地理歴史・公民	『地理総合，地理探究』 『歴史総合，日本史探究』 『歴史総合，世界史探究』 『公共，倫理』 『公共，政治・経済』	から2	200
数学	『数学Ⅰ，数学A』	を1	100
	『数学Ⅱ，数学B，数学C』	を1	100
理科	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』	を1	100
	又は		
	『物理』『化学』『生物』『地学』	から2	
外国語	『英語』『ドイツ語』『フランス語』『中国語』『韓国語』	から1	200
情報	『情報Ⅰ』	を1	100
計			1000

【理科系】

教科	科目		配点
国語	『国語』	を1	200
地理歴史・公民	『地理総合，地理探究』 『歴史総合，日本史探究』 『歴史総合，世界史探究』 『公共，倫理』 『公共，政治・経済』	から1	100
数学	『数学Ⅰ，数学A』	を1	100
	『数学Ⅱ，数学B，数学C』	を1	100
理科	『物理』『化学』『生物』『地学』	から2	200
外国語	『英語』『ドイツ語』『フランス語』『中国語』『韓国語』	から1	200
情報	『情報Ⅰ』	を1	100
計			1000

教育学部 第一類(学校教育系) 特別支援教育学プログラム

(1) 入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

次の本学ホームページに記載しているアドミッション・ポリシーを必ず確認の上, 出願してください。
教育学部 https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyugaku/policy/ap/03
特別支援教育学プログラム (上記リンク先のページ内でご確認ください。)

(2) 入学者選抜方法

① 第1次選考 出願書類(調査書及び自己推薦書)
② 第2次選考 面接(プレゼンテーション含む)
ア 実施日時
11月20日 面 接 13:30 ～
イ 試験場:東広島キャンパス 教育学部
ウ 実施科目等の内容
面 接:特別支援教育に関する問題意識, 創意・工夫力, プレゼンテーション能力などをもとに, 多面的に評価します。当日課されるテーマでの質疑応答を行うこともあります。
③ 最終選考 大学入学共通テスト

(3) 合否判定の基準

① 第1次選考 出願書類(調査書, 自己推薦書)を段階評価(A, B, C, Dの4段階評価)により判定します。
② 第2次選考 面接を段階評価(A, B, C, Dの4段階評価)により判定します。
③ 最終選考 第2次選考合格者のうち, 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目の得点の合計が, 概ね合格基準点(650点)以上であった者を最終合格者とします。

(4) 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目及び配点

文科系，理科系のいずれか一方を出願時に選択してください。この区分は，受験上の区分であり，高等学校等における文科系，理科系の区分とは異なります。また，入学後の教育プログラムの内容にも関係しません。

共通事項2ページの**3 大学入学共通テストに関する注意事項**の内容も必ず確認してください。

また，『英語』について，本学の指定する条件をすべて満たした場合，本学を受験する年度の大学入学共通テストの『英語』の得点を満点とみなします。詳細は，本要項記載の**5 本学が指定する英語民間試験の活用について**の**(1) 大学入学共通テスト**で確認してください。

【文科系】

教科	科目		配点
国語	『国語』	を1	200
地理歴史・公民	『地理総合，地理探究』 『歴史総合，日本史探究』 『歴史総合，世界史探究』 『公共，倫理』 『公共，政治・経済』	から2	200
数学	『数学Ⅰ，数学A』	を1	100
	『数学Ⅱ，数学B，数学C』	を1	100
理科	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』	を1	100
	又は		
	『物理』『化学』『生物』『地学』	から2	
外国語	『英語』『ドイツ語』 『フランス語』『中国語』 『韓国語』	から1	200
情報	『情報Ⅰ』	を1	100
計			1000

【理科系】

教科	科目		配点
国語	『国語』	を1	200
地理歴史・公民	『地理総合，地理探究』 『歴史総合，日本史探究』 『歴史総合，世界史探究』 『公共，倫理』 『公共，政治・経済』	から1	100
数学	『数学Ⅰ，数学A』	を1	100
	『数学Ⅱ，数学B，数学C』	を1	100
理科	『物理』『化学』『生物』『地学』	から2	200
外国語	『英語』『ドイツ語』 『フランス語』『中国語』 『韓国語』	から1	200
情報	『情報Ⅰ』	を1	100
計			1000

教育学部 第二類(科学文化教育系) 理科教育学プログラム

(1) 入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

次の本学ホームページに記載しているアドミッション・ポリシーを必ず確認の上, 出願してください。
教育学部 https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyugaku/policy/ap/03
理科教育学プログラム (上記リンク先のページ内でご確認ください。)

(2) 入学者選抜方法

① 第1次選考 出願書類(調査書及び自己推薦書)
② 第2次選考 小論文, 面接(プレゼンテーション含む)
ア 実施日時
11月20日 小論文 9:30 ～ 12:00
11月21日 面 接 9:30 ～
イ 試験場:東広島キャンパス 教育学部
ウ 実施科目等の内容
小論文:理科に関する基礎学力, 思考力, 表現力などをみる問題を出題します(点数化して評価)。
面 接:理科に関する内容(観察・実験を含む)及び理科教育への関心・意欲を問います。
プレゼンテーションの課題は当日提示します(点数化して評価)。
③ 最終選考 大学入学共通テスト

(3) 合否判定の基準

① 第1次選考 出願書類(調査書, 自己推薦書)を段階評価(A, B, C, Dの4段階評価)により判定します。
② 第2次選考 小論文(200点満点)と面接(400点満点)の合計点を段階評価(A, B, C, Dの4段階評価)により判定します。
③ 最終選考 第2次選考合格者のうち, 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目の得点の合計が, 概ね合格基準点(585点)以上であった者を最終合格者とします。

(4) 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目及び配点

共通事項2ページの**3 大学入学共通テストに関する注意事項**の内容も必ず確認してください。
また,『英語』について, 本学の指定する条件をすべて満たした場合, 本学を受験する年度の大学入学共通テストの『英語』の得点を満点とみなします。詳細は, 本要項記載の**5 本学が指定する英語民間試験の活用について**の**(1) 大学入学共通テスト**で確認してください。

教科	科目		配点
国語	『国語』	を1	200
地理歴史・公民	『地理総合, 地理探究』 『歴史総合, 日本史探究』 『歴史総合, 世界史探究』 『公共, 倫理』 『公共, 政治・経済』	から1	100
数学	『数学Ⅰ, 数学A』	を1	100
	『数学Ⅱ, 数学B, 数学C』	を1	100
理科	『物理』『化学』『生物』『地学』	から2	200
外国語	『英語』『ドイツ語』『フランス語』 『中国語』『韓国語』	から1	200
計			900

教育学部 第二類(科学文化教育系) 数学教育学プログラム

(1) 入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

次の本学ホームページに記載しているアドミッション・ポリシーを必ず確認の上, 出願してください。
教育学部 https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyugaku/policy/ap/03
数学教育学プログラム (上記リンク先のページ内でご確認ください。)

(2) 入学者選抜方法

① 第1次選考 出願書類(調査書, 自己推薦書及び課題レポート)
② 最終選考 大学入学共通テスト

(3) 合否判定の基準

① 第1次選考 出願書類(調査書, 自己推薦書及び課題レポート)を段階評価(A, B, C, Dの4段階評価)により判定します。
② 最終選考 第1次選考合格者のうち, 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目の得点の合計が, 概ね合格基準点(770点)以上であった者を最終合格者とします。

(4) 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目及び配点

共通事項2ページの**3 大学入学共通テストに関する注意事項**の内容も必ず確認してください。
また,『英語』について, 本学の指定する条件をすべて満たした場合, 本学を受験する年度の大学入学共通テストの『英語』の得点を満点とみなします。詳細は, 本要項記載の**5 本学が指定する英語民間試験の活用について**の**(1) 大学入学共通テスト**で確認してください。

教科	科目		配点
国語	『国語』	を1	200
地理歴史・公民	『地理総合, 地理探究』 『歴史総合, 日本史探究』 『歴史総合, 世界史探究』 『公共, 倫理』 『公共, 政治・経済』	から1	100
数学	『数学Ⅰ, 数学A』	を1	150
	『数学Ⅱ, 数学B, 数学C』	を1	150
理科	『物理』『化学』『生物』『地学』	から2	200
外国語	『英語』『ドイツ語』『フランス語』 『中国語』『韓国語』	から1	200
情報	『情報Ⅰ』	を1	100
計			1100

教育学部 第二類(科学文化教育系) 技術情報教育学プログラム

(1) 入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

次の本学ホームページに記載しているアドミッション・ポリシーを必ず確認の上, 出願してください。
教育学部 https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyugaku/policy/ap/03
技術情報教育学プログラム (上記リンク先のページ内でご確認ください。)

(2) 入学者選抜方法

① 第1次選考 出願書類(調査書及び自己推薦書)
② 第2次選考 面接(プレゼンテーション含む)
ア 実施日時
11月20日 面 接 13:30 ～
イ 試験場:東広島キャンパス 教育学部
ウ 実施科目等の内容
面 接:技術的素養や情報的素養, 教育への関心・意欲を問います。また, 技術・情報に関連する内容についてのプレゼンテーション能力も評価します。プレゼンテーションの課題は当日提示します。
③ 最終選考 大学入学共通テスト

(3) 合否判定の基準

① 第1次選考 出願書類(調査書及び自己推薦書)を段階評価(A, B, C, Dの4段階評価)により判定します。
② 第2次選考 面接を段階評価(A, B, C, Dの4段階評価)により判定します。
③ 最終選考 第2次選考合格者のうち, 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目の得点の合計が, 概ね合格基準点(420点)以上であった者を最終合格者とします。

(4) 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目及び配点

共通事項2ページの**3 大学入学共通テストに関する注意事項**の内容も必ず確認してください。

また,『英語』について, 本学の指定する条件をすべて満たした場合, 本学を受験する年度の大学入学共通テストの『英語』の得点を満点とみなします。詳細は, 本要項記載の**5 本学が指定する英語民間試験の活用について**の**(1) 大学入学共通テスト**で確認してください。

教科	科目		配点
数学	『数学Ⅰ, 数学A』	を1	100
	『数学Ⅱ, 数学B, 数学C』	を1	100
理科	『物理』『化学』『生物』『地学』	から2	200
外国語	『英語』『ドイツ語』『フランス語』『中国語』『韓国語』	から1	200
情報	『情報Ⅰ』	を1	100
計			700

教育学部 第二類(科学文化教育系)社会認識教育学プログラム

(1) 入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

次の本学ホームページに記載しているアドミッション・ポリシーを必ず確認の上，出願してください。
教育学部 https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyugaku/policy/ap/03
社会認識教育学プログラム (上記リンク先のページ内でご確認ください。)

(2) 入学者選抜方法

① 第1次選考 出願書類(調査書及び自己推薦書)
② 第2次選考 面接(プレゼンテーション含む)
ア 実施日時
11月20日 面 接 13:30 ～
イ 試験場:東広島キャンパス 教育学部
ウ 実施科目等の内容
面 接:様々な資料・社会現象を題材とした試問を行い，理解力，思考力，批判力，プレゼンテーション能力並びに地理歴史科・公民科の学習成果などを評価します。プレゼンテーションの課題は当日提示します。
③ 最終選考 大学入学共通テスト

(3) 合否判定の基準

① 第1次選考 出願書類(調査書，自己推薦書)を段階評価(A，B，C，Dの4段階評価)により判定します。
② 第2次選考 面接を段階評価(A，B，C，Dの4段階評価)により判定します。
③ 最終選考 第2次選考合格者のうち，大学入学共通テストで受験を要する教科・科目の得点の合計が，概ね合格基準点(650点)以上であった者を最終合格者とします。

(4) 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目及び配点

共通事項2ページの**3 大学入学共通テストに関する注意事項**の内容も必ず確認してください。

また，『英語』について，本学の指定する条件をすべて満たした場合，本学を受験する年度の大学入学共通テストの『英語』の得点を満点とみなします。詳細は，本要項記載の**5 本学が指定する英語民間試験の活用について**の**(1) 大学入学共通テスト**で確認してください。

教科	科目		配点
国語	『国語』	を1	200
地理歴史・公民	『地理総合，地理探究』 『歴史総合，日本史探究』 『歴史総合，世界史探究』 『公共，倫理』 『公共，政治・経済』	から2	200
数学	『数学Ⅰ，数学A』	を1	100
	『数学Ⅱ，数学B，数学C』	を1	100
理科	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』	を1	100
	又は		
	『物理』『化学』『生物』『地学』	から2	
外国語	『英語』『ドイツ語』『フランス語』 『中国語』『韓国語』	から1	200
情報	『情報Ⅰ』	を1	100
計			1000

教育学部 第三類(言語文化教育系) 英語文化教育学プログラム

(1) 入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

次の本学ホームページに記載しているアドミッション・ポリシーを必ず確認の上, 出願してください。
教育学部 https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyugaku/policy/ap/03
英語文化教育学プログラム (上記リンク先のページ内でご確認ください。)

(2) 入学者選抜方法

① 第1次選考 出願書類(調査書及び自己推薦書)
② 第2次選考 面接(プレゼンテーション含む)
ア 実施日時
11月20日 面 接 13:30 ～
イ 試験場:東広島キャンパス 教育学部
ウ 実施科目等の内容
面 接:英語による面接(プレゼンテーションを含む)と日本語による面接により, 基礎的英語力, 思考力・表現力, 教育に対する意欲・関心・熱意など将来英語教育に携わる上での適性を判断します。プレゼンテーションの課題は, 当日提示します(点数化して評価)。
エ 本学が指定する英語民間試験の扱いについて
本学が指定する英語民間試験において, 一定の等級又はスコアを取得している者が, 出願時に成績証明書等を提出した場合, 加点します。詳細は, 本要項記載の**5 本学が指定する英語民間試験の活用について**の**(2) 総合型選抜Ⅰ型・Ⅱ型**で確認してください。
③ 最終選考 大学入学共通テスト

(3) 合否判定の基準

① 第1次選考 出願書類(調査書, 自己推薦書)を段階評価(A, B, C, Dの4段階評価)により判定します。
② 第2次選考 面接(300点満点)の得点に, 本学が指定する英語民間試験の等級又はスコアを点数化したもの(60点満点)を加点して段階評価(A, B, C, Dの4段階評価)により判定します。
③ 最終選考 第2次選考合格者のうち, 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目の得点の合計が, 概ね合格基準点(650点)以上であった者を最終合格者とします。

(4) 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目及び配点

共通事項2ページの**3 大学入学共通テストに関する注意事項**の内容も必ず確認してください。

また,『英語』について，本学の指定する条件をすべて満たした場合，本学を受験する年度の大学入学共通テストの『英語』の得点を満点とみなします。詳細は，本要項記載の**5 本学が指定する英語民間試験の活用について**の**(1) 大学入学共通テスト**で確認してください。

教科	科目		配点
国語	『国語』	を1	200
地理歴史・公民	『地理総合，地理探究』 『歴史総合，日本史探究』 『歴史総合，世界史探究』 『公共，倫理』 『公共，政治・経済』	から2	200
数学	『数学Ⅰ，数学A』	を1	100
	『数学Ⅱ，数学B，数学C』	を1	100
理科	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』	を1	100
	又は		
	『物理』『化学』『生物』『地学』	から2	
外国語	『英語』『ドイツ語』『フランス語』 『中国語』『韓国語』	から1	200
情報	『情報Ⅰ』	を1	100
計			1000

教育学部 第三類(言語文化教育系) 日本語・日本文化教育学プログラム

(1) 入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

次の本学ホームページに記載しているアドミッション・ポリシーを必ず確認の上, 出願してください。
教育学部 https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyugaku/policy/ap/03
日本語・日本文化教育学プログラム (上記リンク先のページ内でご確認ください。)

(2) 入学者選抜方法

① 第1次選考 出願書類(調査書及び自己推薦書)
② 最終選考 小論文, 面接(プレゼンテーション含む)

ア 実施日時

11月20日 小論文 9:30 ～ 12:00
11月21日 面 接 9:30 ～

イ 試験場:東広島キャンパス 教育学部

ウ 実施科目等の内容

小論文:論文, 評論などを題材とし, 日本語・日本文化教育学プログラムの学問を学ぶ上で必要な学力や能力を評価します。英文を題材とする出題を一部含みます(点数化して評価)。

面 接:面接を通して, 日本語・日本文化教育学プログラムのアドミッション・ポリシーにふさわしい人物かどうか判断します。プレゼンテーションの課題は当日提示します(点数化して評価)。

(3) 合否判定の基準

① 第1次選考 出願書類(調査書, 自己推薦書)を段階評価(A, B, C, Dの4段階評価)により判定します。
② 最終選考 小論文(300点満点)と面接(300点満点)の合計点を段階評価(A, B, C, Dの4段階評価)により判定します。

(4) 入学前の教育

入学前教育はありません。

教育学部 第三類(言語文化教育系) 多文化・グローバル教育学プログラム

(1) 入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

次の本学ホームページに記載しているアドミッション・ポリシーを必ず確認の上，出願してください。
教育学部 https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyugaku/policy/ap/03
多文化・グローバル教育学プログラム (上記リンク先のページ内でご確認ください。)

(2) 入学者選抜方法

① 第1次選考 出願書類(調査書及び自己推薦書)
② 最終選考 小論文，面接(プレゼンテーション含む)

ア 実施日時

11月20日 小論文 9:30 ～ 12:00
11月21日 面 接 9:30 ～

イ 試験場:東広島キャンパス 教育学部

ウ 実施科目等の内容

小論文:論文，評論などを題材とし，多文化・グローバル教育学プログラムの学問を学ぶ上で必要な学力や能力を評価します。英文を題材とする出題を一部含みます(点数化して評価)。

面 接:面接を通して，多文化・グローバル教育学プログラムのアドミッション・ポリシーにふさわしい人物かどうか判断します。プレゼンテーションの課題は当日提示します(点数化して評価)。なお，面接で使用する言語は，日本語と英語です。プレゼンテーションの課題(解答を含む)で使用する言語は，日本語です。

(3) 合否判定の基準

① 第1次選考 出願書類(調査書，自己推薦書)を段階評価(A，B，C，Dの4段階評価)により判定します。
② 最終選考 小論文(300点満点)と面接(300点満点)の合計点を段階評価(A，B，C，Dの4段階評価)により判定します。

(4) 入学前の教育

入学前教育はありません。

教育学部 第四類(生涯活動教育系) 健康スポーツ教育学プログラム

(1) 入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

次の本学ホームページに記載しているアドミッション・ポリシーを必ず確認の上, 出願してください。
教育学部 https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyugaku/policy/ap/03
健康スポーツ教育学プログラム (上記リンク先のページ内でご確認ください。)

(2) 入学者選抜方法

① 第1次選考 出願書類(調査書, 自己推薦書, 受験種目・実技実績調査書及び実技実績を証明する資料)
② 最終選考 実技, 面接(プレゼンテーション含む), 大学入学共通テスト

ア 実施日時
11月20日 実 技 13:30 ～
11月21日 面 接 9:30 ～

イ 試験場:東広島キャンパス 教育学部

ウ 実施科目等の内容
実 技:**(3) 実技検査実施要項**を確認してください(点数化して評価)。
面 接:健康・スポーツに関する問題意識, 意欲, 関心, 思考力, 表現力, 適性などを総合的に評価します。プレゼンテーションの課題は当日提示します(点数化して評価)。

(3) 実技検査実施要項

次の表の種目(A～E)から1種目を選択して受験してください。

表

記号	種 目 名	記号	種 目 名	記号	種 目 名
A	陸 上 競 技	B	水 泳	C	バスケットボール
D	サ ッ カ ー	E	柔 道		

(注意)

1 一度届け出た受験種目の変更は認めません。
2 実技検査に必要な服装(防寒着を含む), 用具(スパイクシューズ等競技に必要な個人装備)及びバッグ(会場移動に必要)を各自で用意してください。
3 水泳は競泳競技(リレーを除く)を対象とします。なお, 水泳の検査は, 屋内プールで実施します。
4 陸上競技の検査は, トラック競技(短距離走, 中・長距離走, ハードル), フィールド競技(跳躍, 投てき)の中から1種目選択とします。なお, 一部の検査(トラック競技及び跳躍)は, 全天候型グラウンドで実施します。
5 雨天の場合には, サッカーの検査は体育館(板コート)で実施します。
6 万一の病気, けが等に備えて健康保険証を持参してください。
7 39ページに記載のとおり, 出願書類として, 「受験種目・実技実績調査書」及び「実技実績を証明する資料」をアップロード(又は郵送)で提出してください。

(4) 合否判定の基準

① 第1次選考 出願書類(調査書, 自己推薦書, 受験種目・実技実績調査書及び実技実績を証明する資料)を段階評価(A, B, C, Dの4段階評価)により判定します。
② 最終選考 実技(400点満点), 面接(100点満点)及び大学入学共通テスト(200点満点)の合計点と受験種目・実技実績調査書及び実技実績を証明する資料を段階評価(A, B, C, Dの4段階評価)により総合的に判定します。

(5) 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目及び配点

共通事項2ページの**3 大学入学共通テストに関する注意事項**の内容も必ず確認してください。

また,『英語』について，本学の指定する条件をすべて満たした場合，本学を受験する年度の大学入学共通テストの『英語』の得点を満点とみなします。詳細は，本要項記載の**5 本学が指定する英語民間試験の活用について**の**(1) 大学入学共通テスト**で確認してください。

教科	科目			配点
国語 （注1，2）	『国語』	を1	から2	200
数学（注1）	『数学Ⅰ，数学A』 『数学Ⅱ，数学B，数学C』	から1		
外国語 （注1，2）	『英語』『ドイツ語』『フランス語』 『中国語』『韓国語』	から1		
地理歴史・ 公民（注1）	『地理総合，地理探究』 『歴史総合，日本史探究』 『歴史総合，世界史探究』 『公共，倫理』 『公共，政治・経済』	から1		
理科（注1）	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』	を1		
	又は			
	『物理』『化学』『生物』『地学』	から2		
情報（注1）	『情報Ⅰ』	を1		
計				200

（注1）大学入学共通テストの国語，地理歴史・公民，数学，理科，外国語，情報で複数の科目を受験している場合，次のうち最も高得点となる組み合わせを採用します。

①国語，数学
②国語，外国語
③数学，外国語
④「国語，数学，外国語」から1教科及び「地理歴史・公民（第1解答科目），理科，情報」から1教科（※）

※「地理歴史・公民，理科，情報」から2教科の組み合わせは採用しません。

（注2）国語及び外国語の点数は0.5倍（100点満点）に圧縮します。

教育学部 第四類(生涯活動教育系) 音楽教育学プログラム

(1) 入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

次の本学ホームページに記載しているアドミッション・ポリシーを必ず確認の上, 出願してください。
教育学部 https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyugaku/policy/ap/03
音楽教育学プログラム (上記リンク先のページ内でご確認ください。)

(2) 入学者選抜方法

① 第1次選考 出願書類(調査書及び自己推薦書)
② 第2次選考 実技, 面接(プレゼンテーション含む)
ア 実施日時
11月20日 実 技 9:30 ～
11月21日 面 接 9:30 ～
イ 試験場:東広島キャンパス 教育学部
ウ 実施科目等の内容
実 技:**(3) 実技検査実施要項**を確認してください(点数化して評価)。
面 接:学校教育及び音楽教育に関する知識, 意欲, 関心, 思考力, 適性などを多面的に評価します。プレゼンテーションの課題は当日提示します(点数化して評価)。
③ 最終選考 大学入学共通テスト

(3) 実技検査実施要項

次の①②を受験してください。
① コンコーネ50番(高声用・中声用・低声用)より任意の3曲の弾き歌い(母音唱, 当日1曲を指定します), 及びト音記号による新曲視唱(8～12小節の旋律を1曲。30秒程度の予見の後, 主和音と開始音を提示します。移動ド・固定ド, どちらでも可)。
② 次の A～C から1種目を選択してください。
A 声楽 次の2曲を演奏してください。
1)イタリア歌曲集(1)(全音楽譜出版社)より任意の1曲(調は自由とします)
2)自由曲を1曲
B 器楽 以下の楽器から一つを選択してください。
・ピアノ 次の2曲を演奏してください。
1)任意の練習曲を1曲
2)自由曲を1曲
・ヴァイオリン 次の2曲を演奏してください。
1)P.Rode: 24 Caprices より第2番
2)自由曲を1曲
・打楽器 次の2曲を演奏してください。
1)スネアドラムの自由曲を1曲
2)マリンバの自由曲を1曲
・その他の楽器[ヴィオラ, チェロ, コントラバス, フルート, オーボエ, クラリネット, ファゴット, アルト・サクソフォーン, ホルン, トランペット, テナー・トロンボーン, ユーフォニアム, テューバ]
次の2曲を演奏してください。
1)任意の練習曲を1曲
2)自由曲を1曲
C 作曲 次の二つを課します。
1)ピアノの演奏 自由曲を1曲
2)当日与えられたモティーフによるピアノ小品の作曲(試験時間は2時間)

（注意）

1 ②について

＊ ピアノ，マリンバ以外の楽器は各自持参してください。
なお，マリンバはKOROGI LV2400CF（C_{16}-F_{81} 5.5オクターブ）を使用していただきます。

＊ 声楽以外は無伴奏で演奏してください。
なお，声楽の伴奏は大学で担当します。

＊ 器楽で受験する場合は，繰り返しを省略してください。

＊ 演奏は暗譜とします。

＊ 試験当日は15分間の練習時間を設けます。

2 受験楽器と入学後開講される授業科目は必ずしも対応していません。

3 実技・面接検査の集合時刻，場所等についてはUCAROで通知します。

4 試験当日は上履きを持参してください。

5 39ページに記載のとおり，出願書類として，「実技検査受験種目・曲目届」及び「演奏する曲の楽譜」をアップロードしてください。

(4) 合否判定の基準

① 第1次選考　出願書類（調査書，自己推薦書）を段階評価（A，B，C，Dの4段階評価）により判定します。

② 第2次選考　実技（400点満点），面接（200点満点）の合計点を段階評価（A，B，C，Dの4段階評価）により判定します。

③ 最終選考　第2次選考合格者のうち，大学入学共通テストで受験を要する教科・科目の得点の合計が，概ね合格基準点（520点）以上であった者を最終合格者とします。

(5) 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目及び配点

共通事項2ページの**3 大学入学共通テストに関する注意事項**の内容も必ず確認してください。

また，『英語』について，本学の指定する条件をすべて満たした場合，本学を受験する年度の大学入学共通テストの『英語』の得点を満点とみなします。詳細は，本要項記載の**5 本学が指定する英語民間試験の活用について**の**(1) 大学入学共通テスト**で確認してください。

教科	科目		配点
国語	『国語』	を1	200
地理歴史・公民	『地理総合，地理探究』 『歴史総合，日本史探究』 『歴史総合，世界史探究』 『公共，倫理』 『公共，政治・経済』	から1	100
数学	『数学Ⅰ，数学A』 『数学Ⅱ，数学B，数学C』	から1	100
理科	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』	を1	100
	又は		
	『物理』『化学』『生物』『地学』	から2	
外国語	『英語』『ドイツ語』『フランス語』 『中国語』『韓国語』	から1	200
情報	『情報Ⅰ』	を1	100
計			800

教育学部 第四類(生涯活動教育系) 美術教育学プログラム

(1) 入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

次の本学ホームページに記載しているアドミッション・ポリシーを必ず確認の上, 出願してください。
教育学部 https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyugaku/policy/ap/03
美術教育学プログラム(上記リンク先のページ内でご確認ください。)

(2) 入学者選抜方法

① 第1次選考 出願書類(調査書, 自己推薦書及び美術に関わる活動実績調査書(ポートフォリオ))
② 最終選考 実技, 面接(プレゼンテーション含む), 大学入学共通テスト

ア 実施日時

11月20日 実 技 13:30 ～
11月21日 面 接 9:30 ～

イ 試験場:東広島キャンパス 教育学部

ウ 実施科目等の内容

実 技:**(3) 実技検査実施要項**を確認してください(点数化して評価)。
面 接:美術及び美術教育に関する問題意識, 意欲, 関心, 思考力, 表現力, 適性などを総合的に評価します。プレゼンテーションは, 提出された「美術に関わる活動実績調査書(ポートフォリオ)」を用いて, 美術に関わる活動実績について5分程度で行うこととします(点数化して評価)。

(注意)

39ページに記載のとおり, 出願書類として, 「美術に関わる活動実績調査書(ポートフォリオ)」を郵送で提出してください。

(3) 実技検査実施要項

石膏像を含まないモチーフによる鉛筆デッサン
モチーフは以下のとおりです。

〔モチーフ〕
・瓶, 布, 紙, 金属製品, 木工製品などの人工物から3つ
・果物, 野菜などの自然物から1つ

(注意)
1 試験時間は, 3時間です。
2 材料・用具は, すべて大学で用意します。

(4) 合否判定の基準

① 第1次選考 出願書類(調査書, 自己推薦書及び美術に関わる活動実績調査書(ポートフォリオ))を段階評価(A, B, C, Dの4段階評価)により判定します。
② 最終選考 実技(500点満点), 面接(500点満点)及び大学入学共通テスト(500点満点)の合計点を段階評価(A, B, C, Dの4段階評価)により総合的に判定します。

(5) 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目及び配点

共通事項2ページの**3 大学入学共通テストに関する注意事項**の内容も必ず確認してください。

また,『英語』について，本学の指定する条件をすべて満たした場合，本学を受験する年度の大学入学共通テストの『英語』の得点を満点とみなします。詳細は，本要項記載の**5 本学が指定する英語民間試験の活用について**の**(1) 大学入学共通テスト**で確認してください。

<table>
<tr><th>教科</th><th colspan="2">科目</th><th>配点</th></tr>
<tr><td>国語</td><td colspan="2">『国語』　を1</td><td>200</td></tr>
<tr><td rowspan="10">地理歴史・
公民（注）
数学（注）
理科（注）
情報（注）</td><td>『地理総合，地理探究』</td><td rowspan="10">から1</td><td rowspan="10">100</td></tr>
<tr><td>『歴史総合，日本史探究』</td></tr>
<tr><td>『歴史総合，世界史探究』</td></tr>
<tr><td>『公共，倫理』</td></tr>
<tr><td>『公共，政治・経済』</td></tr>
<tr><td>『数学Ⅰ，数学A』</td></tr>
<tr><td>『数学Ⅱ，数学B，数学C』</td></tr>
<tr><td>『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』</td></tr>
<tr><td>『物理』『化学』『生物』『地学』　から2</td></tr>
<tr><td>『情報Ⅰ』</td></tr>
<tr><td>外国語</td><td colspan="2">『英語』『ドイツ語』『フランス語』
『中国語』『韓国語』　から1</td><td>200</td></tr>
<tr><td>計</td><td colspan="2"></td><td>500</td></tr>
</table>

（注）大学入学共通テストの地理歴史・公民，数学，理科，情報で複数の科目を受験している場合，最も高得点の科目を採用します（ただし，地理歴史・公民については第1解答科目）。

教育学部　第五類（人間形成基礎系）教育学プログラム

(1) 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

次の本学ホームページに記載しているアドミッション・ポリシーを必ず確認の上，出願してください。
教育学部　https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyugaku/policy/ap/03
教育学プログラム　（上記リンク先のページ内でご確認ください。）

(2) 入学者選抜方法

① 第1次選考　出願書類（調査書及び自己推薦書）
② 第2次選考　小論文，面接（プレゼンテーション含む）
　ア 実施日時
　　11月20日　小論文　9:30 ～ 12:00
　　11月21日　面　接　9:30 ～
　イ 試験場：東広島キャンパス　教育学部
　ウ 実施科目等の内容
　　小論文：論文・評論などを題材にして，教育について論じる問題を出題し，教育学を学ぶうえで必要な学力や能力を評価します（点数化して評価）。
　　面　接：当日，教育問題に関連する課題を与え，プレゼンテーションを含む面接を実施し，アドミッション・ポリシーにおいて当プログラムの求める能力，適性等を多面的，総合的に評価します（点数化して評価）。
③ 最終選考　大学入学共通テスト

(3) 合否判定の基準

① 第1次選考　出願書類（調査書，自己推薦書）を段階評価（A，B，C，Dの4段階評価）により判定します。
② 第2次選考　小論文（300点満点）と面接（300点満点）の合計点を段階評価（A，B，C，Dの4段階評価）により判定します。
③ 最終選考　第2次選考合格者のうち，大学入学共通テストで受験を要する教科・科目の得点の合計が，概ね合格基準点（600点）以上であった者を最終合格者とします。

(4) 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目及び配点

文科系，理科系のいずれか一方を出願時に選択してください。この区分は，受験上の区分であり，高等学校等における文科系，理科系の区分とは異なります。また，入学後の教育プログラムの内容にも関係しません。

共通事項2ページの**3 大学入学共通テストに関する注意事項**の内容も必ず確認してください。

また，『英語』について，本学の指定する条件をすべて満たした場合，本学を受験する年度の大学入学共通テストの『英語』の得点を満点とみなします。詳細は，本要項記載の**5 本学が指定する英語民間試験の活用について**の**(1) 大学入学共通テスト**で確認してください。

【文科系】

教科	科目		配点
国語	『国語』	を1	200
地理歴史・公民	『地理総合，地理探究』 『歴史総合，日本史探究』 『歴史総合，世界史探究』 『公共，倫理』 『公共，政治・経済』	から2	200
数学	『数学Ⅰ，数学A』	を1	100
	『数学Ⅱ，数学B，数学C』	を1	100
理科	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』	を1	100
	又は		
	『物理』『化学』『生物』『地学』	から2	
外国語	『英語』『ドイツ語』『フランス語』『中国語』『韓国語』	から1	200
計			900

【理科系】

教科	科目		配点
国語	『国語』	を1	200
地理歴史・公民	『地理総合，地理探究』 『歴史総合，日本史探究』 『歴史総合，世界史探究』 『公共，倫理』 『公共，政治・経済』	から1	100
数学	『数学Ⅰ，数学A』	を1	100
	『数学Ⅱ，数学B，数学C』	を1	100
理科	『物理』『化学』『生物』『地学』	から2	200
外国語	『英語』『ドイツ語』『フランス語』『中国語』『韓国語』	から1	200
計			900

教育学部　第五類（人間形成基礎系）心理学プログラム

(1) 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

次の本学ホームページに記載しているアドミッション・ポリシーを必ず確認の上，出願してください。
教育学部　https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyugaku/policy/ap/03
心理学プログラム（上記リンク先のページ内でご確認ください。）

(2) 入学者選抜方法

① 第1次選考　出願書類（調査書及び自己推薦書）
② 第2次選考　面接（プレゼンテーション含む）
　ア 実施日時
　　11月20日　面　接　13:30 ～
　イ 試験場：東広島キャンパス　教育学部
　ウ 実施科目等の内容
　　面　接：現代社会の「こころ」の問題に関する関心，知識，洞察力などをみるため，当日課題を与え，プレゼンテーションを含めた面接を行います。
③ 最終選考　大学入学共通テスト

(3) 合否判定の基準

① 第1次選考　出願書類（調査書，自己推薦書）を段階評価（A，B，C，Dの4段階評価）により判定します。
② 第2次選考　面接を段階評価（A，B，C，Dの4段階評価）により判定します。
③ 最終選考　第2次選考合格者のうち，大学入学共通テストで受験を要する教科・科目の得点の合計が，概ね合格基準点（600点）以上であった者を最終合格者とします。

(4) 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目及び配点

共通事項2ページの**3 大学入学共通テストに関する注意事項**の内容も必ず確認してください。
また，『英語』について，本学の指定する条件をすべて満たした場合，本学を受験する年度の大学入学共通テストの『英語』の得点を満点とみなします。詳細は，本要項記載の**5 本学が指定する英語民間試験の活用について**の**（1）大学入学共通テスト**で確認してください。

教科	科目		配点
国語	『国語』	を1	200
地理歴史・公民	『地理総合，地理探究』 『歴史総合，日本史探究』 『歴史総合，世界史探究』 『公共，倫理』 『公共，政治・経済』	から2	200
数学	『数学Ⅰ，数学A』	を1	100
	『数学Ⅱ，数学B，数学C』	を1	100
理科	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』	を1	100
	又は		
	『物理』『化学』『生物』『地学』	から2	
外国語	『英語』『ドイツ語』『フランス語』 『中国語』『韓国語』	から1	200
計			900

［Ⅰ型］法学部 法学科 昼間コース

(1) 入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

次の本学ホームページに記載しているアドミッション・ポリシーを必ず確認の上，出願してください。
法学部 https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyugaku/policy/ap/05
法学科 昼間コース （上記リンク先のページ内でご確認ください。）

(2) 入学者選抜方法

① 第1次選考 出願書類(調査書等，自己推薦書，修学計画書，自身の探究活動に関連する資料)
② 最終選考 出願書類（調査書等，自己推薦書，修学計画書，自身の探究活動に関連する資料）及び面接

ア 実施日時
10月18日 面接 13:30～
イ 試験場:東千田キャンパス 法学部
ウ 実施科目等の内容
面接:法学部に入学後，何を学びたいか，その内容を自分の将来にどのように生かすのか，現在までに学びの準備としてどのようなことをしてきたのか等について，出願書類等をもとに質問します。また，法学部が実施する「高大接続型プログラム」での対面企画の内容に関連する質問も行います(段階評価)。

(3) 合否判定の基準

① 第1次選考 出願書類(調査書等，自己推薦書，修学計画書，自身の探究活動に関連する資料)を段階評価(A，B，C，Dの4段階評価)により判定します。
② 最終選考 面接による評価(A，B，C，Dの4段階評価)に，出願書類(調査書等，自己推薦書，修学計画書，自身の探究活動に関連する資料)を加味して総合的に判定します。

(4) 入学前の教育

最終合格者には，入学前までの期間を利用した自主的な学習について提示します。

［Ⅱ型］法学部 法学科 昼間コース

(1) 入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

次の本学ホームページに記載しているアドミッション・ポリシーを必ず確認の上，出願してください。
法学部 https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyugaku/policy/ap/05
法学科 昼間コース （上記リンク先のページ内でご確認ください。）

(2) 入学者選抜方法

① 第1次選考 小論文，面接
※出願書類(調査書及び自己推薦書)は，面接評価する際の参考資料として用います。
ア 実施日時
11月15日 小論文 9:30～11:00
面 接 13:30～
イ 試験場:東千田キャンパス 法学部
ウ 実施科目等の内容
小論文:論文・評論等を題材とし，法学・政治学・社会学を中心とした社会科学系の学問を学ぶ上で必要な基礎的学力をみます(点数化して評価)。
面 接:法学部で学ぶことの意義，勉学に対する意欲，意向等について，自己推薦書の内容に沿って行います(点数化して評価)。
エ 本学が指定する英語民間試験の扱いについて
本学が指定する英語民間試験において，一定の等級又はスコアを取得している者が，出願時に成績証明書等を提出した場合，その成績も含めて評価します。詳細は，本要項記載の**5 本学が指定する英語民間試験の活用について**の**(2) 総合型選抜 Ⅰ型・Ⅱ型**で確認してください。
② 最終選考 大学入学共通テスト

(3) 合否判定の基準

① 第1次選考 小論文(200点満点)，面接(200点満点)の得点を総合して判定します。ただし，上記エに該当する者については，本学が指定する英語民間試験の成績を含めます。
② 最終選考 第1次選考合格者のうち，最終合格者となるには，大学入学共通テストで受験を要する教科・科目の得点合計が，概ね合格基準点(360点)以上であることが必要です。

(4) 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目及び配点

共通事項2ページの**3 大学入学共通テストに関する注意事項**の内容も必ず確認してください。
また，『英語』について，本学の指定する条件をすべて満たした場合，本学を受験する年度の大学入学共通テストの『英語』の得点を満点とみなします。詳細は，本要項記載の**5 本学が指定する英語民間試験の活用について**の**(1) 大学入学共通テスト**で確認してください。

教科	科目	配点
国語	『国語』 を1	200
地理歴史・公民	『地理総合，地理探究』 『歴史総合，日本史探究』 『歴史総合，世界史探究』 から2 『公共，倫理』 『公共，政治・経済』	200
外国語	『英語』『ドイツ語』『フランス語』 『中国語』『韓国語』 から1	200
計		600

理学部　数学科

(1) 入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

次の本学ホームページに記載しているアドミッション・ポリシーを必ず確認の上，出願してください。
理学部　https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyugaku/policy/ap/09
数学科　(上記リンク先のページ内でご確認ください。)

(2) 入学者選抜方法

① 第1次選考　出願書類(調査書及び自己推薦書)
② 第2次選考　筆記試験，面接
ア 実施日時
11月15日　筆記試験　13:30～15:00
11月16日　面　　接　9:30～
イ 試験場:東広島キャンパス 理学部
ウ 実施科目等の内容
筆記試験:数学の基礎知識・思考力・表現力をみる問題を出題します(点数化して評価)。
面　　接:数学の基礎知識・数学的思考力・センス・表現力を見るための質問を行います。志望理由を聞くこともあります(点数化して評価)。なお，「女子枠」に出願した者(「一般枠」との併願を含む)については，将来の研究者(科学者など)キャリア形成，ダイバーシティ課題への関心及び協働力に関する質問を行います。
③ 最終選考　大学入学共通テスト

(3) 合否判定の基準

①第1次選考　出願書類(調査書及び自己推薦書)(A～Eの5段階評価)により判定します。
②第2次選考　筆記試験及び面接による評価(100点満点※)を総合して判定します。
※「女子枠」に出願した者(「一般枠」との併願を含む)については，将来の研究者(科学者など)キャリア形成への意欲，ダイバーシティへの理解，協調性及びコミュニケーション能力を評価に含みます。
③最終選考　第2次選考合格者のうち，大学入学共通テストで受験を要する教科・科目の得点の合計が，概ね合格基準点(「一般枠」は300点，「女子枠」は160点)以上であった者を最終合格者とします。

(4) 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目及び配点

共通事項2ページの**3 大学入学共通テストに関する注意事項**の内容も必ず確認してください。
また，『英語』について，本学の指定する条件をすべて満たした場合，本学を受験する年度の大学入学共通テストの『英語』の得点を満点とみなします。詳細は，本要項記載の**5 本学が指定する英語民間試験の活用について**の**(1) 大学入学共通テスト**で確認してください。

「一般枠」

教科	科目		配点
数学	『数学Ⅰ，数学A』	を1	100
	『数学Ⅱ，数学B，数学C』	を1	100
理科	『物理』『化学』『生物』『地学』	から1	100
外国語	『英語』『ドイツ語』『フランス語』『中国語』『韓国語』	から1	100
計			400

「女子枠」

教科	科目		配点
数学	『数学Ⅰ，数学A』	を1	100
	『数学Ⅱ，数学B，数学C』	を1	100
計			200

理学部 物理学科

(1) 入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

次の本学ホームページに記載しているアドミッション・ポリシーを必ず確認の上，出願してください。
理学部 https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyugaku/policy/ap/09
物理学科 (上記リンク先のページ内でご確認ください。)

(2) 入学者選抜方法

① 第1次選考 出願書類(調査書及び自己推薦書)
② 第2次選考 口頭試問，面接
ア 実施日時
11月15日 口頭試問，面接 9:30～
11月16日 口頭試問，面接 9:30～
(受験者数によっては1日で試験が終了することもあります。詳細は，UCAROメッセージによりお知らせします。)
イ 試験場:東広島キャンパス 理学部
ウ 実施科目等の内容
口頭試問:物理と数学の基礎的な学力を問う口頭試問を実施します(段階評価)。
面　　接:物理学への関心度や進学希望動機などを聞きます。また，身近な生活科学や自然現象等に関連した質疑応答を通じて，学習能力，思考能力，プレゼンテーション能力，コミュニケーション能力を判定します(段階評価)。なお，「女子枠」に出願した者(「一般枠」との併願を含む)については，将来の研究者(科学者など)キャリア形成，ダイバーシティ課題への関心及び協働力に関する質問を行います。
③ 最終選考 大学入学共通テスト

(3) 合否判定の基準

① 第1次選考 出願書類(調査書及び自己推薦書)(A～Eの5段階評価)により判定します。
② 第2次選考 口頭試問(A～Eの5段階評価)及び面接による評価(A～Eの5段階評価※)を総合して判定します。
※「女子枠」に出願した者(「一般枠」との併願を含む)については，将来の研究者(科学者など)キャリア形成への意欲，ダイバーシティへの理解，協調性及びコミュニケーション能力を評価に含みます。
③ 最終選考 第2次選考合格者のうち，最終合格者となるには，大学入学共通テストで受験を要する教科・科目の得点の合計が，概ね合格基準点(870点)以上であることが必要です。

(4) 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目及び配点

共通事項2ページの**3 大学入学共通テストに関する注意事項**の内容も必ず確認してください。

また,『英語』について，本学の指定する条件をすべて満たした場合，本学を受験する年度の大学入学共通テストの『英語』の得点を満点とみなします。詳細は，本要項記載の**5 本学が指定する英語民間試験の活用について**の**(1)大学入学共通テスト**で確認してください。

「一般枠」・「女子枠」共通

教科	科目		配点
国語	『国語』	を1	200
数学	『数学Ⅰ，数学A』	を1	200
	『数学Ⅱ，数学B，数学C』	を1	200
理科	『物理』	を1	200
	『化学』『生物』『地学』	から1	200
外国語	『英語』『ドイツ語』『フランス語』『中国語』『韓国語』	から1	200
計			1200

理学部　化学科

(1) 入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

次の本学ホームページに記載しているアドミッション・ポリシーを必ず確認の上，出願してください。
理学部　https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyugaku/policy/ap/09
化学科　(上記リンク先のページ内でご確認ください。)

(2) 入学者選抜方法

※　本学が指定する英語民間試験の扱いについて

本学が指定する英語民間試験において，一定の等級又はスコアを取得している者が，出願時に成績証明書等を提出した場合，その成績も含めて評価します。詳細は，本要項記載の**5 本学が指定する英語民間試験の活用について**の**(2) 総合型選抜　Ⅰ型・Ⅱ型**で確認してください。

① 第1次選考　出願書類(調査書及び自己推薦書)
② 第2次選考　出願書類(調査書)及び面接
ア 実施日時
11月15日　面　接　9:30～
11月16日　面　接　9:30～
(受験者数によっては1日で試験が終了することもあります。詳細は，UCAROメッセージによりお知らせします。)
イ 試験場:東広島キャンパス 理学部
ウ 実施科目等の内容
面　　接:化学を学ぶ上で必要な化学の基礎知識や科学的思考力に関する設問を複数の面接委員が行います。その際，履修意欲・思考力・学力を考慮して総合的に評価します(段階評価)。なお，「女子枠」に出願した者(「一般枠」との併願を含む)については，将来の研究者(科学者など)キャリア形成，ダイバーシティ課題への関心及び協働力に関する質問を行います。
③ 最終選考　大学入学共通テスト

(3) 合否判定の基準

① 第1次選考　出願書類(調査書及び自己推薦書)(A～Eの5段階評価)により選考します。
なお，本学が指定する英語民間試験の成績証明書等(原本又は写し)を提出した者は，出願書類の段階評価に反映させます。

② 第2次選考　面接(A～Eの5段階評価※)を行い，出願書類(調査書)(A～Eの5段階評価)との総合評価により選考します。
なお，本学が指定する英語民間試験の成績証明書等(原本又は写し)を提出した者は，出願書類の段階評価に反映させます。
※「女子枠」に出願した者(「一般枠」との併願を含む)については，将来の研究者(科学者など)キャリア形成への意欲，ダイバーシティへの理解，協調性及びコミュニケーション能力を評価に含みます。

③ 最終選考　第2次選考合格者のうち，大学入学共通テストで受験を要する教科・科目の得点の合計が，概ね合格基準点(870点)以上であった者を最終合格者とします。

(4) 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目及び配点

共通事項2ページの**3 大学入学共通テストに関する注意事項**の内容も必ず確認してください。

また,『英語』について，本学の指定する条件をすべて満たした場合，本学を受験する年度の大学入学共通テストの『英語』の得点を満点とみなします。詳細は，本要項記載の**5 本学が指定する英語民間試験の活用について**の**(1) 大学入学共通テスト**で確認してください。

「一般枠」・「女子枠」共通

教科	科目		配点
国語	『国語』	を1	200
地理歴史・公民	『地理総合，地理探究』 『歴史総合，日本史探究』 『歴史総合，世界史探究』 『公共，倫理』 『公共，政治・経済』	から1	100
数学	『数学Ⅰ，数学A』	を1	200
	『数学Ⅱ，数学B，数学C』	を1	200
理科	『化学』	を1	200
	『物理』『生物』『地学』	から1	200
外国語	『英語』『ドイツ語』『フランス語』 『中国語』『韓国語』	から1	200
情報	『情報Ⅰ』	を1	100
計			1400

理学部　生物科学科

(1) 入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

次の本学ホームページに記載しているアドミッション・ポリシーを必ず確認の上，出願してください。
理学部　https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyugaku/policy/ap/09
生物科学科　(上記リンク先のページ内でご確認ください。)

(2) 入学者選抜方法

※　本学が指定する英語民間試験の扱いについて

本学が指定する英語民間試験において，一定の等級又はスコアを取得している者が，出願時に成績証明書等を提出した場合，その成績も含めて評価します。詳細は，本要項記載の**5 本学が指定する英語民間試験の活用について**の**(2) 総合型選抜　Ⅰ型・Ⅱ型**で確認してください。

① 第1次選考　出願書類(調査書及び自己推薦書)
② 第2次選考　面接，出願書類(調査書及び自己推薦書)
　ア 実施日時
　　11月15日　面　接　9:30 ～
　　11月16日　面　接　9:30 ～
　(受験者数によっては1日で試験が終了することもあります。詳細は，UCAROメッセージによりお知らせします。)
　イ 試験場:東広島キャンパス 理学部
　ウ 実施科目等の内容
　　面　接:生物学への関心度や進学希望動機などについて質疑応答を行い，生物学への適性，学習意欲，コミュニケーション能力，プレゼンテーション能力などを判定します(段階評価)。なお，「女子枠」に出願した者(「一般枠」との併願を含む)については，将来の研究者(科学者など)キャリア形成，ダイバーシティ課題への関心及び協働力に関する質問を行います。
③ 最 終 選 考　大学入学共通テスト

(3) 合否判定の基準

① 第1次選考
出願書類（調査書及び自己推薦書）を総合的に判定し選考します（Ａ～Ｅの５段階評価）。
なお，本学が指定する英語民間試験の成績証明書等(原本又は写し)，次世代科学技術チャレンジプログラム(STELLAプログラム)若しくはグローバルサイエンスキャンパス修了証(原本)又は日本生物学オリンピック優秀賞の受賞を証明する書類(賞状の原本又は写し)を提出した者は，出願書類の段階評価に反映させます。

② 第2次選考
面接による評価(Ａ～Ｅの5段階評価※)に，調査書と自己推薦書の内容(Ａ～Ｅの5段階評価)を加味して総合的に判定し選考します。
なお，本学が指定する英語民間試験の成績証明書等(原本又は写し)，次世代科学技術チャレンジプログラム(STELLAプログラム)若しくはグローバルサイエンスキャンパス修了証(原本)又は日本生物学オリンピック優秀賞の受賞を証明する書類(賞状の原本又は写し)を提出した者は，出願書類の段階評価に反映させます。
※「女子枠」に出願した者(「一般枠」との併願を含む)については，将来の研究者キャリア形成への意欲，ダイバーシティへの理解，協調性及びコミュニケーション能力を評価に含みます。

③ 最終選考
第2次選考合格者のうち，大学入学共通テストで受験を要する教科・科目の得点の合計が，概ね合格基準点(600点以上)であった者を最終合格者とします。

(4) 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目及び配点

共通事項2ページの**3 大学入学共通テストに関する注意事項**の内容も必ず確認してください。

また,『英語』について，本学の指定する条件をすべて満たした場合，本学を受験する年度の大学入学共通テストの『英語』の得点を満点とみなします。詳細は，本要項記載の**5 本学が指定する英語民間試験の活用について**の**(1) 大学入学共通テスト**で確認してください。

「一般枠」・「女子枠」共通

教科	科目		配点
国語	『国語』	を1	200
地理歴史・公民	『地理総合，地理探究』 『歴史総合，日本史探究』 『歴史総合，世界史探究』 『公共，倫理』 『公共，政治・経済』	から1	100
数学	『数学Ⅰ，数学A』	を1	100
	『数学Ⅱ，数学B，数学C』	を1	100
理科	『物理』『化学』『生物』『地学』	から2	200
外国語	『英語』『ドイツ語』『フランス語』 『中国語』『韓国語』	から1	200
情報	『情報Ⅰ』	を1	100
計			1000

理学部　地球惑星システム学科

(1) 入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

次の本学ホームページに記載しているアドミッション・ポリシーを必ず確認の上，出願してください。
理学部　https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyugaku/policy/ap/09
地球惑星システム学科　(上記リンク先のページ内でご確認ください。)

(2) 入学者選抜方法

【一般型】

① 第1次選考　出願書類(調査書及び自己推薦書)
② 第2次選考　出願書類(調査書及び自己推薦書)，口頭試問，面接
ア 実施日時
11月15日　口頭試問，面接　9:30 ～
11月16日　口頭試問，面接　9:30 ～
(受験者数によっては1日で試験が終了することもあります。詳細は，UCAROメッセージによりお知らせします。)
イ 試験場:東広島キャンパス 理学部
ウ 実施科目等の内容
口頭試問:地球科学の専門及び関連分野の基礎知識と理解力をみるための試験で，関連する物理学・化学を含む地球科学分野から問題を課し，口頭試問します(段階評価)。
面　　接:勉強や研究をする意欲と能力を判断するための質問をし，適性等を総合的に評価します。出願書類に関連した質疑も行います(段階評価)。
なお，口頭試問と面接は同時に行います。
また，「女子枠」に出願した者(「一般枠」との併願を含む)については，将来の研究者(科学者など)キャリア形成，ダイバーシティ課題への関心及び協働力に関する質問を行います。
③ 最終選考　大学入学共通テスト

【日本地学オリンピック利用型】

① 第1次選考　免除
※過去3年間(2022年度から2024年度)に実施された日本地学オリンピック大会の予選試験において，上位10%の成績を修めた者で，【日本地学オリンピック利用型】へ出願し，出願書類の自己推薦書の代わりに地学オリンピック日本委員会の発行する個人成績証明書(原本)を提出した者は，第1次選考を免除します。
② 第2次選考　出願書類(調査書及び地学オリンピック日本委員会の発行する個人成績証明書)，口頭試問，面接
ア 実施日時
11月15日　口頭試問，面接　9:30 ～
11月16日　口頭試問，面接　9:30 ～
(受験者数によっては1日で試験が終了することもあります。詳細は，UCAROメッセージによりお知らせします。)
イ 試験場:東広島キャンパス 理学部
ウ 実施科目等の内容
口頭試問:地球科学の専門及び関連分野の基礎知識と理解力をみるための試験で，関連する物理学・化学を含む地球科学分野から問題を課し，口頭試問します(段階評価)。
面　　接:勉強や研究をする意欲と能力を判断するための質問をし，適性等を総合的に評価します。出願書類に関連した質疑も行います(段階評価)。
なお，口頭試問と面接は同時に行います。

また，「女子枠」に出願した者（「一般枠」との併願を含む）については，将来の研究者（科学者など）キャリア形成，ダイバーシティ課題への関心及び協働力に関する質問を行います。

③ 最終選考　大学入学共通テスト

(3) 合否判定の基準

【一般型】

① 第1次選考　出願書類（調査書及び自己推薦書）（A～Eの5段階評価）により選考します。

② 第2次選考　口頭試問及び面接（A～Eの5段階評価※）を行い，出願書類（調査書及び自己推薦書）（A～Eの5段階評価）との総合評価により選考します。

※「女子枠」に出願した者（「一般枠」との併願を含む）については，将来の研究者キャリア形成への意欲，ダイバーシティへの理解，協調性及びコミュニケーション能力を評価に含みます。

③ 最終選考　第2次選考合格者のうち，大学入学共通テストで受験を要する教科・科目の得点の合計が，概ね合格基準点（700点）以上であった者を最終合格者とします。

【日本地学オリンピック利用型】

① 第1次選考　【日本地学オリンピック利用型】へ出願した者は，第1次選考を免除します。

② 第2次選考　口頭試問及び面接（A～Eの5段階評価※）を行い，出願書類（調査書及び地学オリンピック日本委員会の発行する個人成績証明書）の評価をAとして口頭試問及び面接の評価に加味して総合的に判定します。

※「女子枠」に出願した者（「一般枠」との併願を含む）については，将来の研究者（科学者など）キャリア形成への意欲，ダイバーシティへの理解，協調性及びコミュニケーション能力を評価に含みます。

③ 最終選考　第2次選考合格者のうち，大学入学共通テストで受験を要する教科・科目の得点の合計が，概ね合格基準点（700点）以上であった者を最終合格者とします。

(4) 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目及び配点

共通事項2ページの**3 大学入学共通テストに関する注意事項**の内容も必ず確認してください。

また，『英語』について，本学の指定する条件をすべて満たした場合，本学を受験する年度の大学入学共通テストの『英語』の得点を満点とみなします。詳細は，本要項記載の**5 本学が指定する英語民間試験の活用について**の**(1) 大学入学共通テスト**で確認してください。

【一般型・日本地学オリンピック利用型共通】

「一般枠」・「女子枠」共通

教科	科目		配点
国語	『国語』	を1	200
地理歴史・公民	『地理総合，地理探究』 『歴史総合，日本史探究』 『歴史総合，世界史探究』 『公共，倫理』 『公共，政治・経済』	から1	100
数学	『数学Ⅰ，数学A』	を1	100
	『数学Ⅱ，数学B，数学C』	を1	100
理科	『物理』『化学』『生物』『地学』	から2	200
外国語	『英語』『ドイツ語』『フランス語』 『中国語』『韓国語』	から1	200
情報	『情報Ⅰ』	を1	100
計			1000

医学部　医学科

(1) 入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

次の本学ホームページに記載しているアドミッション・ポリシーを必ず確認の上，出願してください。
医学部　https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyugaku/policy/ap/10
医学科　(上記リンク先のページ内でご確認ください。)

(2) 入学者選抜方法

① 第1次選考　出願書類(調査書，自己推薦書及び出願要件を証明できる書類)
自己推薦書に記載する事項について　MD-PhDコースへ進学後に希望する研究内容や，目指す研究者像がわかるように志望理由を書いてください。

② 最終選考　小論文，面接，大学入学共通テスト

ア　実施日時
11月15日　小論文　13:00 ～ 15:00
11月16日　面　接　9:00 ～

イ　試験場:霞キャンパス 医学部

ウ　実施科目等の内容
小論文:生命科学の知識と考察力及び英語の能力を含めた総合的な能力を評価します(点数化して評価)。
面　接:課題に対するポスター作成と発表を行い，研究者としての適性・能力を評価します。
また，アドミッション・ポリシーに掲げる能力を有し，研究者志向を持った医療人としての適性を評価するとともに，MD－PhDコースへの進学の意思を確認します(点数化して評価)。

(3) 合否判定の基準

① 第1次選考　出願書類(調査書，自己推薦書及び出願要件を証明できる書類)の評価を総合して判定します(100点満点)。

② 最終選考　小論文(100点満点)，面接の点数(200点満点)の合計点を総合して判定します。
なお，最終合格者となるには，大学入学共通テストで受験を要する教科・科目の得点が，配点合計の概ね80%以上であることが必要です。

(4) 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目及び配点

共通事項2ページの**3 大学入学共通テストに関する注意事項**の内容も必ず確認してください。

また，『英語』について，本学の指定する条件をすべて満たした場合，本学を受験する年度の大学入学共通テストの『英語』の得点を満点とみなします。詳細は，本要項記載の**5 本学が指定する英語民間試験の活用について**の**(1) 大学入学共通テスト**で確認してください。

教科	科目		配点
国語	『国語』	を1	200
地理歴史・公民	『地理総合，地理探究』 『歴史総合，日本史探究』 『歴史総合，世界史探究』 『公共，倫理』 『公共，政治・経済』	から1	100
数学	『数学Ⅰ，数学A』	を1	100
	『数学Ⅱ，数学B，数学C』	を1	100
理科	『物理』『化学』『生物』	から2	200
外国語	『英語』	を1	200
情報	『情報Ⅰ』	を1	100
計			1000

医学部 保健学科 看護学専攻

(1) 入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

次の本学ホームページに記載しているアドミッション・ポリシーを必ず確認の上，出願してください。
医学部 https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyugaku/policy/ap/10
保健学科 看護学専攻 (上記リンク先のページ内でご確認ください。)

(2) 入学者選抜方法

① 第1次選考 出願書類(調査書及び自己推薦書)
② 最終選考 小論文，面接，大学入学共通テスト

ア 実施日時
11月15日 小論文 9:30 ～ 11:00
面 接 13:00 ～

イ 試験場:霞キャンパス 医学部

ウ 実施科目等の内容
小論文:日本語の表現能力を含む基礎学力，論理的な思考力，豊かな感性に加え，保健・医療従事者に必要な，全人的なものの見方，倫理観などを総合的に評価します。
面 接:複数の面接員による個別面接を行い，保健にかかわる専門職及び専門領域の理論と方法の発展を担う人材として探究心，思考力，創造性，表現力を総合的に評価します。大学院進学型においては，併せて大学院進学への志望動機・適性・能力について評価します。

(3) 合否判定の基準

① 第1次選考 出願書類(調査書及び自己推薦書)の評価を段階評価(A，Bの2段階評価)により判定します。
② 最終選考 小論文(100点満点)，面接試験(200点満点)の合計点を総合して判定します。
なお，最終合格者となるには，大学入学共通テストで受験を要する教科・科目の得点の合計が，合格基準点(下記に示す)以上であることが必要です。
【合格基準点】
一般型，大学院進学型 概ね550点
専門型 概ね550点

(4) 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目及び配点

共通事項2ページの**3 大学入学共通テストに関する注意事項**の内容も必ず確認してください。

また，『英語』について，本学の指定する条件をすべて満たした場合，本学を受験する年度の大学入学共通テストの『英語』の得点を満点とみなします。詳細は，本要項記載の**5 本学が指定する英語民間試験の活用について**の**(1) 大学入学共通テスト**で確認してください。

教科	科目		配点
国語	『国語』	を1	200
地理歴史・公民	『地理総合，地理探究』 『歴史総合，日本史探究』 『歴史総合，世界史探究』 『公共，倫理』 『公共，政治・経済』	から1	100
数学	『数学Ⅰ，数学A』	を1	100
	『数学Ⅱ，数学B，数学C』	を1	100
理科	『物理』『化学』『生物』	から2	200
外国語	『英語』『ドイツ語』『フランス語』 『中国語』『韓国語』	から1	200
情報	『情報Ⅰ』	を1	100
計			1000

医学部 保健学科 理学療法学専攻

(1) 入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

次の本学ホームページに記載しているアドミッション・ポリシーを必ず確認の上，出願してください。
医学部 https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyugaku/policy/ap/10
保健学科 理学療法学専攻 (上記リンク先のページ内でご確認ください。)

(2) 入学者選抜方法

① 第1次選考 出願書類(調査書及び自己推薦書)
② 最終選考 小論文，面接，大学入学共通テスト

ア 実施日時
11月15日 小論文 9:30 ～ 11:00
面 接 13:00 ～

イ 試験場:霞キャンパス 医学部

ウ 実施科目等の内容
小論文:日本語の表現能力を含む基礎学力，論理的な思考力，豊かな感性に加え，保健・医療従事者に必要な，全人的なものの見方，倫理観などを総合的に評価します。
面 接:複数の面接員による個別面接を行い，保健にかかわる専門職及び専門領域の理論と方法の発展を担う人材として探究心，思考力，創造性，表現力を総合的に評価します。併せて大学院進学への志望動機・適性・能力について評価します。

(3) 合否判定の基準

① 第1次選考 出願書類(調査書及び自己推薦書)の評価を段階評価(A，Bの2段階評価)により判定します。
② 最終選考 小論文(100点満点)，面接試験(200点満点)の合計点を総合して判定します。
なお，最終合格者となるには，大学入学共通テストで受験を要する教科・科目の得点の合計が，合格基準点(概ね600点)以上であることが必要です。

(4) 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目及び配点

共通事項2ページの**3 大学入学共通テストに関する注意事項**の内容も必ず確認してください。
また，『英語』について，本学の指定する条件をすべて満たした場合，本学を受験する年度の大学入学共通テストの『英語』の得点を満点とみなします。詳細は，本要項記載の**5 本学が指定する英語民間試験の活用について**の**(1) 大学入学共通テスト**で確認してください。

教科	科目		配点
国語	『国語』	を1	200
地理歴史・公民	『地理総合，地理探究』 『歴史総合，日本史探究』 『歴史総合，世界史探究』 『公共，倫理』 『公共，政治・経済』	から1	100
数学	『数学Ⅰ，数学A』	を1	100
	『数学Ⅱ，数学B，数学C』	を1	100
理科	『物理』『化学』『生物』	から2	200
外国語	『英語』『ドイツ語』『フランス語』 『中国語』『韓国語』	から1	200
情報	『情報Ⅰ』	を1	100
計			1000

医学部 保健学科 作業療法学専攻

(1) 入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

次の本学ホームページに記載しているアドミッション・ポリシーを必ず確認の上，出願してください。
医学部 https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyugaku/policy/ap/10
保健学科 作業療法学専攻 (上記リンク先のページ内でご確認ください。)

(2) 入学者選抜方法

① 第1次選考 出願書類(調査書及び自己推薦書)
② 最終選考 小論文，面接，大学入学共通テスト

ア 実施日時
11月15日 小論文 9:30 ～ 11:00
面 接 13:00 ～

イ 試験場:霞キャンパス 医学部

ウ 実施科目等の内容
小論文:日本語の表現能力を含む基礎学力，論理的な思考力，豊かな感性に加え，保健・医療従事者に必要な，全人的なものの見方，倫理観などを総合的に評価します。
面 接:複数の面接員による個別面接を行い，保健にかかわる専門職及び専門領域の理論と方法の発展を担う人材として探究心，思考力，創造性，表現力を総合的に評価します。大学院進学型においては併せて大学院進学への志望動機・適性・能力について評価します。

(3) 合否判定の基準

① 第1次選考 出願書類(調査書及び自己推薦書)の評価を段階評価(A，Bの2段階評価)により判定します。
② 最終選考 小論文(100点満点)，面接試験(200点満点)の合計点を総合して判定します。
なお，最終合格者となるには，大学入学共通テストで受験を要する教科・科目の得点の合計が，合格基準点(概ね600点)以上であることが必要です。

(4) 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目及び配点

共通事項2ページの**3 大学入学共通テストに関する注意事項**の内容も必ず確認してください。
また，『英語』について，本学の指定する条件をすべて満たした場合，本学を受験する年度の大学入学共通テストの『英語』の得点を満点とみなします。詳細は，本要項記載の**5 本学が指定する英語民間試験の活用について**の**(1) 大学入学共通テスト**で確認してください。

教科	科目		配点
国語	『国語』	を1	200
地理歴史・公民	『地理総合，地理探究』 『歴史総合，日本史探究』 『歴史総合，世界史探究』 『公共，倫理』 『公共，政治・経済』	から1	100
数学	『数学Ⅰ，数学A』	を1	100
	『数学Ⅱ，数学B，数学C』	を1	100
理科	『物理』『化学』『生物』	から2	200
外国語	『英語』『ドイツ語』『フランス語』 『中国語』『韓国語』	から1	200
情報	『情報Ⅰ』	を1	100
計			1000

歯学部 歯学科

(1) 入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

次の本学ホームページに記載しているアドミッション・ポリシーを必ず確認の上，出願してください。
歯学部 https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyugaku/policy/ap/11
歯学科 (上記リンク先のページ内でご確認ください。)

(2) 入学者選抜方法

選考 出願書類(調査書及び自己推薦書)，小論文，面接，大学入学共通テスト

ア 実施日時

11月15日 小論文 9:30～11:30
面 接 13:00～

イ 試験場:霞キャンパス 歯学部

ウ 実施科目等の内容

小論文:1又は2問の設問に対して小論文を作成し，日本語の能力を含む高校生としての基礎学力，論理的な思考力，豊かな感性，全人的なものの見方，倫理観などを総合的に評価します。

面 接:歯科医学・医療や生命科学への関心，学習意欲，対話能力や協調性，独創性や問題解決能力などを総合的に評価します。

エ 本学が指定する英語民間試験の扱いについて

本学が指定する英語民間試験において，一定の等級又はスコアを取得している者が，出願時に成績証明書等を提出した場合，加点します。詳細は，本要項記載の**5 本学が指定する英語民間試験の活用について**の**(2) 総合型選抜 Ⅰ型・Ⅱ型**で確認してください。

(3) 合否判定の基準

選考 小論文(500点満点)，出願書類(200点満点)，本学が指定する英語民間試験の等級又はスコアを点数化したもの(50点満点)及び面接(500点満点)を総合して判定します。
なお，合格者となるには，大学入学共通テストで受験を要する教科・科目の得点の合計が概ね合格基準点(720点)以上であることが必要です。

(4) 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目及び配点

共通事項2ページの**3 大学入学共通テストに関する注意事項**の内容も必ず確認してください。

また，『英語』について，本学の指定する条件をすべて満たした場合，本学を受験する年度の大学入学共通テストの『英語』の得点を満点とみなします。詳細は，本要項記載の**5 本学が指定する英語民間試験の活用について**の**(1) 大学入学共通テスト**で確認してください。

教科	科目		配点
国語	『国語』	を1	200
地理歴史・公民	『地理総合，地理探究』 『歴史総合，日本史探究』 『歴史総合，世界史探究』 『公共，倫理』 『公共，政治・経済』	から1	100
数学	『数学Ⅰ，数学A』	を1	100
	『数学Ⅱ，数学B，数学C』	を1	100
理科	『物理』『化学』『生物』	から2	200
外国語	『英語』『ドイツ語』『フランス語』 『中国語』『韓国語』	から1	200
情報	『情報Ⅰ』	を1	100
計			1000

歯学部　口腔健康科学科　口腔保健学専攻

(1) 入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

次の本学ホームページに記載しているアドミッション・ポリシーを必ず確認の上，出願してください。
歯学部　https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyugaku/policy/ap/11
口腔健康科学科　口腔保健学専攻　(上記リンク先のページ内でご確認ください。)

(2) 入学者選抜方法

選考　出願書類(調査書及び自己推薦書)，小論文，面接，大学入学共通テスト

ア　実施日時
11月15日　小論文　9:30～11:30
面　接　13:00～

イ　試験場:霞キャンパス 歯学部

ウ　実施科目等の内容
小論文:口腔健康科学を学ぶ上で必要な論理的な思考力，倫理観などに加え，この分野に対する問題意識，日本語の表現力や記述力，独創性等について総合的に評価します。
面　接:学習意欲，探究心，医療従事者に必要なコミュニケーション能力や協調性，問題解決能力及び社会常識等について総合的に評価します。

エ　本学が指定する英語民間試験の扱いについて
本学が指定する英語民間試験において，一定の等級又はスコアを取得している者が，出願時に成績証明書等を提出した場合，加点します。詳細は，本要項記載の**5 本学が指定する英語民間試験の活用について**の**(2) 総合型選抜　Ⅰ型・Ⅱ型**で確認してください。

(3) 合否判定の基準

選考　小論文(500点満点)，出願書類(調査書及び自己推薦書。200点満点)，本学が指定する英語民間試験の等級又はスコアを点数化したもの(50点満点)及び面接(500点満点)を総合して判定します。
なお，合格者となるには，大学入学共通テストで受験を要する教科・科目の得点の合計が概ね合格基準点(500点)以上であることが必要です。

(4) 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目及び配点

共通事項2ページの**3 大学入学共通テストに関する注意事項**の内容も必ず確認してください。
また，『英語』について，本学の指定する条件をすべて満たした場合，本学を受験する年度の大学入学共通テストの『英語』の得点を満点とみなします。詳細は，本要項記載の**5 本学が指定する英語民間試験の活用について**の**(1) 大学入学共通テスト**で確認してください。

教科	科目		配点
国語	『国語』	を1	200
地理歴史・公民 (注2)(注3)	『地理総合，地理探究』 『歴史総合，日本史探究』 『歴史総合，世界史探究』 『公共，倫理』 『公共，政治・経済』	から1又は2	100 又は 200
数学	『数学Ⅰ，数学A』 『数学Ⅱ，数学B，数学C』	から1	100
理科 (注2)(注3)	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』(注1)	を1	100 又は 200
	又は		
	『物理』『化学』『生物』	から1又は2	
外国語	『英語』『ドイツ語』『フランス語』 『中国語』『韓国語』	から1	200
計			800

(注1) 大学入学共通テストの理科で『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』を受験する場合，「地学基礎」は選択できません。

(注2) 大学入学共通テストの地理歴史・公民及び理科の科目については，次の2パターンのいずれかを満たすように受験していることが必要です。

① 地理歴史・公民については表中の5科目から2科目と，理科については『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』(「地学基礎」は選択できません。)，『物理』，『化学』，『生物』から1科目

② 地理歴史・公民については表中の5科目から1科目と，理科については『物理』，『化学』，『生物』から2科目

（注3）大学入学共通テストの地理歴史・公民及び理科で複数の科目を受験している場合，次の2パターンのいずれかで，最も高得点となる組合せを採用します（各科目の取扱いは，共通事項2ページの**3 大学入学共通テストに関する注意事項**で確認してください。）。

① 地理歴史・公民2科目，理科1科目（『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』（「地学基礎」は選択できません。），『物理』，『化学』，『生物』から）
※①について，理科を2科目受験する場合は，第1解答科目の得点を採用します。

② 地理歴史・公民1科目（第1解答科目），理科2科目（『物理』，『化学』，『生物』から）

歯学部　口腔健康科学科　口腔工学専攻

(1)　入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

次の本学ホームページに記載しているアドミッション・ポリシーを必ず確認の上，出願してください。
歯学部　https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyugaku/policy/ap/11
口腔健康科学科　口腔工学専攻　(上記リンク先のページ内でご確認ください。)

(2)　入学者選抜方法

選考　出願書類(調査書及び自己推薦書)，小論文，面接，大学入学共通テスト

ア　実施日時

11月15日　小論文　9:30～11:30
面　接　13:00～

イ　試験場:霞キャンパス　歯学部

ウ　実施科目等の内容

小論文:口腔健康科学を学ぶ上で必要な論理的な思考力，倫理観などに加え，この分野に対する問題意識，日本語の表現力や記述力，独創性等について総合的に評価します。

面　接:学習意欲，探究心，医療従事者に必要なコミュニケーション能力や協調性，問題解決能力及び社会常識等について総合的に評価します。

エ　本学が指定する英語民間試験の扱いについて

本学が指定する英語民間試験において，一定の等級又はスコアを取得している者が，出願時に成績証明書等を提出した場合，加点します。詳細は，本要項記載の**5　本学が指定する英語民間試験の活用について**の**(2)総合型選抜　Ⅰ型・Ⅱ型**で確認してください。

(3)　合否判定の基準

選考　　小論文(500点満点)，出願書類(200点満点)，本学が指定する英語民間試験の等級又はスコアを点数化したもの(50点満点)及び面接(500点満点)を総合して判定します。
なお，合格者となるには，大学入学共通テストで受験を要する教科・科目の得点の合計が概ね合格基準点(560点)以上であることが必要です。

(4)　大学入学共通テストで受験を要する教科・科目及び配点

共通事項2ページの**3　大学入学共通テストに関する注意事項**の内容も必ず確認してください。

また，『英語』について，本学の指定する条件をすべて満たした場合，本学を受験する年度の大学入学共通テストの『英語』の得点を満点とみなします。詳細は，本要項記載の**5　本学が指定する英語民間試験の活用について**の**(1)　大学入学共通テスト**で確認してください。

教科	科目		配点
国語	『国語』	を1	200
地理歴史・公民	『地理総合，地理探究』 『歴史総合，日本史探究』 『歴史総合，世界史探究』 『公共，倫理』 『公共，政治・経済』	から1	100
数学	『数学Ⅰ，数学A』	を1	100
	『数学Ⅱ，数学B，数学C』	を1	100
理科	『物理』『化学』『生物』	から2	200
外国語	『英語』『ドイツ語』『フランス語』 『中国語』『韓国語』	から1	200
計			900

薬学部 薬学科

(1) 入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

次の本学ホームページに記載しているアドミッション・ポリシーを必ず確認の上，出願してください。
薬学部 https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyugaku/policy/ap/14
薬学科 (上記リンク先のページ内でご確認ください。)

(2) 入学者選抜方法

① 第1次選考 出願書類(調査書及び自己推薦書)
② 最終選考 面接，大学入学共通テスト

ア 実施日時
11月21日 面 接 9:30 ～

イ 試験場:霞キャンパス 薬学部

ウ 実施科目等の内容
面 接:科学に関する基礎学力や薬学への関心などを問う質問をします。

エ 本学が指定する英語民間試験の扱いについて
本学が指定する英語民間試験において，一定の等級又はスコアを取得している者が，出願時に成績証明書等を提出した場合，加点します。詳細は，本要項記載の**5 本学が指定する英語民間試験の活用について**の**(2) 総合型選抜 Ⅰ型・Ⅱ型**で確認してください。

(3) 合否判定の基準

① 第1次選考 出願書類(調査書及び自己推薦書)の評価を総合して判定します(120点満点)。
② 最終選考 面接(160点満点)及び本学が指定する英語民間試験の等級又はスコアを点数化したもの(20点満点)の合計で判定します。
なお，面接の得点が，学科受験者の平均点の60%未満の場合は，不合格とします。
また，最終合格者となるには，大学入学共通テストで受験を要する教科・科目の得点の合計が，概ね合格基準点(540点)以上であることが必要です。

(4) 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目及び配点

共通事項2ページの**3 大学入学共通テストに関する注意事項**の内容も必ず確認してください。

また，『英語』について，本学の指定する条件をすべて満たした場合，本学を受験する年度の大学入学共通テストの『英語』の得点を満点とみなします。詳細は，本要項記載の**5 本学が指定する英語民間試験の活用について**の**(1) 大学入学共通テスト**で確認してください。

教科	科目		配点
数学	『数学Ⅰ，数学A』	を1	100
	『数学Ⅱ，数学B，数学C』	を1	100
理科	『化学』	を1	150
	『物理』『生物』	から1	150
外国語	『英語』『ドイツ語』『フランス語』『中国語』『韓国語』	から1	200
計			700

薬学部　薬科学科

(1) 入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

次の本学ホームページに記載しているアドミッション・ポリシーを必ず確認の上，出願してください。
薬学部　https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyugaku/policy/ap/14
薬科学科　(上記リンク先のページ内でご確認ください。)

(2) 入学者選抜方法

① 第1次選考　出願書類(調査書及び自己推薦書)
② 最終選考　面接，大学入学共通テスト

ア 実施日時
11月21日　面　接　9:30 ～

イ 試験場:霞キャンパス 薬学部

ウ 実施科目等の内容
面　接:科学に関する基礎学力や薬科学への関心などを問う質問をします。

エ 本学が指定する英語民間試験の扱いについて
本学が指定する英語民間試験において，一定の等級又はスコアを取得している者が，出願時に成績証明書等を提出した場合，加点します。詳細は，本要項記載の**5 本学が指定する英語民間試験の活用について**の**(2) 総合型選抜　Ⅰ型・Ⅱ型**で確認してください。

(3) 合否判定の基準

① 第1次選考　出願書類(調査書及び自己推薦書)の評価を総合して判定します(120点満点)。
② 最終選考　面接(160点満点)及び本学が指定する英語民間試験の等級又はスコアを点数化したもの(20点満点)の合計で判定します。
なお，面接の得点が，学科受験者の平均点の60%未満の場合は，不合格とします。
また，最終合格者となるには，大学入学共通テストで受験を要する教科・科目の得点の合計が，概ね合格基準点(540点)以上であることが必要です。

(4) 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目及び配点

共通事項2ページの**3 大学入学共通テストに関する注意事項**の内容も必ず確認してください。

また，『英語』について，本学の指定する条件をすべて満たした場合，本学を受験する年度の大学入学共通テストの『英語』の得点を満点とみなします。詳細は，本要項記載の**5 本学が指定する英語民間試験の活用について**の**(1) 大学入学共通テスト**で確認してください。

教科	科目		配点
数学	『数学Ⅰ，数学A』	を1	100
	『数学Ⅱ，数学B，数学C』	を1	100
理科	『化学』	を1	150
	『物理』『生物』	から1	150
外国語	『英語』『ドイツ語』『フランス語』『中国語』『韓国語』	から1	200
計			700

工学部　第一類（機械・輸送・材料・エネルギー系）

(1) 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

次の本学ホームページに記載しているアドミッション・ポリシーを必ず確認の上，出願してください。
工学部　https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyugaku/policy/ap/12
第一類(機械・輸送・材料・エネルギー系）（上記リンク先のページ内でご確認ください。）

(2) 入学者選抜方法

① 第1次選考　出願書類（調査書及び自己推薦書）
② 第2次選考　面接，出願書類（調査書及び自己推薦書）
ア 実施日時
11月15日　面　　接　13:30 ～
イ 試験場：東広島キャンパス 工学部
ウ 実施科目等の内容
面　　接：自然科学・技術に関する基礎知識（数学，物理などを含む），論理的思考力と表現力，科学技術・社会への関心，学習意欲などについて聞きます（点数化して評価）。
エ 本学が指定する英語民間試験の扱いについて
本学が指定する英語民間試験において，一定の等級又はスコアを取得している者が，出願時に成績証明書等を提出した場合，加点します。詳細は，本要項記載の**5 本学が指定する英語民間試験の活用について**の**(2) 総合型選抜　Ⅰ型・Ⅱ型**で確認してください。
③ 最終選考　大学入学共通テスト

(3) 合否判定の基準

① 第1次選考　出願書類（調査書及び自己推薦書）を段階評価（A，B，C，Dの4段階評価）により判定します。
② 第2次選考　面接（200点満点），出願書類（30点満点）及び本学が指定する英語民間試験の等級又はスコアを点数化したもの（20点満点）の総合点（250点満点）で判定します。
③ 最終選考　最終合格者となるには，大学入学共通テストで受験を要する教科・科目の得点の合計が，概ね合格基準点（490点）以上であることが必要です。

(4) 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目及び配点

共通事項2ページの**3 大学入学共通テストに関する注意事項**の内容も必ず確認してください。
また，『英語』について，本学の指定する条件をすべて満たした場合，本学を受験する年度の大学入学共通テストの『英語』の得点を満点とみなします。詳細は，本要項記載の**5 本学が指定する英語民間試験の活用について**の**(1) 大学入学共通テスト**で確認してください。

教科	科目		配点
数学	『数学Ⅰ，数学A』	を1	100
	『数学Ⅱ，数学B，数学C』	を1	100
理科	『物理』	を1	100
	『化学』	を1	100
外国語	『英語』『ドイツ語』『フランス語』『中国語』『韓国語』	から1	200
情報	『情報Ⅰ』	を1	100
計			700

工学部 第二類(電気電子・システム情報系)

(1) 入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

次の本学ホームページに記載しているアドミッション・ポリシーを必ず確認の上, 出願してください。
工学部 https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyugaku/policy/ap/12
第二類(電気電子・システム情報系) (上記リンク先のページ内でご確認ください。)

(2) 入学者選抜方法

① 第1次選考 出願書類(調査書及び自己推薦書), 小論文, 面接

ア 実施日時

11月15日 小論文 9:30 ～ 11:30
面 接 13:30 ～

イ 試験場:東広島キャンパス 工学部

ウ 実施科目等の内容

小論文:志望動機や適性, 数学や物理に関する学力, 記述力, 応用力, 創意・工夫する力などをみる問題を出題します(点数化して評価)。

面 接:志望動機や適性, 数学や物理に関する学力や論理的に説明する力, 創意・工夫する力などをみる試問を行います(点数化して評価)。

エ 本学が指定する英語民間試験の扱いについて

本学が指定する英語民間試験において, 一定の等級又はスコアを取得している者が, 出願時に成績証明書等を提出した場合, 加点します。詳細は, 本要項記載の**5 本学が指定する英語民間試験の活用について**の**(2) 総合型選抜 Ⅰ型・Ⅱ型**で確認してください。

② 最終選考 大学入学共通テスト

(3) 合否判定の基準

① 第1次選考 小論文(200点満点), 面接(100点満点)及び出願書類(50点満点)の総合点(350点満点)で判定します。

② 最終選考 最終合格者となるには, 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目の得点の合計が, 概ね合格基準点(420点)以上であることが必要です。

(4) 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目及び配点

共通事項2ページの**3 大学入学共通テストに関する注意事項**の内容も必ず確認してください。

また,『英語』について, 本学の指定する条件をすべて満たした場合, 本学を受験する年度の大学入学共通テストの『英語』の得点を満点とみなします。詳細は, 本要項記載の**5 本学が指定する英語民間試験の活用について**の**(1) 大学入学共通テスト**で確認してください。

教科	科目		配点
数学	『数学Ⅰ, 数学A』	を1	100
	『数学Ⅱ, 数学B, 数学C』	を1	100
理科	『物理』『化学』『生物』	から2	200
外国語	『英語』『ドイツ語』『フランス語』『中国語』『韓国語』	から1	200
計			600

工学部 第三類(応用化学・生物工学・化学工学系)

(1) 入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

次の本学ホームページに記載しているアドミッション・ポリシーを必ず確認の上，出願してください。
工学部 https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyugaku/policy/ap/12
第三類(応用化学・生物工学・化学工学系) (上記リンク先のページ内でご確認ください。)

(2) 入学者選抜方法

選考 出願書類(調査書及び自己推薦書)， 大学入学共通テスト
※ 本学が指定する英語民間試験の扱いについて
本学が指定する英語民間試験において，一定の等級又はスコアを取得している者が，出願時に成績証明書等を提出した場合，その成績も含めて評価します。詳細は，本要項記載の**5 本学が指定する英語民間試験の活用について**の**(2) 総合型選抜 Ⅰ型・Ⅱ型**で確認してください。

(3) 合否判定の基準

選考　出願書類(A～Dの4段階で評価)と大学入学共通テストの成績順位を用いて判定します。なお，本学が指定する英語民間試験の成績証明書等(原本又は写し)を提出した者は，出願書類の段階評価に反映させます。ただし，合格者となるには，大学入学共通テストで受験を要する教科・科目の得点の合計が，概ね合格基準点(420点)以上であることが必要です。

(4) 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目及び配点

共通事項2ページの**3 大学入学共通テストに関する注意事項**の内容も必ず確認してください。
また，『英語』について，本学の指定する条件をすべて満たした場合，本学を受験する年度の大学入学共通テストの『英語』の得点を満点とみなします。詳細は，本要項記載の**5 本学が指定する英語民間試験の活用について**の**(1) 大学入学共通テスト**で確認してください。

教科	科目		配点
数学	『数学Ⅰ，数学A』	を1	100
	『数学Ⅱ，数学B，数学C』	を1	100
理科	『物理』『化学』『生物』	から2	200
外国語	『英語』『ドイツ語』『フランス語』『中国語』『韓国語』	から1	200
計			600

工学部 第四類(建設・環境系)

(1) 入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

次の本学ホームページに記載しているアドミッション・ポリシーを必ず確認の上，出願してください。
工学部 https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyugaku/policy/ap/12
第四類(建設・環境系) (上記リンク先のページ内でご確認ください。)

(2) 入学者選抜方法

① 第1次選考 出願書類(調査書及び自己推薦書)，小論文，面接

ア 実施日時

11月15日 小論文 9:30 ～ 11:30
面 接 13:30 ～

イ 試験場:東広島キャンパス 工学部

ウ 実施科目等の内容

小論文:科学技術・社会への関心，思考力，学習意欲などを評価する問題を出題します。英文の設問を含むことがあります(点数化して評価)。

面 接:数学・物理に関わる簡単な質問を含め，学習能力，勉学意欲についての評価，人物評価などから総合的に評価します(点数化して評価)。
なお，当日課題を与え，面接のための資料を作成していただく場合があります。

エ 本学が指定する英語民間試験の扱いについて

本学が指定する英語民間試験において，一定の等級又はスコアを取得している者が，出願時に成績証明書等を提出した場合，加点します。詳細は，本要項記載の**5 本学が指定する英語民間試験の活用について**の**(2) 総合型選抜 Ⅰ型・Ⅱ型**で確認してください。

② 最終選考 大学入学共通テスト

(3) 合否判定の基準

① 第1次選考 小論文(100点満点)，面接(200点満点)，出願書類(100点満点)及び本学が指定する英語民間試験の等級又はスコアを点数化したもの(20点満点)の総合点(420点満点)で判定します。

② 最終選考 最終合格者となるには，大学入学共通テストで受験を要する教科・科目の得点の合計が，概ね合格基準点(490点)以上であることが必要です。

(4) 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目及び配点

共通事項2ページの**3 大学入学共通テストに関する注意事項**の内容も必ず確認してください。

また，『英語』について，本学の指定する条件をすべて満たした場合，本学を受験する年度の大学入学共通テストの『英語』の得点を満点とみなします。詳細は，本要項記載の**5 本学が指定する英語民間試験の活用について**の**(1) 大学入学共通テスト**で確認してください。

教科	科目		配点
数学	『数学Ⅰ，数学A』	を1	100
	『数学Ⅱ，数学B，数学C』	を1	100
理科	『物理』『化学』『生物』	から2	200
外国語	『英語』『ドイツ語』『フランス語』『中国語』『韓国語』	から1	200
情報	『情報Ⅰ』	を1	100
計			700

工学部　工学特別コース(「女子枠」のみ)

(1) 入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

次の本学ホームページに記載しているアドミッション・ポリシーを必ず確認の上，出願してください。
工学部　https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyugaku/policy/ap/12
工学特別コース（上記リンク先のページ内でご確認ください。）

(2) 入学者選抜方法

① 第1次選考 出願書類(調査書及び自己推薦書)，面接
ア 実施日時
11月15日　面　接　9:30 ～
イ 試験場:東広島キャンパス 工学部
ウ 実施科目等の内容
面　　接:将来，女性研究者や技術者等として，工学分野の発展に貢献したいという熱意・学習意欲などについて問います(点数化して評価)。なお，当日課題を与え，面接のための資料を作成していただく場合があります。
エ 本学が指定する英語民間試験の扱いについて
本学が指定する英語民間試験において，一定の等級又はスコアを取得している者が，出願時に成績証明書等を提出した場合，加点します。詳細は，本要項記載の**5 本学が指定する英語民間試験の活用について**の**(2) 総合型選抜　Ⅰ型・Ⅱ型**で確認してください。
② 最終選考 大学入学共通テスト

(3) 合否判定の基準

① 第1次選考　出願書類(100点満点)及び面接(200点満点)の総合点(300点満点)で判定します。
② 最終選考　最終合格者となるには，大学入学共通テストで受験を要する教科・科目の得点の合計が，概ね合格基準点(420点)以上であることが必要です。

(4) 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目及び配点

共通事項2ページの**3 大学入学共通テストに関する注意事項**の内容も必ず確認してください。
また，『英語』について，本学の指定する条件をすべて満たした場合，本学を受験する年度の大学入学共通テストの『英語』の得点を満点とみなします。詳細は，本要項記載の**5 本学が指定する英語民間試験の活用について**の**(1) 大学入学共通テスト**で確認してください。

教科	科目		配点
数学	『数学Ⅰ，数学A』	を1	100
	『数学Ⅱ，数学B，数学C』	を1	100
理科	『物理』『化学』『生物』『地学』	から2	200
外国語	『英語』『ドイツ語』『フランス語』『中国語』『韓国語』	から1	200
計			600

［Ⅰ型］生物生産学部　生物生産学科

(1) 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

次の本学ホームページに記載しているアドミッション・ポリシーを必ず確認の上，出願してください。
生物生産学部　https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyugaku/policy/ap/13
生物生産学科　（上記リンク先のページ内でご確認ください。）

(2) 入学者選抜方法

① 第1次選考　出願書類（調査書等，自己推薦書，英語民間試験の成績証明書，生物生産学部が実施する「高大接続型プログラム」の全プログラムへの参加を証明する書類※）
※生物生産学部が実施する「高大接続型プログラム」の全プログラムへの参加を証明する書類は，第1次選考において内容に応じた評価を行い，最終選考の際にも利用します。

② 最終選考　出願書類（生物生産学部が実施する「高大接続型プログラム」の全プログラムへの参加を証明する書類），面接

ア　実施日時
10月18日　面接　13:00～

イ　試験場：東広島キャンパス 生物生産学部

ウ　実施科目等の内容
面接：大学での学習に必要な知識，志望理由の明確さ，学習意欲，コミュニケーション能力，プレゼンテーション能力等を重視します（段階評価）。

(3) 合否判定の基準

① 第1次選考　出願書類（調査書等，自己推薦書，英語民間試験の成績証明書，生物生産学部が実施する「高大接続型プログラム」の全プログラムへの参加を証明する書類）を段階評価（A，Bの2段階評価）で総合的に判定します。

② 最終選考　面接及び出願書類（生物生産学部が実施する「高大接続型プログラム」の全プログラムへの参加を証明する書類）を段階評価（A，Bの2段階評価）で総合的に判定します。

(4) 入学前の教育

最終合格者には，生物生産学部が実施するオンデマンド講義の受講を求めます。

［Ⅱ型］生物生産学部 生物生産学科

(1) 入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

次の本学ホームページに記載しているアドミッション・ポリシーを必ず確認の上，出願してください。
生物生産学部 https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyugaku/policy/ap/13
生物生産学科 （上記リンク先のページ内でご確認ください。）

(2) 入学者選抜方法

※ 本学が指定する英語民間試験の扱いについて
本学が指定する英語民間試験において，一定の等級又はスコアを取得している者が，出願時にその成績証明書等を提出した場合，加点します。詳細は，本要項記載の**5 本学が指定する英語民間試験の活用について**の**(2) 総合型選抜 Ⅰ型・Ⅱ型**で確認してください。

【セミナー受講型】
① 第1次選考 出願書類(調査書及び自己推薦書)
② 第2次選考 セミナー受講によるレポート提出，面接
ア 実施日時
11月15日 セミナー 9:30(※) ～ 11:30
面 接 13:00 ～
※セミナー開始時刻を遅刻限度とし，それ以降は入室できません。
イ 試験場:東広島キャンパス 生物生産学部
ウ 実施科目等の内容
セミナー:アドミッション・ポリシーに沿った特定のテーマに関するセミナーを受講し，趣旨の理解力と問題展開の能力を評価するためのレポートを作成します(点数化して評価)。
面 接:志望理由の明確さ，学習意欲，コミュニケーション能力，プレゼンテーション能力などを重視します(点数化して評価)。
③ 最終選考 大学入学共通テスト

【課題研究評価型】
① 第1次選考 出願書類(調査書，自己推薦書及び課題研究概要)
※自己推薦書には，生物生産学部の主専攻プログラム(水圏統合科学，応用動植物科学，食品科学，分子農学生命科学)のうち，希望するプログラム及びその理由を記載してください。
※これまで取り組んできた課題研究の概要を，A4用紙の片面1枚で課題研究概要として作成し，アップロード(又は郵送)で提出してください。
※第1次選考合格者には指定する期日までに課題研究発表用資料(PDFファイルで作成したもの。スライドの枚数は10枚以内)をUCARO又はメールにて提出してもらいます。
② 第2次選考 課題研究発表，質疑応答
ア 実施日時
11月15日 ※課題研究発表，質疑応答 9:30 ～
イ 試験場:東広島キャンパス 生物生産学部
ウ 実施科目等の内容
課題研究発表，質疑応答:
これまで取り組んできた課題研究をもとに10分以内で発表してもらいます。その後，課題研究発表の内容及び出願書類をもとに質疑応答を行います。
課題研究内容の理解と考察(知識・技能，論理的思考力)，説明能力の高さ(判断力，表現力，主体性)等を総合的に評価します(点数化して評価)。
③ 最終選考 大学入学共通テスト

(3) 合否判定の基準

【セミナー受講型】
① 第1次選考 出願書類(調査書及び自己推薦書)(90点満点)と本学が指定する英語民間試験の等級又はスコアを点数化したもの(10点満点)の総合点(100点満点)で判定します。募集人員の3倍以内を合格者とします。
② 第2次選考 セミナーを受講後の提出レポート(800点満点)と，面接(200点満点)の総合点で判定します。

③ 最終選考　　第2次選考合格者のうち，大学入学共通テストで受験を要する教科・科目の得点の合計が，概ね合格基準点（540点）以上であった者を最終合格者とします。

【課題研究評価型】

① 第1次選考　　出願書類（調査書，自己推薦書及び課題研究概要）（90点満点）と本学が指定する英語民間試験の等級又はスコアを点数化したもの（10点満点）の総合点（100点満点）で判定します。合格者は募集人員の3倍以内とします。

② 第2次選考　　課題研究発表・質疑応答の総合点（1000点満点）で判定します。

③ 最終選考　　第2次選考合格者のうち，大学入学共通テストで受験を要する教科・科目の得点の合計が，概ね合格基準点（540点）以上であった者を最終合格者とします。

(4) 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目及び配点

共通事項2ページの**3 大学入学共通テストに関する注意事項**の内容も必ず確認してください。

また，『英語』について，本学の指定する条件をすべて満たした場合，本学を受験する年度の大学入学共通テストの『英語』の得点を満点とみなします。詳細は，本要項記載の**5 本学が指定する英語民間試験の活用について**の**(1) 大学入学共通テスト**で確認してください。

教科	科目		配点
国語	『国語』	を1	200
地理歴史・公民	『地理総合，地理探究』 『歴史総合，日本史探究』 『歴史総合，世界史探究』 『公共，倫理』 『公共，政治・経済』	から1	100
数学	『数学Ⅰ，数学A』	を1	100
	『数学Ⅱ，数学B，数学C』	を1	100
理科	『物理』『化学』『生物』『地学』	から2	200
外国語	『英語』『ドイツ語』『フランス語』 『中国語』『韓国語』	から1	200
計			900

情報科学部　情報科学科

(1) 入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

次の本学ホームページに記載しているアドミッション・ポリシーを必ず確認の上，出願してください。
情報科学部　https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyugaku/policy/ap/15
情報科学科　(上記リンク先のページ内でご確認ください。)

(2) 入学者選抜方法

① 第1次選考　出願書類(調査書及び自己推薦書)，筆記試験，面接

ア 実施日時

11月15日　筆記試験　9:30 ～ 11:30
面　接　13:30 ～

イ 試験場:東広島キャンパス 情報科学部

ウ 実施科目等の内容

筆記試験:情報科学を学ぶ上での数学の基礎知識，論理的思考力と分析力をみる問題を出題します(点数化して評価)。
面　接:勉学に対する意欲や適性をみる質問を行います(点数化して評価)。

エ 本学が指定する英語民間試験の扱いについて

本学が指定する英語民間試験において，一定の等級又はスコアを取得している者が，出願時に成績証明書等を提出した場合，加点します。詳細は，本要項記載の**5 本学が指定する英語民間試験の活用について**の**(2) 総合型選抜　Ⅰ型・Ⅱ型**で確認してください。

② 最終選考　大学入学共通テスト

(3) 合否判定の基準

① 第1次選考　筆記試験(200点満点)，面接(100点満点)及び出願書類(100点満点)の総合点(400点満点)で判定します。

② 最終選考　最終合格者となるには，大学入学共通テストで受験を要する教科・科目の得点の合計が，概ね合格基準点(700点)以上であることが必要です。

(4) 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目及び配点

A型，B型のいずれか一方を出願時に選択してください。この区分は，受験上の区分であり，高等学校等における文科系，理科系の区分とは異なります。また，入学後の教育プログラムの配属にも関係しません。

共通事項2ページの**3 大学入学共通テストに関する注意事項**の内容も必ず確認してください。

また，『英語』について，本学の指定する条件をすべて満たした場合，本学を受験する年度の大学入学共通テストの『英語』の得点を満点とみなします。詳細は，本要項記載の**5 本学が指定する英語民間試験の活用について**の**(1) 大学入学共通テスト**で確認してください。

【A型】

教科	科目		配点
国語	『国語』	を1	200
地理歴史・公民	『地理総合，地理探究』 『歴史総合，日本史探究』 『歴史総合，世界史探究』 『公共，倫理』 『公共，政治・経済』	から2	200
数学	『数学Ⅰ，数学A』	を1	100
	『数学Ⅱ，数学B，数学C』	を1	100
理科	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』	を1	100
	又は		
	『物理』『化学』『生物』『地学』	から2	
外国語	『英語』『ドイツ語』『フランス語』 『中国語』『韓国語』	から1	200
情報	『情報Ⅰ』	を1	100
計			1000

【B型】

教科	科目		配点
国語	『国語』	を1	200
地理歴史・公民	『地理総合，地理探究』 『歴史総合，日本史探究』 『歴史総合，世界史探究』 『公共，倫理』 『公共，政治・経済』	から1	100
数学	『数学Ⅰ，数学A』	を1	100
	『数学Ⅱ，数学B，数学C』	を1	100
理科	『物理』『化学』『生物』『地学』	から2	200
外国語	『英語』『ドイツ語』『フランス語』 『中国語』『韓国語』	から1	200
情報	『情報Ⅰ』	を1	100
計			1000

共 通 事 項

1　受験上及び修学上の配慮を必要とする者の事前相談

障害のある者等，受験上及び修学上の配慮を必要とする者は，以下の（2）に示す事項を記載した申請書（様式は定めません。）を志願する学部に事前に電話連絡した上で提出し，相談してください。

（1）相談の期限

点字による受験等の特別な準備を必要とする者については，出願受付開始日の 3 週間前までに相談してください。

その他の相談については，出願受付開始日の 1 週間前までに相談してください。

なお，相談の内容によっては対応に時間を要することもありますので，できるだけ早い時期に相談してください。

（2）申請書の記載内容

① 志願者の氏名，住所，電話番号
② 出身学校名
③ 志願予定の選抜区分及び学部・学科等名
④ 障害等の種類・程度（医師の診断書又は障害者手帳（写）等を添付してください）
⑤ 受験上の配慮を希望する事項
⑥ 修学上の配慮を希望する事項
⑦ 出身学校でとられていた配慮
⑧ 日常生活の状況

2　出願に関する注意事項

（1）本学の他の広島大学光り輝き入試 総合型選抜(外国人留学生型を除く)や学校推薦型選抜を併願することはできません。ただし，以下の出願パターンは可能です。

・同一募集単位内に「一般枠」及び「女子枠」があり，「女子枠」の出願要件を満たす者が両方の枠に出願すること。
・法学部法学科昼間コースの総合型選抜Ⅰ型の第1次選考で不合格になった場合に，同学部同学科同コースの総合型選抜Ⅱ型へ再度出願すること。
・生物生産学部生物生産学科の総合型選抜Ⅰ型の第1次選考で不合格になった場合に，同学部同学科の総合型選抜Ⅱ型又は学校推薦型選抜Ⅱ型へ再度出願すること。
・生物生産学部生物生産学科の総合型選抜Ⅱ型の第1次選考で不合格になった場合に，同学部同学科の学校推薦型選抜Ⅱ型へ再度出願すること。

また，国公立大学・学部（独自日程で入学者選抜を行う公立大学・学部を除く。以下同じ。）の学校推薦型選抜へ出願することができるのは，1つの大学・学部のみです。

従って本学の学校推薦型選抜に出願した場合は，他の国公立大学・学部の学校推薦型選抜へ出願することはできません。

（2）出願書類は，志願者本人の自筆により黒ボールペン（摩擦熱等の温度変化で筆跡が透明化するペンは使用不可）で記載してください。

なお，記載内容を修正する際は，修正箇所を二重線で抹消し，余白部分に記載してください。修正液等は使用しないでください。

（3）出願書類に不備・不足がある場合及び郵送が必要な出願書類等が提出期間内に到着しない場合は，受付できません。

（4）受付後の出願書類の変更は，認めません。

（5）受付後の出願書類は，いかなる理由があっても返却しません。

（6）**インターネット入力及び入学検定料の支払期間後の選抜区分，学部・学科等及び試験科目に関係する項目の変更は認めません。**

（7）出願登録情報や提出書類等に虚偽の記載や詐称があることが判明した場合，合格・入学許可を取り消します。

（8）その他の出願に関することは，広島大学高大接続・入学センター（最終ページ参照）に照会してください。

（9）日本国籍を有しない者が夜間主コースに入学しても，「留学」の在留資格を取得することはできません。また，入学後に他の在留資格から「留学」に変更することもできません。

（10）出願時に取得した個人情報（氏名，生年月日，性別，その他の個人情報等）は，入学者選抜及び合格通知並びに入学手続に利用します。

また，合格後の広島大学体育会・大学祭実行委員会及び広島大学消費生活協同組合資料の送付及び本学池の上学生宿舎入居者選考を行うために利用するほか，合格者の個人情報は，入学前後の学生支援関係（履修指導，奨学金申請，高等教育の修学支援新制度の申請，学生証発行等）業務及び調査・研究（入試の改善や志願者動向の調査・分析等）を行うために利用します。

なお，各種業務等での個人情報の利用にあたっては，一部の業務を本学から委託を受けた業者において行うことがあります。この場合，本学から委託を受けた業者に対して，委託した業務を遂行するために必要とする範囲で，取得した個人情報の一部を提供します。

3　大学入学共通テストに関する注意事項（総合型選抜Ⅱ型・学校推薦型選抜Ⅱ型）

(1) 令和8年度大学入学共通テストの詳細については，大学入学共通テスト受験案内を参照してください。

なお，令和8年度広島大学光り輝き入試 総合型選抜Ⅱ型及び学校推薦型選抜Ⅱ型において，令和7年度大学入学共通テスト以前の成績は利用できません。

(2) 総合型選抜Ⅱ型・学校推薦型選抜Ⅱ型で課す大学入学共通テスト受験科目については，各学部・学科等のページをよく確認した上で間違いがないよう大学入試センターに出願手続する必要があります。

(3) 出願書類受付後に，志望する学部・学科等が指定した教科・科目等を受験していないことが判明した場合，最終選考の対象となりませんので，注意してください。

(4) 外国語の『英語』において，リーディングとリスニングを課します（リスニングが免除となった場合を除き，リーディング及びリスニングの両方を受験している場合のみ，『英語』を受験したことになります。）。リーディング(100 点満点)，リスニング(100 点満点)の合計点(200 点満点)を『英語』の得点とし，各学部・学科等が定めている配点に換算します。

ただし，大学入学共通テストにおける受験上の配慮申請により，リスニングが免除とされた場合は，リーディングのみ 200 点満点として換算し，その得点を各学部・学科等が定めている配点に換算します。

(5) 外国語の『英語』において，本学の指定する条件をすべて満たした場合，本学を受験する年度の大学入学共通テストの『英語』の得点を満点とみなします。詳細は，本要項記載の**本学が指定する英語民間試験の活用について**の**（1）大学入学共通テスト**を確認してください。

(6) 数学において，2 科目を受験した場合の取扱いについては，受験を要する科目数を 1 科目と指定している場合，高得点の解答科目を採用します。

(7) 地理歴史・公民において 2 科目を選択できる場合，『公共，倫理』と『公共，政治・経済』の組合せは選択できません。

(8) 地理歴史・公民において 2 科目を受験した場合の取扱いについては，受験を要する科目数を 1 科目と指定している場合，第 1 解答科目の得点を採用しますので，**第 1 解答科目は必ず学部・学科等の指定した科目の中から選択してください。**

(9) 理科において，「基礎を付した科目（『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』）」を 1 科目（必ず 2 出題範囲を選択解答）又は「基礎を付していない科目（『物理』，『化学』，『生物』，『地学』）」から 2 科目を選択できる場合の「基礎を付していない科目」の取扱いは，「基礎を付していない科目」2 科目の合計点（200 点満点）を 0.5 倍（100 点満点）に圧縮したものを理科の得点とし，各学部・学科等が定めている配点に換算します。

(10) 理科において 2 科目を受験した場合の取扱いについては，受験を要する科目数を 1 科目と指定している場合，第 1 解答科目の得点を採用しますので，**第 1 解答科目は必ず学部・学科等の指定した科目の中から選択してください。**

なお，「基礎を付した科目」を 1 科目又は「基礎を付していない科目」から 2 科目を選択できる場合も同様の取扱いとなりますので，「基礎を付した科目」の得点を利用する場合は，「基礎を付した科目」を第 1 解答科目としてください。

(11) 地理歴史・公民及び理科において，同一教科内で 2 科目を受験した場合，各学部・学科等の**大学入学共通テストで受験を要する教科・科目及び配点**に，配点に関する注意事項の記載が特に無ければ，それぞれの科目の配点割合は同等です。

4　総合型選抜Ⅱ型・学校推薦型選抜Ⅱ型における大学入学共通テスト成績請求チケットの提出について

12 月中旬以降に大学入試センターの大学入学共通テスト出願サイトから「令和 8 年度大学入学共通テスト成績請求チケット」が取得可能となり次第，各自で A4 サイズの用紙に印刷してください。その後，UCARO から改めて本学受験票を印刷し，印刷した本学受験票に成績請求チケット（大学入学共通テスト出願サイトから取得し，各自で A4 サイズの用紙に印刷後，チケット部分のみ切り取る）を貼付した上で，所定の期日までに出願した学部へ簡易書留・速達郵便にて送付してください。**詳細は UCARO のメッセージ機能を使用して別途お知らせしますので，必ずご確認ください。**

5　受験票等の印刷について

本学において出願書類，出願資格及び出願要件の確認が終了して問題が無い場合は，次の表の日時で受験番号の閲覧並びに受験票及び受験案内が印刷できるようになりますので **UCARO からそれぞれを印刷し，試験当日に持参してください。**出願手続が完了しているかどうかについては，お答えすることはできません。オンラインによる選抜では印刷し，手元に控えるようにしてください。

受験票及び受験案内が印刷できない場合は，各学部（最終ページの学部等照会先）へ連絡してください。

<table>
<tr><th>出願期間</th><th>選抜区分</th><th>学部・学科等</th><th>受験番号の閲覧が可能となる日時</th><th>受験票及び受験案内の印刷が可能となる日時</th></tr>
<tr><td rowspan="2">9 月上旬</td><td>総合型選抜 Ⅰ型</td><td>法学部，生物生産学部</td><td rowspan="2">9 月 18 日正午</td><td>10 月 1 日正午
（第 1 次選考の合格者のみ）</td></tr>
<tr><td>総合型選抜 Ⅱ型</td><td>文学部</td><td>9 月 18 日正午 ※</td></tr>
<tr><td rowspan="8">10 月上旬</td><td>総合型選抜 Ⅰ型</td><td>総合科学部，教育学部</td><td rowspan="8">10 月 17 日正午</td><td>11 月 1 日正午
（第 1 次選考の合格者のみ）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">総合型選抜 Ⅱ型</td><td>法学部，理学部（地球惑星システム学科【日本地学オリンピック利用型】），歯学部，工学部（第二類，第三類，第四類，工学特別コース），情報科学部</td><td>10 月 17 日正午</td></tr>
<tr><td>教育学部，理学部（数学科，物理学科，化学科，生物科学科，地球惑星システム学科【一般型】），医学部，薬学部，工学部（第一類），生物生産学部</td><td>11 月 1 日正午
（第 1 次選考の合格者のみ）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">総合型選抜
国際バカロレア型</td><td>教育学部第三類（言語文化教育系）日本語・日本文化教育学プログラム，多文化・グローバル教育学プログラム，第四類（生涯活動教育系）健康スポーツ教育学プログラム<u>以外</u></td><td>10 月 17 日正午</td></tr>
<tr><td>教育学部第三類（言語文化教育系）日本語・日本文化教育学プログラム，多文化・グローバル教育学プログラム，第四類（生涯活動教育系）健康スポーツ教育学プログラム</td><td>11 月 1 日正午
（第 1 次選考の合格者のみ）</td></tr>
<tr><td>総合型選抜
社会人型</td><td>法学部，経済学部</td><td rowspan="2">10 月 17 日正午</td></tr>
<tr><td>総合型選抜
フェニックス型</td><td>総合科学部，文学部，法学部，経済学部，生物生産学部</td></tr>
<tr><td>11 月上旬</td><td>学校推薦型選抜
Ⅱ型</td><td>教育学部，経済学部，生物生産学部</td><td>11 月 11 日正午</td><td>11 月 11 日正午</td></tr>
</table>

※　第 2 次選考の受験案内は，第 1 次選考合格者発表日に UCARO のメッセージ機能を利用して送付しますので，確認してください。

6　受験に関する注意事項

(1) 受験者は，試験日前日までに試験場を確認するとともに，試験に関する諸注意についても十分確認しておいてください（試験日前日は試験場の建物内へ入ることはできません）。

(2) **試験当日の試験室への入室開始・終了時刻及び入室限度時刻（遅刻限度時刻）は，受験案内（UCARO から各自で印刷）でご確認ください。**
なお，入室限度時刻（遅刻限度時刻）を超えたときは入室できませんので，この場合は，試験場事務室に申し出てください。

(3) **各学部・学科等の指定した実施科目等はすべて受験してください。1 つでも受験しなかった場合は合格者選考の対象となりません。**

(4) 試験当日は，**本学受験票**，筆記用具，時計（計時機能だけのもの）を持参してください。
なお，受験の際，筆記用具や時計などの机上に置くことができるものについては，受験案内でご確認ください。

(5) 小論文等は，黒鉛筆又はシャープペンシルを使用してください。

(6) **携帯電話，スマートフォン，タブレット端末，ウェアラブル端末**（スマートウォッチやスマートグラス等），**電子辞書，IC レコーダー，イヤホン，音楽プレーヤー等の電子機器類は，試験室**

に入る前に必ずアラームの設定を解除し，電源を切ってかばん等に入れておいてください。試験時間中に，これらの電子機器類，教科書，参考書，辞書等の書籍類をかばん等にしまわず，身につけていたり手に持っていたりすると不正行為となることがあります。
※イヤホンは耳に装着していれば使用しているものとします（補聴器等を使用したい場合は，「**1 受験上及び修学上の配慮を必要とする者の事前相談**」を参照の上，申請してください。）。
不正行為の取扱いについては，大学入学共通テストに準じて行いますので，必ず各試験場の「受験者心得」を確認してください。
また，不正行為があったときは，直ちに受験の中止と退室を命じ，その後の受験を認めません。当該選抜区分におけるすべての成績も無効とします。
さらに，不正行為については，状況により警察へ被害届を提出するなどの対応をとる場合があります。
なお，不正行為が合格通知後に判明した場合，合格を取り消します。この場合，納入済みの入学検定料，入学料及び授業料等は返還しません。
(7) 試験場・試験室において，他の受験者に迷惑となるような行為や試験の公平性を損なう行為を行ってはいけません。
また，監督者の指示には，必ず従ってください。
(8) 受験滞在中の宿泊場所は，受験者が各自で手配してください。
(9) **大雨や大雪等の天候悪化，自然災害，流行性の感染症等により入学試験実施が危ぶまれる場合は広島大学ホームページ https://www.hiroshima-u.ac.jp/ にて延期及び開始時間繰下げ等の対応をお知らせしますので必ずご覧ください。**
(10) その他受験に関することは，各学部（最終ページの学部等照会先）に照会してください。

7 合格者発表等

合格者発表日は以下のとおり予定しております。

選抜区分	第１次選考/ 第２次選考合格者発表	合格者発表/最終合格者発表
総合型選抜 **Ⅰ型・Ⅱ型**	**当該学生募集要項**の**1 募集人員・実施日程**を参照してください。	
総合型選抜 **国際バカロレア型**（経済学部及び医学部**以外**）	令和７年 11 月１日正午 ※1	令和７年 12 月２日正午 ※2
総合型選抜 **国際バカロレア型**（経済学部及び医学部）		令和８年２月 11 日正午 ※3
総合型選抜 **社会人型**		令和７年 12 月２日正午
総合型選抜 **フェニックス型**		令和７年 12 月２日正午
学校推薦型選抜 **Ⅱ型**	令和７年 12 月２日正午 ※4	令和８年２月 11 日正午

※1 教育学部第三類（言語文化教育系）日本語・日本文化教育学プログラム，多文化・グローバル教育学プログラム及び第四類（生涯活動教育系）健康スポーツ教育学プログラムのみ第１次選考合格者発表があります。
※2 令和７年 11 月の国際バカロレア資格（IB フルディプロマ）試験受験予定者は条件付合格者となります。
国際バカロレア資格の取得見込みで出願し，令和７年 11 月の国際バカロレア資格（IB フルディプロマ）試験を受験した場合は，IB 試験を受験の際，「IB 最終試験６科目の電子成績証明書」が IBIS（International Baccalaureate Information System）を通じて，令和８年１月９日までに国際バカロレア機構から本学（大学名：Hiroshima University，コード：000339）に直送されるよう手続きを行ってください（電子成績証明書の直送手続きに関する詳細については，国際バカロレア機構のサイトを参照してください。）。
また，所属する高等学校等の校長，進路指導担当者が作成した「IB 最終試験６科目の成績を証明する書類」（任意様式）を令和８年１月９日までに出願先の学部（最終ページの学部等照会先）へ到着するよう郵送で提出してください。
＊ 上記の「IB 最終試験６科目の電子成績証明書」と「IB 最終試験６科目の成績を証明する書類」の両方を期限までに本学が受領できない場合は，条件付合格取消となります（事前に各学部に相談している場合を除く）。
＊ 提出された「IB 最終試験６科目の電子成績証明書」の成績から国際バカロレア資格の取得が確認できなかった場合は条件付合格取消となります。
＊ 国際バカロレア資格試験の合計点及び各科目の得点が出願時の見込みのスコアより下回った場合も，条件付合格を取り消す場合があります。
＊ 条件付合格取消を決定した場合は，原則として令和８年１月 30 日までに本人へ通知します。
※3 合格者発表までに，事情により本学への入学の見込みがなくなった場合には，可能な限り早い段階で出願先の学部（最終ページの学部等照会先）へその旨を必ず連絡してください。
※4 教育学部及び生物生産学部は第１次選考合格者発表があります。

(1) 第 1 次選考/第 2 次選考合格者発表

① 合格者発表日に UCARO で合否を通知します（**各キャンパスでの合格者受験番号の掲示及び本学ホームページ上への掲載は行いません。**）。
なお，電話等による合否の問合せには応じられません。

② 以下の選抜の第 1 次選考の不合格者には，入学検定料の返還方法に関する書類データを，第 1 次選考合格者発表日に UCARO のメッセージ機能を利用して送付します。書類データを印刷し，所定の手続を行ってください。

【総合型選抜Ⅰ型・Ⅱ型】
総合科学部，教育学部（Ⅰ型・Ⅱ型を実施する全てのプログラム），法学部法学科昼間コース（Ⅰ型），理学部（数学科，物理学科，化学科，生物科学科，地球惑星システム学科【一般型 】），医学部，薬学部，工学部第一類（機械・輸送・材料・エネルギー系），生物生産学部（Ⅰ型・Ⅱ型）

【総合型選抜国際バカロレア型】
教育学部（第三類（言語文化教育系）日本語・日本文化教育学プログラム，多文化・グローバル教育学プログラム，第四類（生涯活動教育系）健康スポーツ教育学プログラム）

(2) 合格者発表/最終合格者発表

① 合格者（最終合格者）発表日に UCARO で合否を通知します（**各キャンパスでの合格者受験番号の掲示及び本学ホームページ上への掲載は行いません。**また，電話等による合否の問合せには応じられません。）。

② **合格者（最終合格者）には，UCARO で「合格通知書（PDF ファイル）」を交付しますので，必ず確認の上，ダウンロードしてください。**「合格通知書（PDF ファイル）」は合格者発表日時以降に UCARO 上で確認できるようになりますが，合格したにもかかわらず，合格者発表日の翌日正午になっても確認できない場合は，合格した学部（最終ページ参照）に連絡してください。

③ **「合格通知書」は紙媒体での発行・発送は行いません**ので，紙媒体の「合格通知書」が必要な場合は，UCARO からダウンロードした「合格通知書（PDF ファイル）」を各自で印刷してください。
なお，**UCARO で「合格通知書（PDF ファイル）」を確認できる期間は，令和 8 年 4 月 30 日までです。それ以降は「合格通知書（PDF ファイル）」の確認及びダウンロードは一切できません。また，再発行も行いません。**

④ 「合格通知書（PDF ファイル）」やそれを印刷したものを在留資格や奨学金の申請等の各種手続きに使用する場合は，各自の責任において使用してください。

⑤ 合格者（最終合格者）には，入学手続に必要な書類を UCARO を通じて送付します。

(3) 注意事項

広島大学及び最寄りの JR 駅・バス停周辺での合否電報（電子メールを利用した合否連絡などの類似行為を含む）の予約等について，広島大学は一切関与していません。

(4) 合格しなかった者（最終合格者発表前の総合型選抜Ⅱ型・学校推薦型選抜Ⅱ型出願者を含む）の取扱い

合格しなかった者（最終合格者発表前の総合型選抜Ⅱ型・学校推薦型選抜Ⅱ型出願者を含む）のうち，大学入学共通テストを受験したものは，国立大学の一般選抜について，前期日程から 1 つ，後期日程から 1 つの合計 2 つまでの大学・学部を選んで出願することができます。
なお，本学の一般選抜への出願を希望する場合は，令和 8 年度広島大学一般選抜学生募集要項（令和 7 年 11 月下旬に本学ホームページで公表予定）で確認してください。

(5) 入学後の教育

合格した学部・学科等が開設する主専攻プログラムを選択し，履修します。
ただし，以下の選抜区分・学部の入学後の教育は下表のとおりです。

選抜区分	学部	入学後の教育
総合型選抜 国際バカロレア型	文学部	学生のコース（教育プログラム）及び専門分野は，入学後 2 年次生になる時点で決定します。志望者数がコース（教育プログラム）の受け入れ可能数を超える場合は，1 年次の学業成績に基づいて選考するため，志望者数と学業成績によっては希望のコース等に入れない場合があります。

選抜区分	学部	入学後の教育
総合型選抜 フェニックス型	総合科学部	原則として，一般選抜により入学した者と同じ教育課程により行います。
	文学部	在学年限８年の範囲内で弾力的に単位を修得できるよう考慮します。 学生のコース（教育プログラム）及び専門分野は，入学後２年次生になる時点で決定します。志望者数がコース（教育プログラム）の受け入れ可能数を超える場合は，１年次の学業成績に基づいて選考するため，志望者数と学業成績によっては希望のコース等に入れない場合があります。
	法学部	原則として，一般選抜により入学した者と同じ教育課程により行います。 ただし，外国語科目（英語）の履修に代えて，他の科目を履修することができます。
	経済学部	原則として，一般選抜により入学した者と同じ教育課程により行います。 ただし，外国語科目（英語）の履修に代えて，他の科目を履修することができます。
	生物生産学部	在学年限８年の範囲で弾力的に考慮します。 指導教員以外に，修学相談等を担当する教員組織を編成し，助言を行います。

8　入学手続（概要）

(1) 入学手続期間

入学手続期間は以下のとおり予定しております。

選抜区分	入学手続期間
総合型選抜 **Ⅰ型・Ⅱ型**	**当該学生募集要項**の**１ 募集人員・実施日程**の入学手続期間を参照してください。
総合型選抜 **国際バカロレア型**	令和８年２月 11 日正午～２月 18 日午後５時
総合型選抜 **社会人型**	令和７年 12 月２日正午～12 月９日午後５時
総合型選抜 **フェニックス型**	
学校推薦型選抜 **Ⅱ型**	令和８年２月 11 日正午～２月 18 日午後５時

入学手続の方法に関する詳細は，合格者に別途通知します。
なお，入学手続の一部及び入学料の納入は，出願時に登録した UCARO の ID（メールアドレス）及びパスワードを引き続き使用して行いますので，忘れないように管理してください。
また，提出が必要な書類については，入学手続書類送付先へ指定期間内に必着で届くよう，簡易書留・速達郵便で送付してください。

(2) 納入金

入学料は UCARO のシステムを利用して，入学手続期間内にコンビニエンスストア等から振り込んでください。

なお，高等教育の修学支援新制度(入学料・授業料の減免及び給付奨学金)に申請する場合は，入学料・授業料ともに，入学後に本学からの決定通知があるまでは納入しないでください。

① 入学料　　282,000 円（夜間主コースは 141,000 円）
② 授業料（年額）　535,800 円（夜間主コースは 267,900 円）

・ 既納の入学料は，いかなる理由があっても返還しません。
・ **在学中に授業料の改定が行われた場合は，改定後の授業料を納入することになります。**

※ ただし，上記記載の金額は，令和７年７月現在のものです。
納入金の額及び具体的な納入方法等の詳細については，別途ご案内する予定です。

(3) 入学手続に関する注意事項

入学手続完了後，高等学校等の課程を卒業（修了）しないなどの事由が生じた場合は，入学許可を取り消します。

【広島大学光り輝き入試 総合型選抜Ⅰ・Ⅱ型及び学校推薦型選抜Ⅱ型について】

① 総合型選抜Ⅰ・Ⅱ型及び学校推薦型選抜Ⅱ型の合格者は，本学及び他の国公立大学の一般選抜を受験しても，合格者にはなりません。
ただし，合格者が特別の事情により入学を辞退する必要があり，以下の期日までに入学辞退届（様式は任意ですが，受験した学部・学科等の名称，受験番号，住所，氏名，入学を辞退する理由等を自筆で記入してください。）を本学学長宛に提出し（※），その許可が得られた場合はこの限りではありません。
（※）学校推薦型選抜Ⅱ型の合格者が特別の事情により入学を辞退する場合，入学辞退届は当該志願者の推薦を行った学校長（高等学校長等）から本学学長宛に提出してください。
総合型選抜Ⅰ型（法学部・生物生産学部）：令和7年11月7日 午後5時まで
総合型選抜Ⅰ型（総合科学部・教育学部）：令和7年12月9日 午後5時まで
総合型選抜Ⅱ型・学校推薦型選抜Ⅱ型：令和8年2月18日 午後5時まで

② 入学手続を完了した者は，これを取り消して本学及び他の国公立大学・学部へ入学することはできません。
③ 総合型選抜Ⅱ型及び学校推薦型選抜Ⅱ型の合格者は，入学手続時に大学入試センターが発行する「国公立大学入学確認票」を提出する必要があります。
④ 合格者については，国公立大学の分離分割方式による合格及び追加合格業務を円滑に行うため，氏名，性別，生年月日，高等学校等コード及び大学入学共通テストの受験番号に限って，合格及び入学手続等に関する個人情報が，独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送達されます。

【広島大学光り輝き入試 総合型選抜 国際バカロレア型・社会人型・フェニックス型について】
① 合格者のうち本学への入学意思がなく，入学を辞退する場合は，入学手続期間最終日の午後 5 時までに入学辞退届（様式は任意ですが，受験した学部・学科等の名称，受験番号，住所，氏名，入学を辞退する理由等を自筆で記入してください。）を合格した学部(最終ページ参照，ただし，経済学部の昼間コースは同学部の昼間コース，夜間主コースは同学部の夜間主コース)へ郵送により提出してください。
なお，手続期間最終日までに入学辞退届を郵送する時間的余裕がない場合は，合格した学部へ電話連絡後，入学辞退届を速やかにメール添付又はFAXで送付の上，本紙は合格した学部へ速やかに速達で郵送してください。
② 入学手続期間中に入学手続を完了しない場合は，本学への入学を辞退したものとして取扱います。

9 長期履修制度について

次の(1)～(4)のいずれかに該当する者を対象として，修業年限を超えて一定の期間にわたり，計画的に教育課程を履修して卒業することができる制度があります。
(1) 職業を有し，かつ，就業している者（アルバイトとして就業する者を含む。）で，学修時間の確保が著しく困難であるもの
(2) 家庭において家事，育児及び介護を行う者で，学修時間の確保が著しく困難であるもの
(3) 身体障害，知的障害，精神障害（発達障害を含む。）その他の心身の機能の障害がある者で，学修時間の確保が著しく困難であるもの
(4) 総合型選抜フェニックス型により入学した者

この制度による授業料は，修業年限分の授業料総額を計画的に履修することを認められた一定の期間の年数で分割して納めることとなります。
なお，本制度適用の可否や長期履修期間の年限等については，各学部で異なりますので，志願する学部（最終ページの学部等照会先）に照会してください。

10 入学資格の個別審査について

(1) 学校教育法第 90 条第 2 項の規定により大学に入学した者であって，本学において入学資格審査を希望する者は，以下の期間に高大接続・入学センター（phone：082-424-2993）に問合せてください。

選抜区分	受付期間
総合型選抜 **Ⅰ型・Ⅱ型** （出願期間が 9 月上旬の募集単位）	令和 7 年 8 月 1 日午前 9 時から 8 月 5 日午後 5 時まで
総合型選抜 **Ⅰ型・Ⅱ型** （出願期間が 10 月上旬の募集単位）	令和 7 年 9 月 1 日午前 9 時から 9 月 5 日午後 5 時まで
総合型選抜 **社会人型**	
総合型選抜 **フェニックス型**	

(2) 学校教育法施行規則第 150 条第 7 号に基づき，入学資格認定のための入学資格審査を希望する者は，広島大学ホームページ（下記 URL 参照）を確認し，以下の期間に申請してください。
URL https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyushi/gakubu/senbatsu/kobetsushinsa

選抜区分	受付期間
総合型選抜 **Ⅰ型・Ⅱ型** （出願期間が 9 月上旬の募集単位）	令和 7 年 8 月 1 日午前 9 時から 8 月 5 日午後 5 時まで
総合型選抜 **Ⅰ型・Ⅱ型** （出願期間が 10 月上旬の募集単位）	令和 7 年 9 月 1 日午前 9 時から 9 月 5 日午後 5 時まで
総合型選抜 **社会人型**	
総合型選抜 **フェニックス型**	

※ 入学資格の個別審査が出願資格にない学部・学科等があります。

広島大学の入試に関する情報について

1　広島大学ホームページ（Web サイト）

広島大学ホームページのメニュー[入試情報]をご覧ください。大学の最新情報，教員の研究内容や学生生活など，広島大学に関する詳細な情報を調べることができます。

また，出願に必要な書類のダウンロード等もできます。

詳しくは次のホームページをご覧ください。

広島大学トップページ：https://www.hiroshima-u.ac.jp/

学生募集要項・出願書類等：https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyushi/yoko_doga/yoko

2　大学案内「広島大学で何が学べるか」

広島大学全体にかかわること，学部・学科等の内容及びキャンパス生活の情報などを，多くの写真を交えて詳しく紹介しています。

デジタルパンフレット及び請求方法は，次のホームページをご覧ください。

https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyushi/yoko_doga/pamphlet

3　オープンキャンパス・入試説明会・相談会等

広島大学では，例年，オープンキャンパスや入試説明会を開催しているほか，オンラインでの相談会も実施しております。

詳細については，次のホームページをご覧ください。

https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyushi/setsumeikai

4　過去問題（2 年分）が閲覧できる場所

2 年分の一般選抜，総合型選抜及び学校推薦型選抜の問題を閲覧することができます。なお，いずれの入試も，面接及び実技(体育及び音楽）に関する資料はありません。

また，令和 6・令和 7 年度一般選抜，総合型選抜及び学校推薦型選抜の問題（著作権該当部分を除く）及び解答例等は，Web上でも閲覧できます。その他の入試における過去問題の情報と併せて公開していますので，次のホームページをご覧ください。

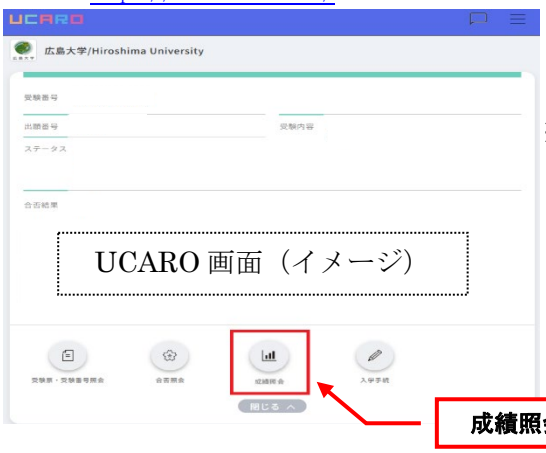
https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyushi/gakubu/kakomon

閲覧場所		備　　考
図書館	広島大学東広島キャンパス ・中央図書館，西図書館 広島大学霞キャンパス ・霞図書館 **(注)図書館での令和 7 年度の過去問題等の公開は，8 月からを予定しています。**	令和 6･令和 7 年度の過去問題及び令和 7 年度の解答例等が閲覧のみできます(コピーはできません。)。 利用者に対する注意事項等がありますので，利用前に必ず次のホームページを確認してください。 https://www.lib.hiroshima-u.ac.jp/?page_id=28188
オフィス	・東京オフィス　phone：03-6206-7390 ・大阪オフィス　phone：080-2937-3248 ・福岡オフィス　phone：080-1632-4204	令和 6･令和 7 年度の過去問題及び令和 7 年度の解答例等が閲覧のみできます(コピーはできません。)。 来室の際は事前に電話連絡してください。 利用前に本学ホームページを確認してください。

広島大学光り輝き入試 総合型選抜(外国人留学生型2月実施・3月実施を除く)・学校推薦型選抜における試験成績(個人情報)の開示について

1 令和8年度広島大学光り輝き入試 総合型選抜(外国人留学生型2月実施・3月実施を除く)・学校推薦型選抜(以下，広島大学光り輝き入試)における受験者本人の成績については，本学入学者選抜のインターネット出願登録時に試験成績の開示を申請した者に限り，以下の期間中にUCARO上で開示します。

※ 以下の開示期間外は一切確認できなくなりますので，ご注意ください（必要な場合は期間内に保存してください。）。

開示期間	**令和 8 年 4 月 21 日から 5 月 31 日**
申請方法	**インターネット出願登録時に試験成績の開示を申請してください。** ▸ 開示手数料として出願登録 1 件につき 300 円が入学検定料に加算されます。 申請後に本学を受験しなかった場合も，開示手数料は返金できません。
開示方法	**開示期間中に UCARO にログインし，受験一覧の「成績照会」から確認してください。** UCARO https://www.ucaro.net/  **※ 開示内容は UCARO 上でのみ確認可能です。** メールや電話による開示はできません。 ※ 出願時に登録した UCARO の ID(メールアドレス)及びパスワードを引き続き使用しますので，忘れないように管理してください。 なお，パスワードを忘れた場合は，UCARO からご自身で再設定できます。

2 開示する個人に関する試験成績は下表のとおりです。

項 目	開 示 内 容	
成 績	第 1 次選考	総合評価としての段階評価 ＊段階評価は[別表]のとおり。
	選考又は第 2 次選考	
	最終選考	

[別表]【第 1 次選考】

A	広島大学光り輝き入試 第 2 次選考又は最終選考の受験を許可するに，適切と認められる者
B	広島大学光り輝き入試 第 2 次選考又は最終選考の受験を許可するに，やや不十分と認められる者
C	広島大学光り輝き入試 第 2 次選考又は最終選考の受験を許可するに，不十分と認められる者
D	広島大学光り輝き入試 第 2 次選考又は最終選考の受験を許可するに，適切でないと認められる者

【選考又は第 2 次選考】

A	広島大学光り輝き入試によって最終選考の受験又は入学を許可するに，適切と認められる者
B	広島大学光り輝き入試によって最終選考の受験又は入学を許可するに，やや不十分と認められる者
C	広島大学光り輝き入試によって最終選考の受験又は入学を許可するに，不十分と認められる者
D	広島大学光り輝き入試によって最終選考の受験又は入学を許可するに，適切でないと認められる者

【最終選考】

A	広島大学光り輝き入試によって入学を許可するに，適切と認められる者
B	広島大学光り輝き入試によって入学を許可するに，やや不十分と認められる者
C	広島大学光り輝き入試によって入学を許可するに，不十分と認められる者
D	広島大学光り輝き入試によって入学を許可するに，適切でないと認められる者

＜問合せ先＞
高大接続・入学センター
〒739-8511 東広島市鏡山一丁目3番2号 phone：082-424-2993

（注）試験成績の開示に関する問合せ先は，高大接続・入学センターに限ります。
受験した学部では，問合せに対応していません。

試　験　場　位　置　図

東広島キャンパス試験場（東広島市）（東広島市鏡山一丁目）

学部試験場

総合科学部，文学部，教育学部，経済学部※，理学部，工学部，生物生産学部，情報科学部

※　夜間主コースの試験場も東広島キャンパスです。

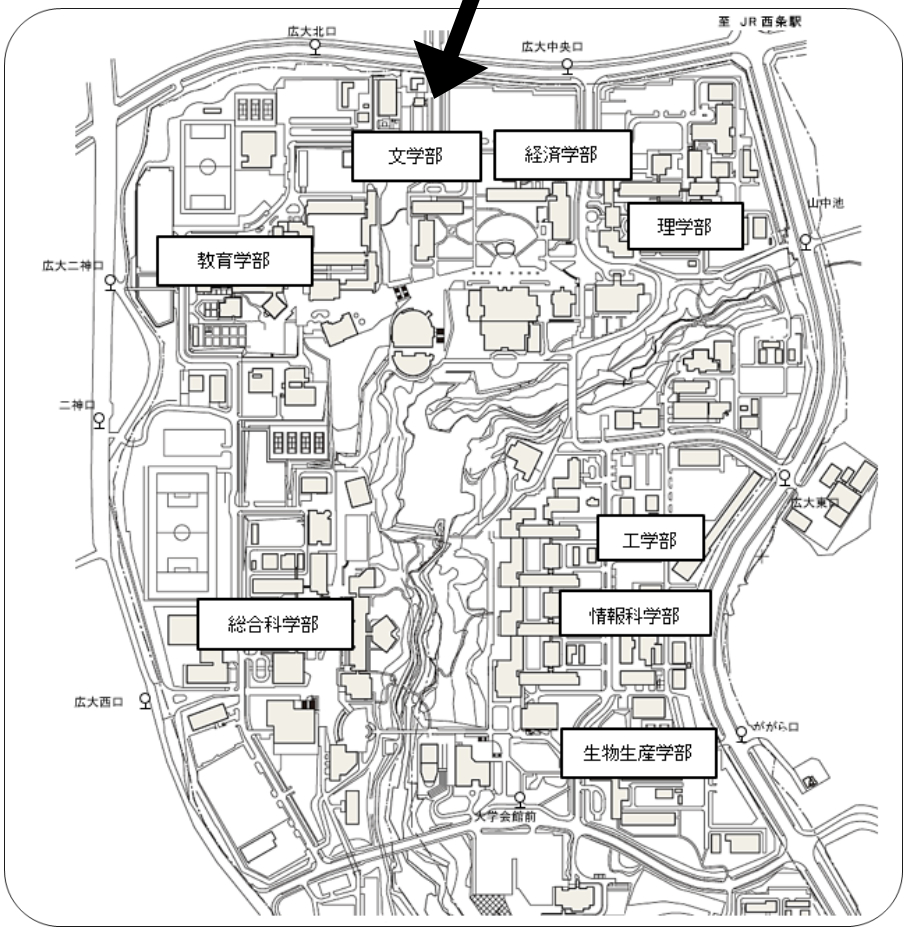
経　路：バス

ＪＲ山陽本線西条駅前からバス広島大学行，
山陽新幹線東広島駅前からバス広島大学行で，

- 総合科学部は，広大西口下車
- 文学部，教育学部，経済学部，理学部は，広大中央口下車
- 工学部，生物生産学部，情報科学部は，大学会館前下車

（いずれも所要時間約 20 分）

※ただし，東広島駅前からのバスの本数は非常に少ないので注意してください。
なお，東広島駅前から西条駅前までは，バスで約 20 分です。



バスの臨時便の有無は試験日によって異なります。
本学ホームページで確認してください。

霞キャンパス試験場（広島市）

（広島市南区霞一丁目 2 番 3 号）

学部試験場　**医学部，歯学部，薬学部**

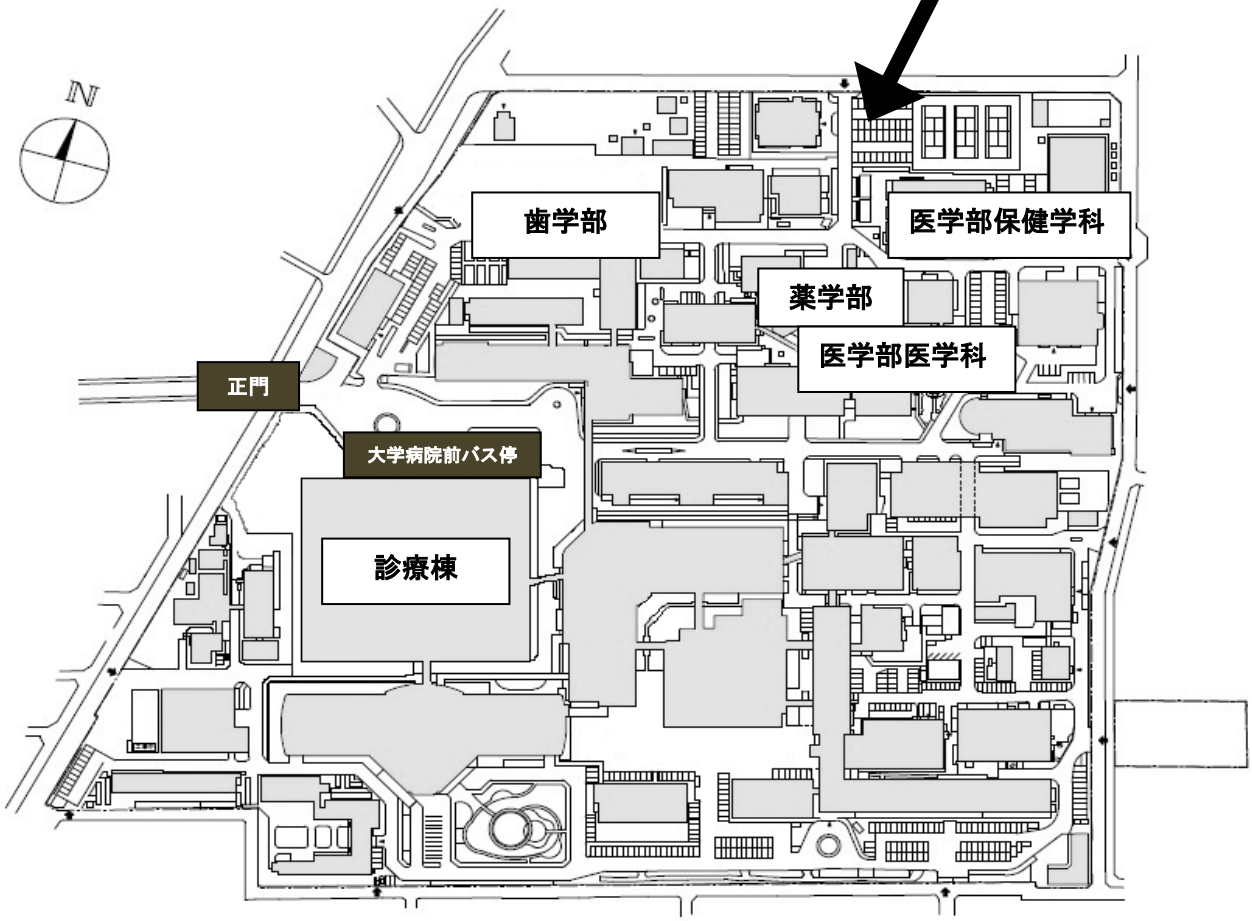
※　公共交通機関を利用してください。
霞キャンパスの駐車場は利用できません。
また，駐車場の斡旋も行いません。

経　路：バス

・ＪＲ山陽本線・山陽新幹線広島駅前から まちのわループ右回り/段原・大学病院・旭町・県病院方面（No. 302, 322, 332, 342）又は広島みなと新線/広島港桟橋行き（No. 312）で，大学病院前下車（所要時間約 15 分）

・ＪＲ山陽本線横川駅前から大学病院行で，終点下車（所要時間約 40 分）

バスの臨時便はありませんので，ご留意ください。



東千田キャンパス試験場（広島市）（広島市中区東千田町一丁目 1 番 89 号）

学部試験場　**法学部**

※　公共交通機関を利用してください。
東千田キャンパスの駐車場は利用できません。
また，駐車場の斡旋も行いません。

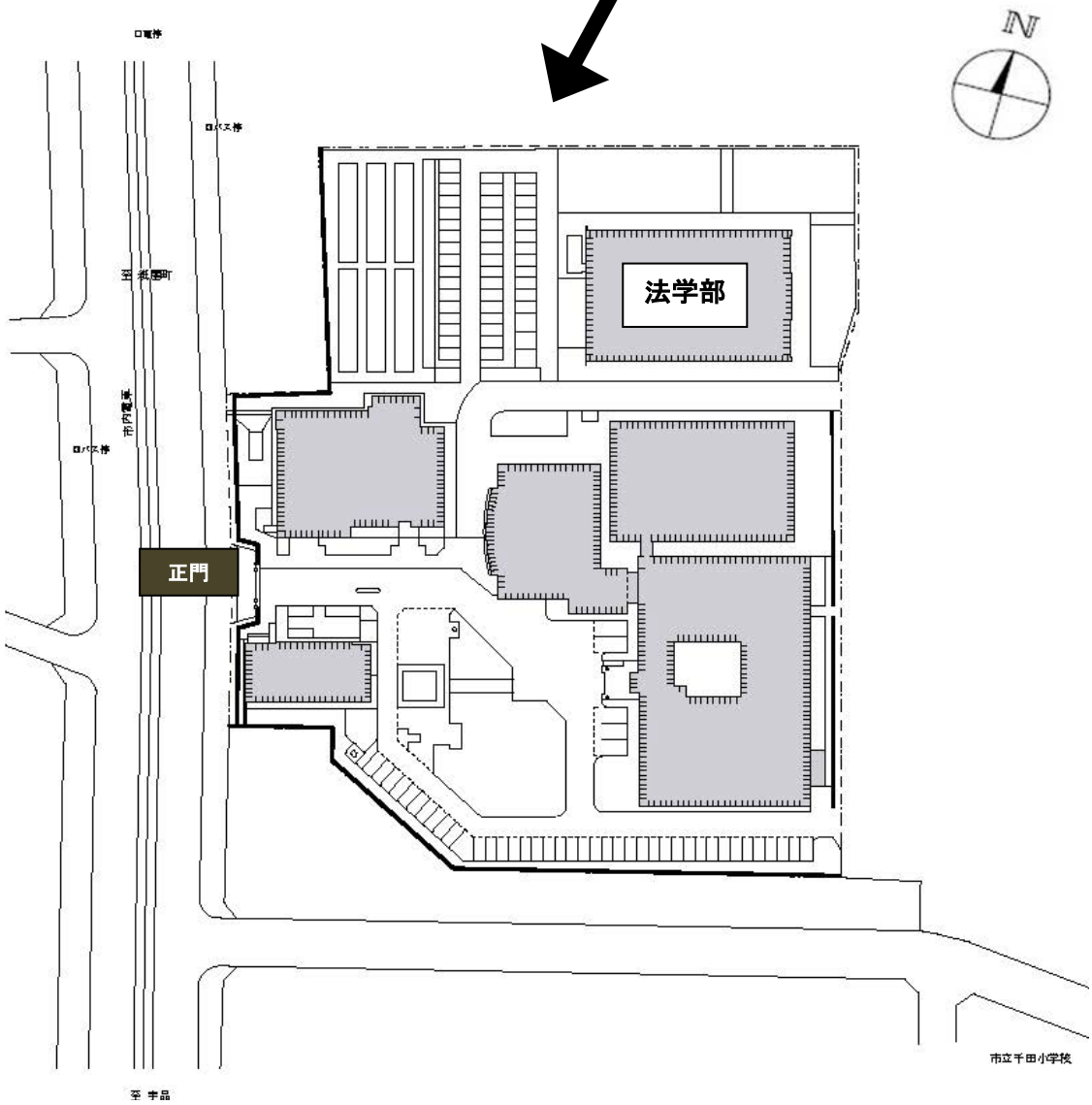
経　路：市内電車

・ＪＲ山陽本線・山陽新幹線広島駅前から市内電車（紙屋町東経由広島港行）で日赤病院前下車（所要時間約 30 分）

経　路：バス

・ＪＲ山陽本線･山陽新幹線広島駅前から東西線アルパーク方面行(No. 50)で，日赤病院前下車（所要時間約 12 分）

市内電車及びバスの臨時便はありませんので，ご留意ください。



学生生活のサポート

経済支援について

学生が経済事情に関わらず，安心して修学することができるよう，さまざまな経済支援制度を整備しています。
詳細は，各制度のホームページを参照してください。

（1） 高等教育の修学支援新制度（【入学料・授業料減免】＋【日本学生支援機構 給付奨学金】のセット）

令和 7 年度からの多子世帯への授業料等無償化についても，本制度により実施されます。
https://momiji.hiroshima-u.ac.jp/momiji-top/life/post_65.html

（2） 広島大学フェニックス奨学制度

https://momiji.hiroshima-u.ac.jp/momiji-top/life/keizaishien/phoenix.html

（3） 広島大学光り輝く奨学制度

https://momiji.hiroshima-u.ac.jp/momiji-top/life/keizaishien/hikarikagayaku.html

（4） 広島大学未来応援 HIZUKI 奨学制度

https://momiji.hiroshima-u.ac.jp/momiji-top/life/keizaishien/hizuki.html

（5） 日本学生支援機構 貸与奨学金

https://momiji.hiroshima-u.ac.jp/momiji-top/life/keizaishien/post_130.html

（6） 各種奨学団体（地方公共団体・民間奨学団体）の奨学金

https://momiji.hiroshima-u.ac.jp/momiji-top/life/keizaishien/post_134.html

＜経済支援に関する本学ホームページ＞
広島大学学生情報の森もみじ → 学生生活のサポート → 経済支援
https://momiji.hiroshima-u.ac.jp/momiji-top/life/keizaishien/financial.html

＜問合せ先＞
広島大学教育室教育部学生生活支援グループ（経済支援）
〒739-8514 東広島市鏡山一丁目 7 番 1 号（学生プラザ 3 階）
e-mail: gkeizai-group@office.hiroshima-u.ac.jp

広島大学フェニックス奨学制度

広島大学では，広島大学基金を基に，学力が優秀でありながら経済的理由により大学進学が困難な学生を支援する独自の奨学制度の一つとして「フェニックス奨学制度」を設けています。

※本奨学制度は，本学入学前に申請するものです。

支援内容

入学料 全額免除 ＋ 在学中の授業料 全額免除 ＋ 月額10万円の 奨学金給付

- 在学期間中は，大学が定める成績基準を満たす必要があります。満たさない場合，奨学生の資格を失います。
- 本学の大学院または専攻科に進学した場合は再度審査を行い，基準を満たす場合，奨学生として支援を継続します。
- 高等教育の修学支援新制度(以下，新制度といいます)に原則お申込みいただきます。
  新制度に採用された場合，入学料・授業料については，新制度による免除額を差し引いた額を大学が免除します。
  給付奨学金については，月額10万円から新制度による支給月額を差し引いた額を大学から支給します。

対象・採用人数

学力が優秀でありながら経済的理由により進学が困難な方で，次のいずれかの入試の志願者のうち，以下「選考基準」の2つの基準を満たす学部新入生15人程度

- 広島大学光り輝き入試 総合型選抜II型
- 広島大学光り輝き入試 学校推薦型選抜II型
  (医学部医学科(ふるさと枠)を除く)
- 一般選抜(前期日程・後期日程)

申請方法

詳細は，末尾に記載のHPをご参照ください。(12月中旬頃，HP更新予定)

【STEP1】申請書類の準備(12月中旬頃～)

【STEP2】申請書類の提出

・光り輝き入試志願者･･･1月下旬〆(予定)
・一般選抜志願者･･･････2月上旬〆(予定)

申請には，源泉徴収票や確定申告書など年収を証明する書類等が必要ですので，お早めにご準備ください。

選考基準

【学力の基準】

大学入学共通テストの得点が，原則として志願する学部・学科等の同テスト配点合計の80%以上であること

【経済的困窮度の基準】

令和7年1月～12月の総収入金額を対象とし，世帯員全員の年収・所得の合計金額から，家族構成や家庭事情等に応じて定める特別控除額を差し引いた金額が，本学で定めた収入基準額以下であること

(収入・所得の上限の目安)

収入の種類	給与所得(年金を含む)(年収) ※源泉徴収票の支払金額		給与所得以外(年収) ※確定申告書の所得金額(税込)	
通学形態	自宅	自宅外	自宅	自宅外
世帯人数3人	202万円	265万円	80万円	124万円
世帯人数4人	244万円	307万円	109万円	153万円
世帯人数5人	304万円	367万円	151万円	195万円

<お問合せ先> 広島大学 教育室教育部 学生生活支援グループ(フェニックス奨学制度担当)
〒739-8514 東広島市鏡山一丁目7番1号　TEL 082-424-6167

<HP> 広島大学 学生情報の森もみじ → 学生生活のサポート → 奨学金・奨学制度
→ 広島大学フェニックス奨学制度
https://momiji.hiroshima-u.ac.jp/momiji-top/life/keizaishien/phoenix.html

広島大学光り輝く奨学制度

広島大学では，広島大学基金を基に，人物及び学力が優秀でありながら経済的に困窮している学生を支援する独自の奨学制度の一つとして「光り輝く奨学制度」を設けています。

※本奨学制度は，本学学部2年次に申請するものです。

支援内容

在学中（3年次以降）の授業料全額免除 ＋ **月額10万円の奨学金給付**

- 在学期間中は，大学が定める成績基準を満たす必要があります。満たさない場合，奨学生の資格を失います。
- 本学の大学院または専攻科に進学した場合は再度審査を行い，基準を満たす場合，奨学生として支援を継続します。
  なお，大学院または専攻科の入学料も全額免除されます。
- 高等教育の修学支援新制度（以下，新制度といいます）に原則お申込みいただきます。
  新制度に採用された場合，授業料については，新制度による免除額を差し引いた額を大学が免除します。
  給付奨学金については，月額10万円から新制度による支給月額を差し引いた額を大学から支給します。

対象・採用人数

申請時学部2年次生（令和6年度入学生）で，人物及び学力が優秀でありながら経済的に困窮しており，以下「選考基準」の3つの基準を満たす者の中から若干名

（ただし，広島大学光り輝き入試 学校推薦型選抜II型 医学部医学科（ふるさと枠）で入学した者を除く）

申請方法

詳細は，末尾に記載のHPをご参照ください。
（12月中旬頃，HP更新予定）

申請期間は，1月を予定しています。
申請には，源泉徴収票や確定申告書など年収を証明する書類等が必要ですので，お早めにご準備ください。

選考基準

【学力の基準】

所属学部の標準修得単位数を修得し，1年次から2年次前期までの通算GPAが80以上であること

【人物評価の基準】

入学時から出願時までの間に広島大学学生懲戒規則により懲戒処分を受けていないこと

【経済的困窮度の基準】

令和7年1月～12月の総収入金額を対象とし，世帯員全員の年収・所得の合計金額から，家族構成や家庭事情等に応じて定める特別控除額を差し引いた金額が，本学で定めた収入基準額以下であること

（収入・所得の上限の目安）

収入の種類	給与所得（年金を含む）（年収）※源泉徴収票の支払金額		給与所得以外（年収）※確定申告書の所得金額（税込）	
通学形態	自宅	自宅外	自宅	自宅外
世帯人数3人	202万円	265万円	80万円	124万円
世帯人数4人	244万円	307万円	109万円	153万円
世帯人数5人	304万円	367万円	151万円	195万円

＜お問合せ先＞ 広島大学 教育室教育部 学生生活支援グループ（光り輝く奨学制度担当）
〒739-8514 東広島市鏡山一丁目7番1号　TEL 082-424-6162，6167

＜HP＞ 広島大学 学生情報の森もみじ → 学生生活のサポート → 奨学金・奨学制度
→ 広島大学光り輝く奨学制度
https://momiji.hiroshima-u.ac.jp/momiji-top/life/keizaishien/hikarikagayaku.html

広島大学未来応援HIZUKI奨学制度

広島大学では，本学のご卒業で匿名の方の寄付を原資として，「未来応援HIZUKI奨学制度」を設けています。

本制度は，広島県内の児童養護施設，児童心理治療施設，児童自立支援施設，自立援助ホーム，ファミリーホーム又は里親家庭の出身者で，明確な目的意識をもって本学で学ぶ意欲がありながら大学進学が経済的に困難な状況にある者の進学を後押しし，入学後には安心して勉学に専念できるように支援することを目的としています。

※本奨学制度は，本学入学前に申請するものです。

支援内容

修学準備金 30万円（入学時に給付） ＋ 月額2万円の奨学金給付（6月と12月は2.5万円） ＋ 池の上学生宿舎（東広島市）の寄宿料・共通経費の免除

- 大学が定める成績基準を満たさない場合や処分により停学となった場合は，奨学生の資格を失います。
- 奨学金は，在学中（標準修業年限終了まで）に給付されます。
- 広島大学池の上学生宿舎（東広島市）に入居する場合は，寄宿料及び共通経費が免除されます。
- 高等教育の修学支援新制度やその他各種奨学金との併願・併給も可能です。

対象

以下の要件をすべて満たす者

- 申請時点において，広島県内の児童養護施設，児童心理治療施設，児童自立支援施設，自立援助ホーム，ファミリーホーム又は里親家庭のいずれかで生活する高校3年生であること。
- 明確な目的意識をもって広島大学で学ぶ意欲があること。
- 経済的に困窮していること。
- 児童養護施設等の長（ファミリーホーム及び里親家庭にあっては養育者）の推薦を受けること。

申請方法

詳細は，末尾に記載のHPをご参照ください。
（12月上旬頃，HP更新予定）

【STEP1】申請書類の準備
（12月上旬～）

【STEP2】申請書類の提出
（1月下旬～（予定））

選考方法・採用人数

本制度に申請された方のうち，本学入学試験に合格し，申請書類から以下2つの基準を満たしたことが確認できた方の中から3人を奨学生として選考します。入学者選抜で得られた学業成績の結果を考慮する場合があります。

（1）主体性を持ち，積極的に学ぶ姿勢を持っていること
（2）強い向上心，チャレンジ精神をもって勉学に励むこと

なお，本制度に申請し，上記（1）・（2）の基準を満たしながら奨学生に採用されなかった者が広島大学池の上学生宿舎（東広島市）に入居する場合は，その寄宿料及び共通経費を免除します。

＜お問合せ先＞ 広島大学 教育室教育部 学生生活支援グループ（未来応援HIZUKI奨学制度担当）
〒739-8514 東広島市鏡山一丁目7番1号　TEL 082-424-6167

＜HP＞ 広島大学 学生情報の森もみじ → 学生生活のサポート → 奨学金・奨学制度
→ 広島大学未来応援HIZUKI奨学制度
https://momiji.hiroshima-u.ac.jp/momiji-top/life/keizaishien/hizuki.html

学生宿舎及び住居について

(1) 法学部(昼間・夜間主コース)及び経済学部(夜間主コース), 並びに医学部, 歯学部及び薬学部の教育環境について

法学部(昼間・夜間主コース)及び経済学部(夜間主コース)の学生は, 主に東千田キャンパス(広島市)で学び(※1), 医学部, 歯学部及び薬学部の学生は, 主に霞キャンパス(広島市)で学んでいます(※2)。そのため, 1 年次から広島市内に生活基盤を置き, 卒業までの勉学に取り組めます。

(※1)法学部(昼間コース)の学生は, 一部の授業を東広島キャンパス(東広島市)や霞キャンパス(広島市)で受講します。
(※2)医学部, 歯学部及び薬学部の学生は, 一部の授業を東広島キャンパス(東広島市)で受講します。

(2) 池の上学生宿舎(東広島キャンパス)について

① 所在地等

〒739-0046 東広島市鏡山二丁目 812 番地の 62

② 応募資格

令和 8 年 4 月入学の学部生(編入学生を含む), 大学院生のうち, もっとも経済的な通常の経路・方法によりその通学時間が片道概ね 2 時間を超え, かつ, 経済的に困窮していると認められる者

※ 総合科学部国際共創学科の志願者で入居希望の方は応募方法が異なります。
入学試験出願後に別途支援室からご連絡します。

③ 募集人員等

宿舎区分	男子学生宿舎(A タイプ)	男子学生宿舎(B タイプ)	学生宿舎新館(C タイプ)	女子学生宿舎(D タイプ)
入居定員	158 名	55 名	49 名	105 名
募集人員	約 120 名	約 30 名	男子のみ約 20 名	約 70 名
寄宿料(月額)	7,500 円	4,700 円	15,000 円	4,700 円
共通経費(月額)	1,900 円	2,000 円	1,200 円	2,000 円
設備	・A タイプ: (個室)ベッド(棚付)・机・椅子・エアコン・ミニキッチン等 (各階共用)洗濯室・浴室・トイレ・談話室(2・4 階)			
	・B・D タイプ: (個室)ベッド・机・椅子・エアコン・書籍棚・洗面・トイレ等 (各階共用)洗濯室・浴室・談話室・補食室			
	・C タイプ: (個室)ベッド・机・椅子・エアコン・ミニキッチン・洗面・風呂・トイレ 3 点ユニット (各階共用)洗濯室			

入居許可期間は, 令和 8 年 4 月 1 日から令和 10 年 3 月 24 日までです。
光熱水料及び洗濯室使用料が別途発生します(合計月額約 10,000 円)。
交換留学生受入れのため, 原則として, 休業期間中の一定期間で居室を空けていただきます。(注)

募集人員等の内容は, 令和 7 年 7 月時点での予定です。本要項発表後に変更となる場合がありますので, 内容は入居者募集要項でご確認ください。

また, 入居者自身で生活ごみを正しく分別し搬出をしていただくことと, 共用箇所(廊下, 階段, 浴室, トイレ等)の美化維持に協力をしていただくことをご了承の上で入居をお願いします。

(注)
ア 休業期間中の一定期間とは, 夏季休業・冬季休業及び学年末・春季休業の開始後と終了前の 1 週間程度を除いた期間のことをいいます。
イ 居室を空けた期間の寄宿料等の額は, 日割り計算を行い減額します。
ウ 居室を空けることについて, 年に数回意向調査を行います。
エ 交換留学生の受入れ状況と宿舎の空室割合によっては, 居室を空けていただく必要がない場合もあります。

④ 入居者募集要項の請求方法等

入居者募集要項は，広島大学池の上学生宿舎ホームページよりダウンロードしてください。

（令和 7 年 12 月下旬掲載予定）

広島大学 池の上学生宿舎 ホームページ	https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyugaku/shien/jyuukyo/gakuseisyukusya/

インターネットの環境がない方は，**郵便番号・住所・氏名を明記し，180 円分（郵送料金の改定が行われた場合には，改定後の料金分）の切手を貼付した返信用封筒（角形 2 号，横 24 ㎝×縦 33.2 ㎝）を送付し請求してください。封筒の表に「令和 8 年 4 月入学用　池の上学生宿舎入居者募集要項の請求」と朱書**してください。

＜入居者募集要項請求先及び選考書類提出先＞	
広島大学教育室教育部 学生生活支援グループ（学生宿舎担当）	〒739-8514　東広島市鏡山一丁目 7 番 1 号 phone：　082-424-5794

⑤ 選考書類の提出期間及び選考結果について

ア **選考書類提出期間は，令和 8 年 1 月 26 日から 2 月 4 日午後 5 時まで（必着）です。**

イ 選考結果について，前期日程は 3 月 10 日，後期日程は 3 月 20 日に本学ホームページにてお知らせします。

広島大学光り輝き入試合格者の選考結果については，前期日程と同様 3 月 10 日に本学ホームページにてお知らせします。

（3） アパート等について

① 東広島市内の概要等

東広島市内には広島大学指定下宿（アパート・マンション等）が約 8，000 室あります。東広島市では，1K もしくは 1DK タイプがほとんどで，6 畳から 10 畳・台所・バス・トイレ・エアコン（一部を除く）付きで，家賃は 25，000 円～55，000 円程度です。

② 広島市内の概要等

広島市内では，1K もしくは 1DK タイプのアパート等なら，6 畳から 8 畳・台所・バス・トイレ・エアコン（一部を除く）付きで，家賃は 30，000 円～80，000 円程度です。

キャンパス内全面禁煙について

広島大学は，令和 2 年 1 月からキャンパス内全面禁煙になっています。

ノートパソコンの必携化についてのご案内

広島大学では，「大学教育入門」等の講義やレポート作成，論文作成，オンラインでの授業等，多くの場面でパソコンを使用するため，ノートパソコンの必携化を実施しています。

履修登録や成績確認などの各種手続，教員や事務室からの連絡の確認なども，学生向け情報ポータルサイト「学生情報の森-もみじ」(https://momiji.hiroshima-u.ac.jp/)からログインして行う等，学生生活全般においてパソコンが必要となりますので，ご準備をお願いします。

(参考)

以下の Web サイトで，令和 7 年度のノートパソコン必要条件をご確認いただけます。
令和 8 年度の詳細については，12 月頃に以下の Web サイトで公表予定です。
https://www.hiroshima-u.ac.jp/about/initiatives/jyoho_ka/hikkei_pc

- 必要条件は毎年見直しを行います。
- 学部・学科等によって OS 等を指定される場合があります。
- 条件を満たすノートパソコンを既にお持ちの場合は，新たに購入される必要はありません。

［重要］経済的事情によりノートパソコンを用意することが困難な方へ

経済的事情によりノートパソコンを用意することが困難な学生のうち，**本学が定める条件**を満たす希望者には本学からノートパソコンを1年間無料で貸与します。**本学が定める条件**については，合格者が閲覧できる入学生の手引をご確認ください。希望者は，入学手続時に申請していただきます。

＜問合せ先＞	
広島大学財務・総務室情報部 情報化推進グループ	phone： 082-424-5687 受付時間　午前 9 時から午後 5 時まで(土日・祝日を除く) e-mail： st-pc@ml.hiroshima-u.ac.jp

広島大学

大学の理念

平和を希求する精神　　地域社会・国際社会との共存
新たなる知の創造　　絶えざる自己変革
豊かな人間性を培う教育

学部等照会先

学部名等	phone	住所	
総合科学部	082-424-6303	〒739-8521	東広島市鏡山一丁目７番１号
文学部	082-424-6613	〒739-8522	東広島市鏡山一丁目２番３号
教育学部	082-424-6725	〒739-8524	東広島市鏡山一丁目１番１号
法学部（昼間コース）	082-542-7057	〒730-0053	広島市中区東千田町一丁目１番 89 号
法学部（夜間主コース）	082-542-6998		
経済学部（昼間コース）	082-424-7217	〒739-8525	東広島市鏡山一丁目２番１号
経済学部（夜間主コース）	082-542-6961	〒730-0053	広島市中区東千田町一丁目１番 89 号
理学部	082-424-7320	〒739-8526	東広島市鏡山一丁目３番１号
医学部	082-257-5049	〒734-8553	広島市南区霞一丁目２番３号
歯学部	082-257-5613		
薬学部	082-257-5777		
工学部	082-424-7524	〒739-8527	東広島市鏡山一丁目４番１号
生物生産学部	082-424-7915	〒739-8528	東広島市鏡山一丁目４番４号
情報科学部	082-424-7611	〒739-8527	東広島市鏡山一丁目４番１号
高大接続・入学センター（※）	082-424-2993	〒739-8511	東広島市鏡山一丁目３番２号

（※）高大接続・入学センターe-mail アドレス：nyusi-group@office.hiroshima-u.ac.jp

受付時間　午前 9 時から午後 5 時まで
（ただし，法学部夜間主コース・経済学部夜間主コースについて，授業期間は
午後 1 時から午後 8 時まで，休業期間は午前 9 時から午後 5 時まで）
土日祝日，夏季休業日（8 月 12 日～8 月 15 日）及び年末年始の休日（12 月 27 日～1 月 4 日）を除く
※夏季休業日は各学部等で異なることがあります。

インターネット出願及び UCARO の操作方法等に関する問合せ先

インターネット出願・UCARO ヘルプデスク（日本語対応のみ）
受付時間：【4 月から 8 月】
午前 10 時から午後 1 時まで，午後 2 時から午後 6 時まで
（土・日・祝日を除く）
【9 月から 3 月】
午前 10 時から午後 6 時まで
（年末年始の休日（12 月 30 日～1 月 3 日）を除く）
phone：03-6634-6494
※日本国外及び IP 電話からもご利用いただけます。